2026(令和８年度)

# 松 本 市
# 教育要覧

松本市教育委員会

# 松本市子どもの権利に関する条例（平成２５年３月制定）

前文

わたしたちは、「すべての子どもにやさしいまち」をめざします。

１　どの子もいのちと健康が守られ、本来もっている生きる力を高めながら、社会の一員として成長できるまち

２　どの子も愛され、大切に育まれ、認められ、家庭や学校、地域などで安心して生きることができるまち

３　どの子も松本の豊かな美しい自然と文化のなかで、のびのびと育つまち

４　どの子も地域のつながりのなかで、遊び、学び、活動することができるまち

５　どの子も自由に学び、そのための情報が得られ、支援が受けられ、自分の考えや意見を表現でき、尊重されるまち

６　どの子もいろいろなことに挑戦し、たとえ失敗しても再挑戦できるまち

# 松 本 市 市 民 憲 章

昭和５２年１０月２４日　議決
昭和５３年やまびこ国体と市制施行
７０周年を記念して制定しました

松本市は、北アルプスの山なみと城の風姿に象徴される美しいまちです。
私たちは、このふるさとに誇りをもち、幸せで豊かなまちづくりをめざして、つぎの三つの願いを貫きます。

1　松本市民は、おたがいの連帯感をつよめ、自由と自治を尊重しましょう。
1　松本市民は、人間性をつちかう教育を重んじ、文化をたいせつにしましょう。
1　松本市民は、自然を愛し、まちの緑とすんだ川を守りましょう。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

## 都 市 宣 言

| | |
|---|---|
| 安全都市宣言 | 昭和３７年3月２９日宣言 |
| 公明選挙都市宣言 | 昭和３８年3月　７日宣言 |
| 心身障害者福祉都市宣言 | 昭和４９年6月２８日宣言 |
| 部落解放都市宣言 | 昭和５１年9月２８日宣言 |
| 音楽とスポーツ都市宣言 | 昭和６０年9月２６日宣言 |
| 平和都市宣言 | 昭和６１年9月２５日宣言 |
| 暴力追放都市宣言 | 昭和６３年2月２４日宣言 |
| <献血・献眼・献腎>三献運動推進都市宣言 | 平成　９年3月１３日宣言 |
| 健康寿命延伸都市宣言 | 平成２５年3月１４日宣言 |

## 姉 妹 都 市

| | |
|---|---|
| アメリカ合衆国ユタ州ソルトレークシティ | 昭和３３年１１月提携 |
| 神奈川県藤沢市 | 昭和３６年　７月提携 |
| 兵庫県姫路市 | 昭和４１年１１月提携 |
| 岐阜県高山市 | 昭和４６年１１月提携 |
| ネパール連邦民主共和国カトマンズ市 | 平成　元年１１月提携 |
| スイス連邦ベルン州グリンデルワルト村 | 昭和４７年　４月提携（旧安曇村） |
| | 平成１７年　５月姉妹都市交流継続に合意 |

## 文化・観光交流都市

| | |
|---|---|
| 石川県金沢市 | 平成２０年　７月締結 |
| 北海道札幌市 | 平成２２年　９月締結 |
| 鹿児島県鹿児島市 | 平成２４年　９月締結 |

## 友 好 都 市

| | |
|---|---|
| 中華人民共和国河北省廊坊市 | 平成　７年　３月提携 |

## 姉妹館（国宝旧開智学校）

| | |
|---|---|
| 愛媛県西予市開明学校 | 昭和６２年１０月提携 |
| 静岡県松崎町旧岩科学校 | 平成１７年１１月提携 |

# 松　本　市　の　概　要

## 1　市の沿革

松本市は、長野県のほぼ中央部西側に位置し、西は中部山岳国立公園に包含される日本アルプスの連峰を望み、東は美ヶ原高原に続く地域で、多くの河川による扇状地などから形成されています。

平安時代中期に編まれた『和名類聚抄（わみょうるいじゅしょう）』には、信濃の国府の所在地が筑摩郡と記され、この頃にはすでに政治文化の中心地であったことが分かります。江戸時代には、松本城を中心とした６万石の城下町として発展し、産業の町としても繁栄しました。

明治４年、廃藩置県により筑摩県となり、明治９年長野県と合併するまで県庁が置かれました。明治４０年には市制を施行し、その後隣村との合併等を経て、長野県の産業・文化の中心地として大きく飛躍してきました。

平成１２年１１月１日には特例市の指定を受け、地方分権の推進と個性豊かなまちづくりを進め、平成１７年４月の四賀村、安曇村、奈川村及び梓川村との合併、また、平成２２年３月の波田町との合併により、新たな松本市として歩み始めました。

令和３年４月１日には中核市に移行し、県から新たに約２，３００の事務権限の移譲を受け、多様化する市民ニーズに迅速かつ的確に対応するとともに、自立した行政運営を図りながら、２０年、３０年先を見据えた持続可能なまちづくりを進めています。

## 2　市の位置・面積（基準　松本市役所）

位　　置　　東経 137°58′19″　　北緯 36°14′17″
面　　積　　978.47㎢
広　　さ　　東西 52.2㎞　　南北 41.3㎞
標　　高　　592.21m

## 3　面積と人口の推移（各年５月１日現在）

| 年 | 面積（㎢） | 世帯数（世帯） | 人口（人） | | | 人口密度（人口／㎢） | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 総数 | 男 | 女 | | |
| 明治 40 年 | 12.17 | 6,641 | 31,866 | 15,667 | 16,199 | 2,618 | 市制施行 |
| 大正 5 年 | 12.17 | 8,374 | 42,737 | 21,031 | 21,706 | 3,512 | |
| 大正 9 年 | 12.17 | 9,541 | 49,607 | 23,271 | 26,336 | 4,076 | 第１回国勢調査 |
| 昭和 5 年 | 18.80 | 14,648 | 72,165 | 35,797 | 36,368 | 3,839 | 大正 14 年 1 村合併による |
| 昭和 20 年 | 19.87 | 16,753 | 76,532 | 35,080 | 41,452 | 3,852 | 昭和 18 年 1 部合併による |
| 昭和 30 年 | 214.85 | 30,925 | 145,228 | 71,047 | 74,181 | 676 | 昭和 29 年 13 カ村合併による |
| 昭和 35 年 | 226.14 | 34,800 | 148,710 | 71,626 | 77,084 | 658 | |
| 昭和 40 年 | 226.20 | 39,789 | 154,131 | 73,840 | 80,291 | 681 | |
| 昭和 45 年 | 226.20 | 45,421 | 162,931 | 78,733 | 84,198 | 720 | |
| 昭和 50 年 | 264.30 | 55,007 | 185,595 | 89,886 | 95,709 | 702 | 昭和 49 年本郷村との合併による |
| 昭和 55 年 | 264.30 | 60,594 | 192,085 | 93,731 | 98,354 | 727 | |
| 昭和 60 年 | 264.60 | 64,192 | 197,340 | 96,803 | 100,537 | 746 | |
| 平成 12 年 | 265.87 | 80,367 | 208,056 | 102,430 | 105,626 | 782 | 特例市の指定を受ける |
| 平成 17 年 | 919.35 | 90,308 | 228,376 | 112,211 | 116,165 | 248 | 四賀村･安曇村･奈川村･梓川村との合併による |
| 平成 22 年 | 978.77 | 98,597 | 243,055 | 119,182 | 123,873 | 248 | 平成 22 年 3 月波田町との合併による |
| 平成 25 年 | 978.77 | 101,604 | 243,064 | 119,131 | 123,933 | 248 | |
| 平成 26 年 | 978.77 | 102,275 | 242,458 | 118,684 | 123,774 | 247 | |
| 平成 27 年 | 978.47 | 102,834 | 241,846 | 118,375 | 123,471 | 247 | |
| 平成 28 年 | 978.47 | 103,350 | 241,279 | 118,161 | 123,118 | 247 | |
| 平成 29 年 | 978.47 | 104,070 | 240,470 | 117,740 | 122,730 | 246 | |
| 平成 30 年 | 978.47 | 104,971 | 239,757 | 117,427 | 122,330 | 245 | |
| 令和元年 | 978.47 | 105,681 | 238,990 | 116,974 | 122,016 | 244 | |
| 令和 2 年 | 978.47 | 106,452 | 238,249 | 116,733 | 121,516 | 243 | 中核市に移行する |
| 令和 3 年 | 978.47 | 107,422 | 237,617 | 116,465 | 121,152 | 243 | |
| 令和 4 年 | 978.47 | 108,059 | 236,640 | 115,975 | 120,665 | 242 | |
| 令和 5 年 | 978.47 | 109,006 | 235,933 | 115,691 | 120,242 | 241 | |
| 令和 6 年 | 978.47 | 109,886 | 234,740 | 115,088 | 119,652 | 240 | |
| 令和 7 年 | 978.47 | 110,327 | 233,100 | 114,244 | 118,856 | 238 | |
| 令和 8 年 | 978.47 | 110,937 | 231,343 | 113,428 | 117,915 | 236 | |

資料：ＤＸ推進本部

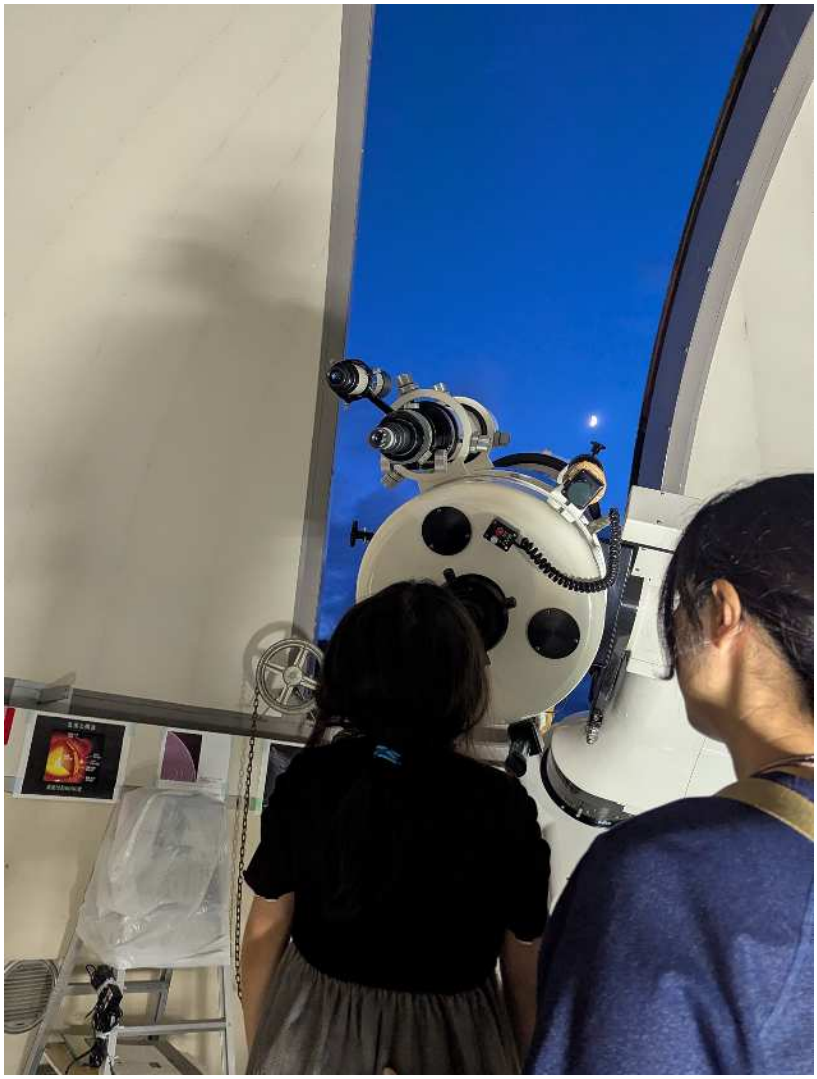
# 目　　次


松本市の概要
第１編　松本市の教育
　Ⅰ　教育委員会
　　１　教育長・教育委員　・・・・・３
　　２　教育委員会実施状況（令和７年度）　・・・・・４
　　３　総合教育会議の実施状況（令和７年度）　・・・・・７
　　４　教育委員会組織図　・・・・・８
　　５　教育委員会職員数　・・・・１０
　Ⅱ　教育の基本計画
　　１　第３次松本市教育振興基本計画　・・・・１１
　　２　松本市教育大綱　・・・・１３
　　３　教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価　・・・・１３
　　４　学都松本推進事業　・・・・１４
　　５　令和８年度教育委員会各課重点目標　・・・・１６
　Ⅲ　教育財政
　　１　教育関係予算の概要　・・・・１７
第２編　子どもの教育の充実（学校教育）
　Ⅰ　学校教育の充実
　　１　概要　・・・・２１
　　２　重点施策　・・・・２１
　　３　市立学校一覧　・・・・３２
　　４　学校教職員数　・・・・３４
　　５　学校基本調査児童・生徒数　・・・・３６
　　６　特色ある学校行事と学年行事　・・・・３８
　　７　各校の研究テーマ　・・・・４４
　　８　中学校卒業者の進路状況　・・・・４６
　　９　学校保健　・・・・４６
　　10　特別支援教育　・・・・４７
　　11　学校施設　・・・・４８
　　12　市立外の学校等　・・・・５５
　Ⅱ　学校給食と食育の推進（学校給食）
　　１　概要　・・・・５９
　　２　重点施策　・・・・５９
　　３　学校給食の実施状況　・・・・６０
　　４　施設設備の概要　・・・・６４
　　５　栄養摂取基準　・・・・６５
　　６　学校給食センター再整備事業　・・・・６５
第３編　生涯学習の推進（社会教育）
　Ⅰ　生涯学習の推進
　　１　概要　・・・・６９
　　２　重点施策　・・・・６９
　　３　事業の内容　・・・・６９
　　４　社会教育施設　・・・・７２
　Ⅱ　公民館の学びを通した地域づくり
　　１　概要　・・・・８１
　　２　重点施策　・・・・８１
　　３　公民館事業の概要　・・・・８１
　　４　公民館施設一覧　・・・・８４
　　５　利用状況並びに活動状況　・・・・８８

Ⅲ　図書館運営の充実
　1　概要　・・・・９２
　2　沿革　・・・・９２
　3　重点施策　・・・・９４
　4　事業の内容　・・・・９５
　5　施設の概要　・・・・９７
　6　松本市図書館利用状況　・・・１０２
　7　団体貸出等利用状況（中央図書館）　・・・１０４
資料編
　Ⅰ　令和８年度教育委員会各課重点目標　・・・１０７
　Ⅱ　教育委員会関係委員名簿　・・・１２５
　Ⅲ　ホームページ・ＳＮＳ　・・・１３３
　Ⅳ　定期刊行物　・・・１３５

# 第1編

# 松本市の教育



星空散歩「月面Xを見よう」
（教育文化センター）

# Ⅰ　教育委員会

## 1　教育長・教育委員

### ⑴　教育長



**曽根原　好彦**
就任　令和７年４月１日
任期　令和９年３月３１日（１期目）

### ⑵　教育委員



教育長職務代理者
**宮下　昌史**
就任　令和７年４月１日
任期　令和１１年３月３１日（１期目）



委員
**佐藤　佳子**
就任　令和６年１２月２５日
任期　令和１０年１２月２４日（２期目）



委員
**新井　喜代加**
就任　令和７年１２月２６日
任期　令和１１年１２月２５日（１期目）



委員
**福澤　崇浩**
就任　令和４年１２月２６日
任期　令和８年１２月２５日（１期目）

## 2　教育委員会実施状況（令和７年度）

### ⑴　教育委員会の開催

ア　定例教育委員会　毎月１回開催

イ　臨時教育委員会　不定期開催　８回

### ⑵　教育委員会の開催経過

**第１回臨時教育委員会**

令和７年４月１日　大手会議室Ａ

［議案］

第 １ 号　教育長職務代理者の指名について

**第２回臨時教育委員会**

令和７年４月１７日　教育委員室

［議案］

第 １ 号　松本市教育長の職務に専念する義務の免除について

**第１回定例教育委員会**

令和７年４月２４日　教育委員室

［議案］

第 １ 号　令和７年度教育委員会各課重点目標について

第 ２ 号　第２次松本市スポーツ推進計画の策定に伴う計画案に対する教育委員会の意見について【非公開】

第 ３ 号　松本市社会教育委員の委嘱について【非公開】

第 ４ 号　松本市教育文化センター専門委員会委員の委嘱について【非公開】

第 ５ 号　松本市立特別支援学校設立準備委員会の設置について

第 ６ 号　市立特別支援学校の設置準備状況について【非公開】

［報告］　４

**第２回定例教育委員会**

令和７年５月２２日　教育委員室

［議案］

第 １ 号　松本市教育委員会職員の応援体制に関する規程の一部改正について

第 ２ 号　松本市教育文化センター運営委員会委員の委嘱について【非公開】

第 ３ 号　丸ノ内中学校改築事業について【非公開】

［報告］　５

**第３回臨時教育委員会**

令和７年６月９日　書面

［議案］

第 １ 号　第３回臨時松本市教育委員会の書面表決について

第 ２ 号　令和７年６月期期末手当及び勤勉手当の支給一時差止処分について【非公開】

**第３回定例教育委員会**

令和７年６月２７日　教育委員室

［議案］

第 １ 号　長野県教育委員会及び松本市教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて

第 ２ 号　松本市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について【非公開】

第 ３ 号　城東公民館長の任命について【非公開】

［報告］　６　［周知事項］　１

**第４回定例教育委員会**

令和７年７月２４日　教育委員室

［議案］

第 １ 号　令和６年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

第 ２ 号　松本市立小学校、中学校条例の一部改正について【非公開】

第 ３ 号　市立特別支援学校の設置について

第 ４ 号　丸ノ内中学校改築事業の基本計画の策定について【非公開】

第 ５ 号　松本市学校給食センター再整備事業について【非公開】

第６号　松本市公民館運営審議会委員の委嘱について【非公開】
第７号　松本市図書館協議会委員の任命について【非公開】
［報告］　1

第４回臨時教育委員会
令和７年８月２１日　教育委員室
［議案］
第１号　松本市いじめ問題対策調査委員の委嘱について【非公開】
［報告］　1

第５回定例教育委員会
令和７年８月２９日　教育委員室
［議案］
第１号　松本市立小・中学校、幼稚園職員服務規程の一部改正について
第２号　教育委員会における新たな情報発信プラットフォームの導入について【非公開】
［報告］　1

第６回定例教育委員会
令和７年９月２５日　教育委員室
［議案］
第１号　松本市教育文化センター運営委員会委員の委嘱について【非公開】
第２号　（仮称）松本市第一学校給食センター建設に係る財産取得の申出について【非公開】
［報告］　3

第７回定例教育委員会
令和７年１０月２３日　教育委員室
［議案］
第１号　松本市立小学校、中学校条例施行規則の一部改正について
第２号　第４次松本市教育振興基本計画の策定について【非公開】
［報告］　2　［周知］　1

第８回定例教育委員会
令和７年１１月２１日　教育委員室
［議案］
第１号　松本市学校給食センター運営委員会への諮問について【非公開】
第２号　松本市立小学校、中学校施設の開放に係る運用方法の見直しについて【非公開】
［報告］　3　［周知事項］　1

第９回定例教育委員会
令和７年１２月２５日　教育委員室
［議案］
第１号　松本市教育長の職務に専念する義務の免除について
第２号　教育文化センター再整備事業について【非公開】
第３号　市立特別支援学校の設置に係る取組状況について【非公開】
第４号　松本市学校給食費の改定について
第５号　令和７年度松本市公民館活動推進功労者について【非公開】
［報告］　7　［周知事項］　1

第５回臨時教育委員会
令和８年１月１５日　教育文化センター１階講義室
［議案］
第１号　松本市図書館へのＩＣ機器等の設置に伴う臨時休館日について

第６回臨時教育委員会
令和８年１月２２日　教育委員室
［議案］
第１号　菅野児童センターの整備計画について【非公開】
第２号　安曇小学校放課後子ども教室の移転について【非公開】
第３号　大野川小中学校の施設整備について【非公開】
第４号　学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）について【非公開】
［報告］　7

**第１０回定例教育委員会**

**令和８年1月２９日　教育委員室**

**［議案］**

**第 １ 号　松本市学校給食実施規則の一部改正について**

**［報告］　２**

**第１１回定例教育委員会**

**令和８年2月２０日　教育委員室**

**［議案］**

**第 １ 号　長野県教育委員会、長野市教育委員会及び松本市教育委員会による教員研修に関する連携協定書の締結について**

**第２号　松本市学校部活動活動の地域クラブ活動への移行検討協議会設置要綱の一部改正について**

**第３号　松本市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について**

**第４号　指導上の措置について【非公開】**

**第５号　地区公民館長の任命について【非公開】**

**［報告］　３**

**第７回臨時教育委員会**

**令和８年3月１９日　教育委員室**

**［議案］**

**第 １ 号　令和８年度版松本市教職員研修計画について**

**第２号　指導上の措置について【非公開】**

**［報告］　１**

**第１２回定例教育委員会**

**令和８年3月２６日　教育委員室**

**［議案］**

**第 １ 号　松本市社会教育委員会議規則の一部改正について**

**第 ２ 号　松本市立小中学校小規模特認校への通学支援実施要綱の廃止について**

**第 ３ 号　松本市いじめ問題対策専門員設置要綱の制定について**

**第 ４ 号　松本市立小学校及び中学校の通学区域外就学に関する事務取扱要綱の一部改正について**

**第 ５ 号　松本市あがたの森文化会館条例施行規則の一部改正について**

**第 ６ 号　重要文化財旧松本高等学校本館及び講堂保存活用計画の見直し結果について**

**第 ７ 号　松本市学校運営協議会委員及び地域学校協働活動推進員の委嘱について【非公開】**

**［報告］　５　［周知］　１**

**第８回臨時教育委員会**

**令和８年3月３０日　教育委員室**

**［議案］**

**第 １ 号　松本市教育委員会情報セキュリティ対策基本要綱の制定について**

⑶　関係団体との意見交換会の開催（令和７年度）

ア　子ども日本語教育センターと教育委員との意見交換会　　９月１８日

イ　松本市小中学校勤務の初任者との意見交換会　　１月１５日

ウ　市ＰＴＡ連合会との意見交換会　　１月２２日

⑷　市民と語る会

みんミラフォーラム　　２月　１日

## ３　総合教育会議の実施状況（令和７年度）

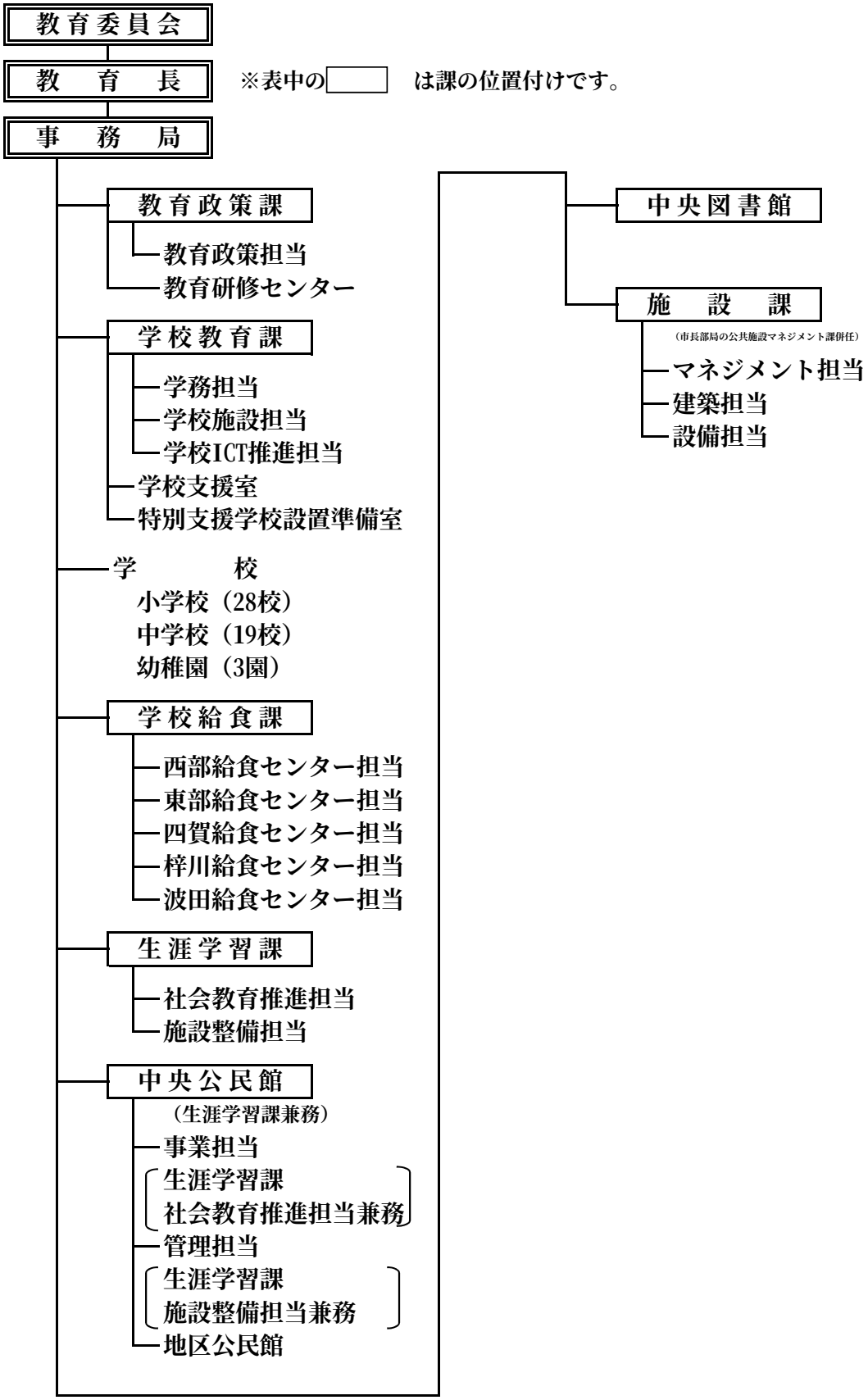
⑴　趣旨

市長と教育委員会が、教育に関する重点施策等について協議を行うものです。

⑵　実施状況

| 日　程 | 懇　談　内　容 |
|---|---|
| 5月29日 | 市立特別支援学校が目指すもの<br>～松本市のインクルーシブ教育の充実～ |
| 12月19日 | 松本市における部活動地域展開の現状と方向性 |

## 4　教育委員会組織図　　（令和８年４月１日）



（附属施設等一覧）

- 教育政策課
  - 教育研修センター
  - 教育文化センター
- 学校教育課
  - 学校支援室
  - 美ケ原少年自然の家
  - 山辺教育支援センター
  - 鎌田教育支援センター
  - 波田教育支援センター
  - 寿教育支援センター
  - オンライン教育支援センター
  - 特別支援学校設置準備室
- 学校給食課
  - 西部学校給食センター
  - 東部学校給食センター
  - 四賀学校給食センター
  - 梓川学校給食センター
  - 波田学校給食センター
- 生涯学習課
  - あがたの森文化会館
  - 同和教育集会所
  - 池上百竹亭
  - ふれあいパーク乗鞍
  - 奈川文化センター夢の森
- 中央公民館
  - 地区公民館
    - 第一地区公民館　神林公民館
    - 第二地区公民館　笹賀公民館
    - 第三地区公民館　芳川公民館
    - 東部公民館　寿公民館
    - 城北公民館　寿台公民館
    - 大手公民館　岡田公民館
    - 安原地区公民館　入山辺公民館
    - 城東公民館　里山辺公民館
    - 白板地区公民館　今井公民館
    - 田川公民館　内田公民館
    - 庄内地区公民館　本郷公民館
    - 鎌田地区公民館　松原地区公民館
    - 松南地区公民館　四賀公民館
    - 中山公民館　安曇公民館
    - 島内公民館　奈川公民館
    - 島立公民館　梓川公民館
    - 新村公民館　波田公民館
    - 和田公民館
  - Mウイング文化センター

- 中央図書館
  - 図書館分館
    - 南部図書館
    - あがたの森図書館
    - 鎌田図書館
    - 寿台図書館
    - 本郷図書館
    - 中山文庫
    - 島内図書館
    - 空港図書館
    - 梓川図書館
    - 波田図書館

## ５　教育委員会職員数　（令和８年５月１日）　　（　）内は市長部局との併任

| 区分 | | 教育長<br>部長 | 課長 | 課長<br>補佐 | 係長 | 主査 | 主査補 | 事務系 | 技術系 | 会計年度<br>任用職員 | 合計 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教育長 | | 1 | | | | | | | | | 1 | |
| 教育次長 | | 1<br>(1) | | | | | | | | | 1<br>(1) | (　)内 総務部長 |
| 教育監 | | 1 | | | | | | | | | 1 | |
| 事務局 | 教育政策課 | | 2 | 1 | 2 | 2 | | 3 | | 6 | 16 | 主査2名は指導主事 |
| | 学校教育課 | | 1 | 3 | 2 | 3 | | 8 | 3 | 5 | 25 | |
| | 特別支援学校設置準備室 | | [1] | 1 | 1 | | | | | | 2 | 室長は学校教育課長事務取扱<br>課長補佐１名（主任指導主事）<br>県教委派遣 |
| | 学校支援室 | | [1] | 2 | | 4 | | | | 11 | 17 | 課長補佐２名は主任指導主事、<br>主査は指導主事、<br>室長は教育監事務取扱 |
| | 学校給食課 | | 1 | 7 | 3 | 2 | | 2 | 54 | 110 | 179 | 職名栄養士、調理員、<br>栄養教諭は技術系 |
| | 生涯学習課 | | 1 | 3 | 2 | 1 | 1 | 7 | | 12 | 27 | 課長は中央公民館長兼務 |
| | 施設課 | | (1) | (2) | (2) | (1) | | (10) | (4) | (2) | (22) | (　)内 公共施設マネジメント課 |
| | 小計 | 3<br>(1) | 5<br>(1) | 17<br>(2) | 10<br>(2) | 12<br>(1) | 1<br>0 | 20<br>(10) | 57<br>(4) | 144<br>(2) | 269<br>(23) | |
| 教育機関 | 小学校 | | | | | | 1 | | 7 | 77 | 85 | 職名栄養士、調理員は技術系 |
| | 中学校 | | | | | 2 | 1 | | 3 | 68 | 74 | 小中併設校は全て小学校に含む |
| | 幼稚園 | | | 1 | | 3 | | 5 | 3 | 13 | 25 | 幼稚園教諭は事務系に含む |
| | 中央公民館 | | (35) | | 1 | 6 | 1 | 26 | | 38 | 72<br>(35) | 会計年度任用職員35名は地区公民館長。併任は地域づくりセンター長（館課長） |
| | 中央図書館 | | 1 | 2 | 3 | | | 8 | | 45 | 59 | 会計年度任用職員10名は分館長<br>4月～6月1名育休取得により減 |
| | 小計 | | 1<br>(35) | 3 | 4 | 11 | 3 | 39 | 13 | 241 | 315<br>(35) | |
| 合計 | | 3<br>(1) | 6<br>(36) | 20<br>(2) | 14<br>(2) | 23<br>(1) | 4<br>0 | 59<br>(10) | 70<br>(4) | 385<br>(2) | 584<br>(58) | |

派遣等職員数

| 派遣先 | 課長 | 課長<br>補佐 | 係長 | 主査 | 主査補 | 事務系 | 技術系 | 合計 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 松本市・山形村・朝日村中学校組合 | | 1 | | | | 1 | | 2 | |
| 合計 | | 1 | | | | 1 | | 2 | |

# Ⅱ　教育の基本計画

## 1　第３次松本市教育振興基本計画

### ⑴　「子どもの育ちと市民の学びを支える学都松本」の実現に向けて

#### ア　策定の趣旨

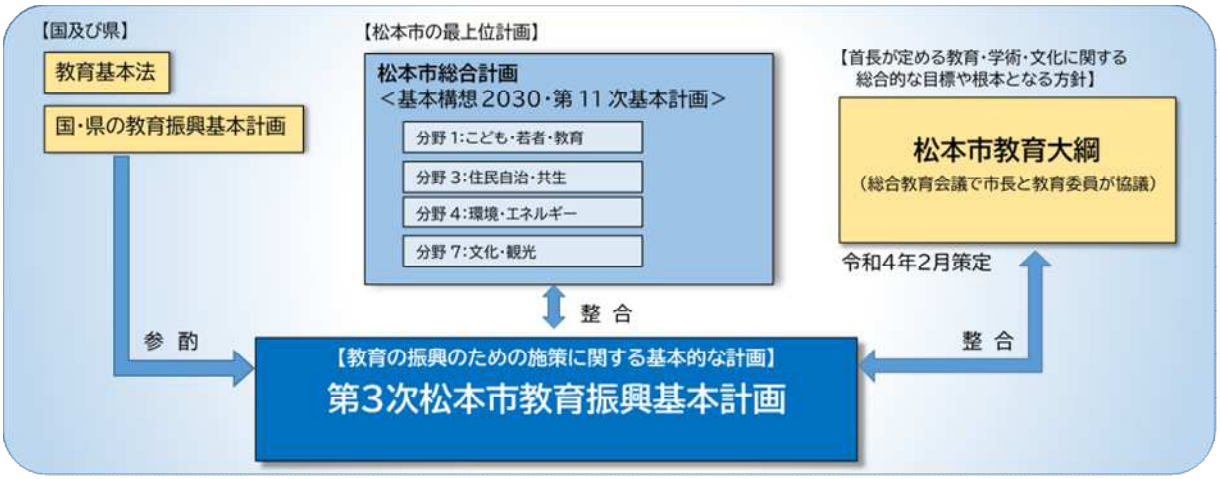
令和４年６月、松本市の教育の目指すべき方向性及び目標を明らかにし、その目標ごとの具体的な事業などを定めた第３次松本市教育振興基本計画「子どもの育ちと市民の学びを支える学都松本」を策定しました。

この計画は、『学びに、遊びや体験を。生涯を通じた学びを保障する松本まるごと学都構想』を具現化するため、各分野の方針ごとに【現状と課題】【施策の方向性】【主要事業一覧】の３つで構成されています。

急速に変化する社会情勢や、多様化する市民ニーズ（アンケート調査結果など）を踏まえて【現状と課題】を概括し、今後５年間の計画期間で特に重点的に取り組む【施策の方向性】を記載しています。また、【主要事業一覧】は、【施策の方向性】に関連する既存（令和３年度）の事業を一覧で掲載しています。

#### イ　位置付け

第２次計画の策定から５年が経過し、教育を取り巻く環境が目まぐるしく変化する状況の中、松本市の教育・学術及び文化の振興に関する総合的な施策の目標や根本となる方針として、令和４年２月に市長が新たに教育大綱を策定しました。この教育大綱と整合を図り、市民アンケート等を基にして、これからの松本市の教育の目指す姿を見据え、新たに第３次の教育振興基本計画を策定しました。




### ⑵　基本的理念　～子どもの育ちと市民の学びを支える学都松本～

生きることは学ぶこと。学ぶことは生きること。
自分らしく生きるために欠かすことのできない学び。
そのためには、一人ひとりのいのちの尊厳が守られなければなりません。
すべての人が互いを認め合い、自分らしく生きていく、その権利を保障していく。
すべての人がさまざまな経験を積み重ね、自分らしい学びを深めていく、その機会を保障していく。

松本市は「子どもの権利に関する条例」を制定し、「すべての子どもにやさしいまち」を目指しています。
子どもにやさしいまちは、すべての市民にとっても、魅力あるまちとなります。
大人は、子どもの声に耳を傾け、その思いや気持ちを受け止め、健やかな育ちと豊かな学びを支えていく。
子どもも大人も、生涯を通じて学び続け、ともに成長し、自分らしく生きていく。
**松本市は、「子どもの育ちと市民の学びを支える学都松本」を実現していきます。**

### ⑶　特徴

#### ア　組織を横断する複合的な体系

第３次計画では、常に組織横断的な視点をもって各種事業を推進することを大切にしていきます。そこで、複数の担当課が一つの事業を連携・協働して推進する姿勢を複合的な体系図として示すこととしました。

#### イ　遊びや体験の重視

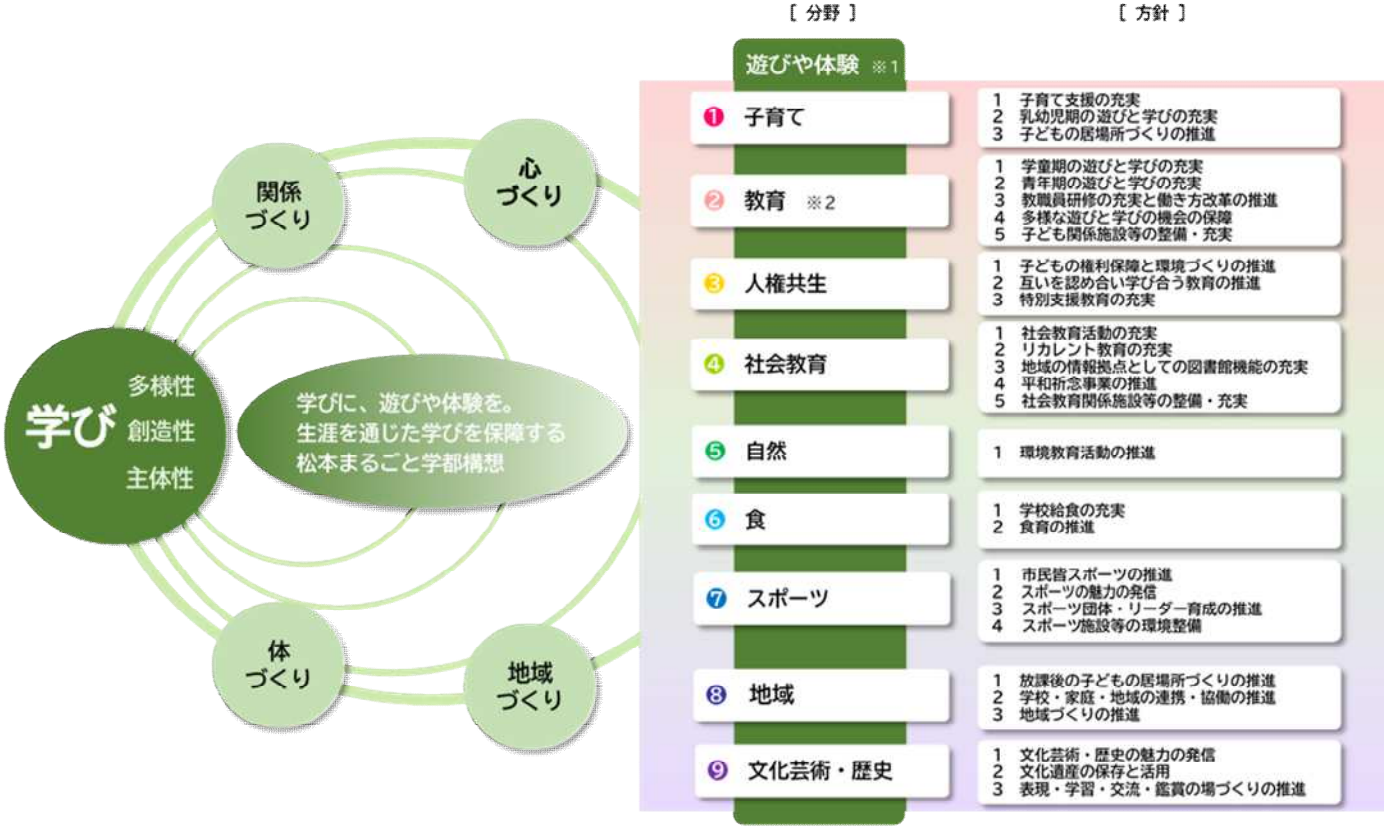
私たちは、学びを支える「楽しさ」を奪い、子どもにとっての豊かな学びの可能性を狭めてこなかったでしょうか。

学びを動かしていく原動力には、もっと知りたい、もっと深めたいという興味・関心や好奇心があります。

夢中になって遊ぶこと（遊育）。他者との関わりのなかで心を動かされること（情動）。

こうした経験の積み重ねが、学びに対する意欲を喚起し、多様性・創造性・主体性を育む資質や能力の育成につながっていくものと考えます。

そこで、第３次計画では、教育にかかわるすべての事業を、「遊び」や「体験」の要素を意識して推進していくこととしました。



## ２　松本市教育大綱

令和４年２月１４日に総合教育会議を開催し、教育長及び教育委員との協議を経て、教育の目標や施策に関する根本的な方針として、市長が松本市教育大綱を策定しました。教育の具体的な計画は、教育大綱との整合を図り教育振興基本計画で定めています。

### ⑴　学都松本の主人公は子どもです

すべての子どもは、かけがえのない存在です。

すべての子どもは、自ら学び、成長していく力を持っています。

すべての子どもは、生まれ育った環境などに左右されることなく、学びの機会が保障されなければなりません。

すべての子どもが、健やかに成長していく。

すべての子どもが、自由に自分を表現していく。

すべての子どもが、身近な大人の支援を受けることができる。

そして、すべての子どもの違いが、「自分らしさ」として認められていく。

学都松本は、「すべての子どもにやさしいまち」をめざします。

### ⑵　学都松本のシンカ

子どもは、さまざまな経験を通じて、日々成長していきます。

大人は、子どもの声に耳を傾け、その思いや気持ちを受け止め、健やかな育ちと豊かな学びを支えていきます。

そして、子どもも大人も、生涯を通じて学び続け、ともに成長し、自分らしく生きていくことを叶えていきます。

松本市は、「子どもを主人公とし、その学びを地域社会全体で支えること」を学都松本の根本に据え、先人たちが築き上げてきた礎のもと、「学都松本のシンカ」に挑んでいきます。

### ⑶　学びの３つの視点

子どもを主人公とする学都松本では、「多様性」「創造性」「主体性」を大切にしていきます。

この３つの視点には、「これからの社会を創る子どもたちに大切な価値として受け止めてほしい」という子どもへの期待と、「学びの環境を整え支えていく支援者の大人に常に心に留めてほしい」という大人への期待が込められています。

「多様性」一人ひとりの個性や能力を尊重した多様な学び

「創造性」未来を切り拓き、新しい価値を生み出す創造的な学び

「主体性」自己や他者と対話しながら、社会に参画する主体的な学び

## ３　教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（開始年度　平成２１年度）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条に基づき、毎年、教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価をしています。

点検及び評価にあたっては、各課で年度末に事務事業の総括と自己評価を行い、外部意見を聴取したうえで教育委員会の改善方針をまとめ、市議会への報告と市ホームページへの公開をしています。外部点検及び評価については、松本市教育委員会事務点検評価委員会を設置し、当該委員会の委員の職務としています。

## ４　学都松本推進事業

### ⑴　趣旨

教育振興基本計画に基づく「学都松本」を実現するため、令和６年度までは学都松本推進協議会、令和７年度からは社会教育委員等との協議を通じて、市民協働で学都松本推進事業に取り組んでいます。あらゆる機会を捉えて「学都松本」を市民に周知し、生涯にわたる市民の学びの機会を広めるとともに、学びの環境づくりを進めています。

### ⑵　学都松本推進事業

平成２４年度からメイン事業として学都松本フォーラムを開催してきましたが、令和５年度に、市民の日常の学びの充実を目指して「多様な連携」や「遊びや体験」による多彩な事業を通年で開催する形態に改めました。

| 年月日 | 種別 | 会場 | 内容 |
|---|---|---|---|
| H24.9.2（日） | 第 1 回学都松本フォーラム | あがたの森文化会館など | ⑴テーマ　学都松本をめざして<br>⑵予算　350 千円<br>⑶内容　基調講演・パネルディスカッション、展示（13)、催事（9）など<br>⑷参加者　1,730 人 |
| H25.9.7（土）<br>9.8（日） | 第 2 回学都松本フォーラム | あがたの森文化会館など | ⑴テーマ　学びでつながる　わたしたち<br>～共に学び、次代に引き継ぐために～<br>⑵予算　780 千円<br>⑶内容　基調講演・パネルディスカッション、展示（12)、催事（18)、同時開催イベント（子どもプレイパーク、サタデーコンサートなど）<br>⑷参加者　1,180 人 |
| H26.9.6（土）<br>9.7（日） | 第 3 回学都松本フォーラム | あがたの森文化会館など | ⑴テーマ　日々の学びへの気づき<br>⑵予算　1,020 千円<br>⑶内容　全体会（委員長講話、松商放送部発表、トークセッション)、食育講演会、スポーツシンポジウム、展示・催事（19)、同時開催イベント<br>⑷参加者　1,943 人 |
| H27.9.5（土）<br>9.6（日） | 第 4 回学都松本フォーラム | あがたの森文化会館など | ⑴テーマ　“ ひとり ”から“ みんな ”の学びへ<br>⑵予算　1,450 千円<br>⑶内容　基調講演会：池上彰氏「学び続ける力、伝える力」、食育講演会、語り場、催事展示(22)、食と学びのブース(7)、同時開催イベント<br>⑷参加者　2,703 人 |
| H28.9.3（土）<br>9.4（日） | 第 5 回学都松本フォーラム | あがたの森文化会館など | ⑴テーマ　「学ぶ」って　おもしろい！<br>～ふくらむ　つながる　ひろがる～<br>⑵予算　1,320 千円<br>⑶内容　基調講演会：高橋源一郎氏（100 年後の 14 歳へ贈る「ことば」)、食育講演会、分科会(7)、催事展示、食と学び含む(37)、同時開催イベント<br>⑷参加者　2,577 人 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| H29.9.2（土）<br>9.3（日） | 第 6 回学都松本フォーラム | あがたの森文化会館など | ⑴テーマ　「学ぶ」って　おもしろい！<br>⑵予算　1,270 千円<br>⑶内容　基調講演会：天達武史氏（天気の達人が語る学び　私が気象予報士をあきらめなかった理由）、分科会(4)、催事展示（21)、同時開催イベント<br>⑷参加者　2,041 人 |
| H30.9.22（土）<br>9.23（日） | 第 7 回学都松本フォーラム | Ｍウイング･中央体育館 | ⑴テーマ　「学ぶ」って　おもしろい！<br>⑵予算　1,320 千円<br>⑶内容　基調講演会：柳田理科雄氏（考えることは楽しい、だから科学はおもしろい）、催事展示(22)、同時開催イベント<br>⑷参加者　1,036 人 |
| R 元 9.21（土）<br>9.22（日） | 第 8 回学都松本フォーラム | Ｍウイング･中央体育館 | ⑴テーマ　どこにでも学びはある。<br>⑵予算　1,230 千円<br>⑶内容　基調講演会：今泉忠明氏（愛すべき“ざんねんないきもの”と進化）、催事展示（18)、同時開催イベント、第 1 回具だくさんみそ汁コンテスト）<br>⑷参加者　1,042 人 |
| R2．9.19（土）<br>9.20（日） | 第 9 回学都松本フォーラム | あがたの森文化会館 | ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止。「学都松本･教育 100 年を語る会」を 3 回開催（オンライン、動画配信によるもの） |
| R4．2.12（土）<br>～2.20（日）の休日 | 学都松本フォーラム 2022 | 勤労者福祉センター･オンライン | 子どもが楽しめるオンライン型体験講座、子どもや大人誰でも参加できるミニ講演会を開催。 |
| R5．2.19（土）<br>～3.5（日）の休日 | 学都松本フォーラム 2023 | 勤労者福祉センターほか | ⑴予算　300 千円<br>⑵内容　映画観賞会「夢みる小学校」、まち歩き（レトロな建物、城下町、古写真）、ワークショップ（フラワーアレンジメント、毛糸ボンボン、紙ひこうき、木の花、七夕人形）<br>⑶参加者　268 人 |
| R5.11.18（土）<br>～R6.3.2（土）までの 9 日間 | 令和 5 年度学都松本推進事業 | 博物館ほか | ⑴予算　300 千円<br>⑵内容　まち歩き、施設見学、食育体験、映画観賞会、講演会など 9 事業<br>⑶参加者　271 人 |
| R6.5.18（土）<br>～R7.3.20（木）までの 30 日間 | 令和 6 年度学都松本推進事業 | 博物館ほか | ⑴予算　300 千円<br>⑵内容　文化財・施設見学、食育体験、映画観賞会、講演会など 15 事業<br>⑶参加者　590 人 |
| R7.4.26（土）<br>～R8.3.7（土）までの 32 日間 | 令和 7 年度学都松本推進事業 | 博物館ほか | ⑴予算　300 千円<br>⑵内容　文化財・施設見学、食育体験、映画鑑賞会、講演会など 12 事業<br>⑶参加者　3,800 人 |

## ５　令和８年度教育委員会各課重点目標

資料編Ⅰ　参照

# Ⅲ　教　育　財　政

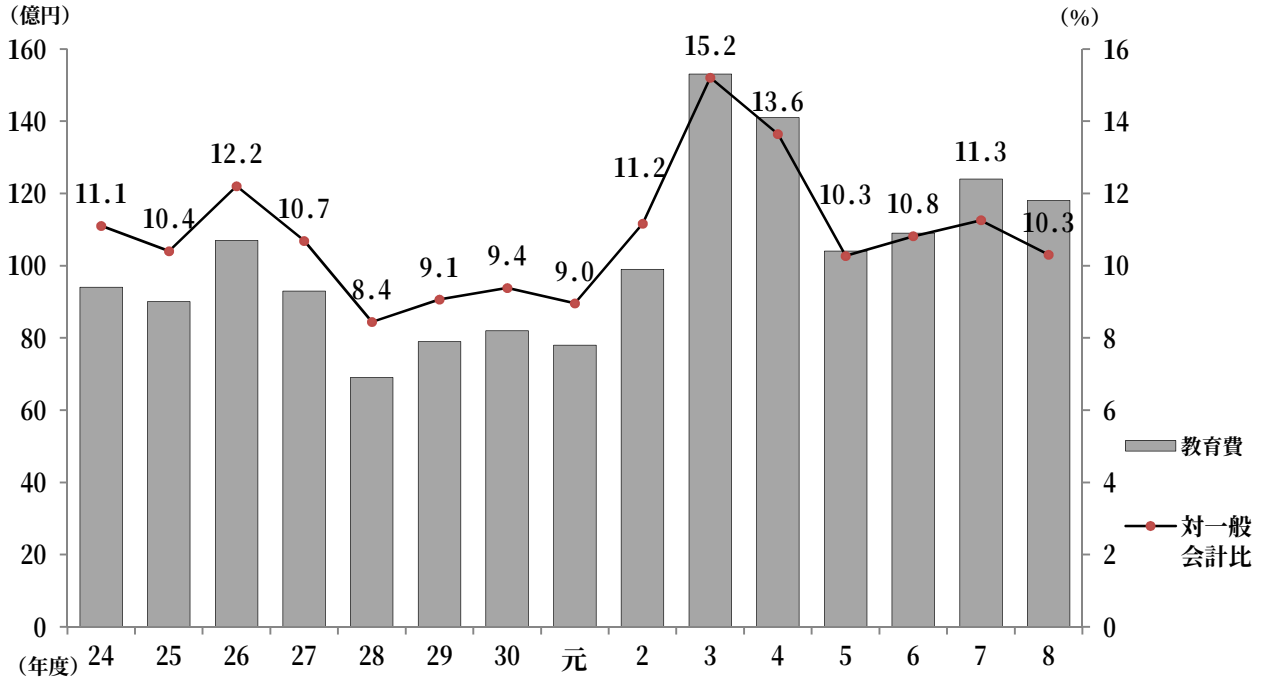
## 1　教育関係予算の概要（令和８年度　当初予算）

### ⑴　予算と決算の推移　－歳　出－

| 年度 | 当初予算額 | | | 決　算　額 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 一般会計 | 教育費 | 対一般会計比 | 一般会計 | 教育費 | 対一般会計比 |
| | 千円 | 千円 | % | 千円 | 千円 | % |
| H24 | 84,930,000 | 9,468,780 | 11.1 | 89,839,673 | 11,783,020 | 13.1 |
| H25 | 86,450,000 | 9,020,740 | 10.4 | 90,047,663 | 11,819,846 | 13.1 |
| H26 | 87,780,000 | 10,727,910 | 12.2 | 91,524,927 | 12,985,022 | 14.2 |
| H27 | 87,960,000 | 9,398,530 | 10.7 | 88,622,111 | 7,851,332 | 8.9 |
| H28 | 82,290,000 | 6,947,440 | 8.4 | 90,490,021 | 9,858,114 | 10.9 |
| H29 | 87,270,000 | 7,910,390 | 9.1 | 89,611,460 | 9,262,262 | 10.3 |
| H30 | 87,780,000 | 8,239,180 | 9.4 | 87,443,590 | 8,342,842 | 9.5 |
| R元 | 88,010,000 | 7,884,110 | 9.0 | 92,223,509 | 9,623,536 | 10.4 |
| R2 | 89,510,000 | 9,993,670 | 11.2 | 127,472,420 | 13,815,801 | 10.8 |
| R3 | 101,160,000 | 15,382,840 | 15.2 | 110,611,019 | 16,254,810 | 14.7 |
| R4 | 103,389,240 | 14,102,840 | 13.6 | 111,903,295 | 14,957,000 | 13.4 |
| R5 | 102,100,000 | 10,483,720 | 10.3 | 110,388,716 | 13,216,000 | 12.0 |
| R6 | 101,290,000 | 10,952,660 | 10.8 | 113,406,567 | 13,117,271 | 11.6 |
| R7 | 110,360,000 | 12,423,560 | 11.3 | 118,140,236 | 14,861,858 | 12.6 |
| R8 | 114,980,000 | 11,844,910 | 10.3 | | | |

※　H24、H28、R2、R6の当初予算は骨格予算編成

教育費及び対一般会計比の推移（当初予算）



## ⑵　令和８年度教育費項目別の予算額　（令和８年５月１日）

| 区分 | 予算額 | 構成比 | 児童生徒一人当り | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | 千円 | % | 円 | |
| 総　　額 | 11,844,910 | 100.0 | - | 市民一人当り５１，２０１円 |
| 教育総務 | 1,807,030 | 15.3 | - | 教育委員会費、事務局費、私立学校振興費（報酬、事務局職員給与を含む） |
| 小 学 校 | 2,052,030 | 17.3 | 194,009 | 学校管理費、教育振興費、学校施設費関係（市費学校職員給与を含む） |
| 中 学 校 | 1,415,910 | 12.0 | 256,924 | 学校管理費、教育振興費、学校施設費関係（市費学校職員給与を含む） |
| 幼 稚 園 | 256,900 | 2.2 | - | 幼稚園費（職員給与を含む） |
| 社会教育 | 3,535,570 | 29.8 | - | 社会教育総務費、公民館費、図書館費、博物館費、文化費、教育文化センター費（教育機関職員給与を含む） |
| 保健体育 | 2,777,470 | 23.4 | - | 保健体育総務費、学校給食センター費（給食センター職員給与を含む） |

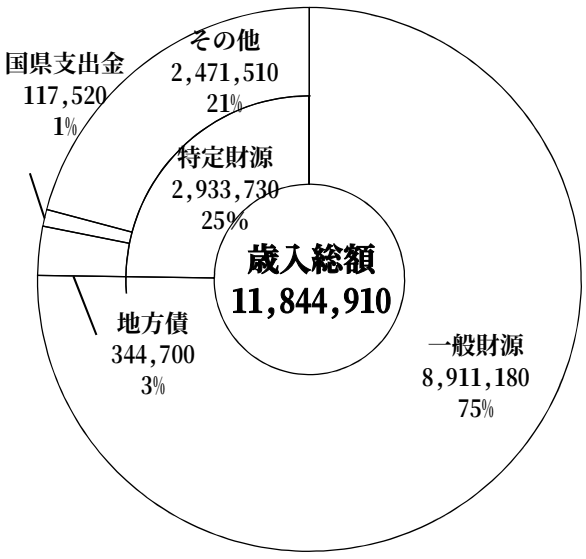
（注）市人口及び児童生徒数は、令和８年５月１日現在の数による。

市人口　　231,343 人

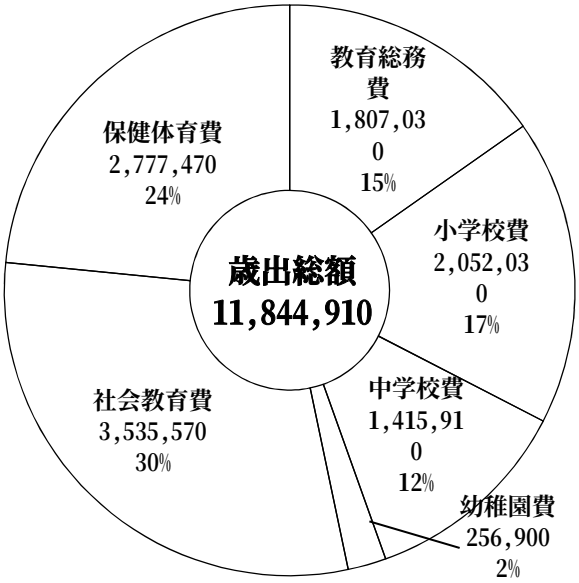
小学生　　10,577 人

中学生　　5,511 人

歳入（単位　千円）




歳出（単位　千円）



# 第2編 子どもの教育の充実（学校教育）






グリンデルワルト村中学生訪問団
（学校教育課）

# Ⅰ　学 校 教 育 の 充 実

## 1　概　　要

本市の学校教育は、明治６年の開智学校の開校に端を発し、以来１５０余年の歴史を刻んでいます。現在幼稚園１０（うち国立１、私立６）、認定こども園１５（私立）、小学校３１（うち国立１、私立２）、中学校２３（うち国立１、組合立１、私立２）、中等教育学校１（私立）、高等学校１２（県立７、私立５）、大学５（国立１、私立２、私立短大２）、盲学校１（県立）、ろう学校１（県立）、支援学校２（県立）、その他多くの各種学校があり、学校施設及び設備の充実、教職員の資質向上等に積極的に取り組むことで、伝統ある教育尊重の気風の上に立って、個性を尊重し、人間性豊かな児童生徒の育成を図っています。

## 2　重 点 施 策

### ⑴　教職員研修の実施

令和３年の中核市移行に伴い、市の教育課題に即した教職員研修計画を策定し、令和８年度は、職務別研修、専門研修など約８０講座を市独自で開催します。



Ⅰ松本市の教職員研修の基本方針

01｜園う教師像

「子どもの「すがた」と「学び」を問い続ける教師」

○ 子どもの尊厳と人権を尊重する教師
○ 子どもの多様性・創造性・主体性を引き出す「学びの伴走者」としての教師
○ 子どもとともに成長の喜びを感じ、仲間とともに学び続ける教師

02｜教職員研修の目的

「子ども・教師の育ちと学びを支える教職員研修」

○ 子どもの尊厳と人権を尊重しながら、子どもを主人公としていく松本市の教育の本質を追求し、参加者の子ども観の問い直しと深まりを目指します。
○ 日々の実践や課題を持ち寄り対話することを通じて、参加者の主体性や関係性の問い直しと深まりを目指します。

03｜教職員研修の目標

松本市独自の教職員研修の実施にあたっては、次の各目標に基づき、研修を行っていきます。

1 キャリアステージに応じた研修と現代的な教育課題に対応した研修
キャリアステージに応じた研修のほか、授業改善や、特別支援教育など、現代的な教育課題に対応した研修を実施していきます。

2 研修ニーズの把握と研修の柔軟な企画・立案
市独自実施のメリットを生かし、教職員の研修ニーズを多様な方法によって把握し、柔軟に研修の企画・立案に反映させていきます。

3 多様な方法による研修と学びのコミュニティの形成
講義型研修のほか、参加型ワークショップや参加者自身による研修企画の創出等、教職員が主体的に参加し、学びのコミュニティを形成できるよう、研修の実施形態を工夫していきます。

4 教職員の働き方を考慮した効果的な研修
研修の方法・頻度・時間帯を工夫し教職員が参加しやすい効果的な研修を実施していきます。

5 指導主事等による学校訪問
学校のニーズに応じて指導主事等による学校訪問を行い、校内研修の充実を図っていきます。

6 長野県教育委員会との連携
研修は松本市での実施のほか長野県教育委員会実施の研修も取り入れていきます。また、研修の共同企画・開催等、県教育委員会との密接な連携を図ります。
（例：初任者研修/ キャリアアップ研修Ⅰ～Ⅲ/ 職務別研修　等）

04｜松本市が独自に行う教職員研修の重点

松本市が独自に行う教職員研修では、これまで述べた通り「子ども観」「授業観・指導観」「教師像」「学校像」の４つの観点から支援を問い直し、教職員がそれぞれの「観・像」を深めていくことを重視しています。実際の研修の構想に当たっては、下記のように、各観点に関わる具体的な内容を重点的に扱っていきます。

（1）「子ども観」の問い直し

○ 多様な子どもの自分らしさを尊重した学びのあり方に関する研修

・子どもの見方、子ども理解を深めるために専門家から知見を学ぶ研修
・インクルーシブな教室環境・授業づくりに関する研修
・子ども理解を深め、特別支援教育における学校全体の指導力・チーム力を高める研修
・すべての子どものありようを受けとめ認め、はぐくむ子ども観を深める研修　等

（2）「授業観・指導観」の問い直し

○ すべての子どもの資質・能力を育む授業づくりのあり方に関する研修

・一人ひとりの人格を尊重し互いを認め合うインクルーシブな教育の推進に関する研修
・SDGsとまつもと学（地域素材の教材化）の推進に関する研修
・テーマ別授業づくり研修
主体的・対話的で深い学びの実現/ 個別最適な学びと協働的な学びの実現/ 子どもの「問い」を生かした授業づくり/ 非認知的能力を重視した授業づくり/ 教具・文具としてのICTを活用した授業づくり/ デジタル・シティズンシップ教育/「遊び」「体験」をベースに置いたカリキュラムづくり　等

（3）「教師像」の問い直し

○「学びの伴走者」としての教師のあり方に関する研修

・人権感覚を磨く研修
・先者に学ぶ研修
・危機管理研修、学校における働き方改革に関する研修
・ファシリテーションおよびコーチング研修　講師サポート研修　等

（4）「学校像」の問い直し

○ 子どもにとって魅力ある学校づくりとマネジメントのあり方に関する研修

・学校教育目標具現のための教育課程編成（カリキュラムマネジメント）に関する研修
・指導力・チーム力を高める校内研修・校内研究推進研修（主に教務主任・研究主任対象）
・リーダーシップ・フォロアーシップ研修（主に管理職対象）
・ミドルリーダー研修（主に中堅教員対象）
・幼保小中連携のあり方に関する研修　等

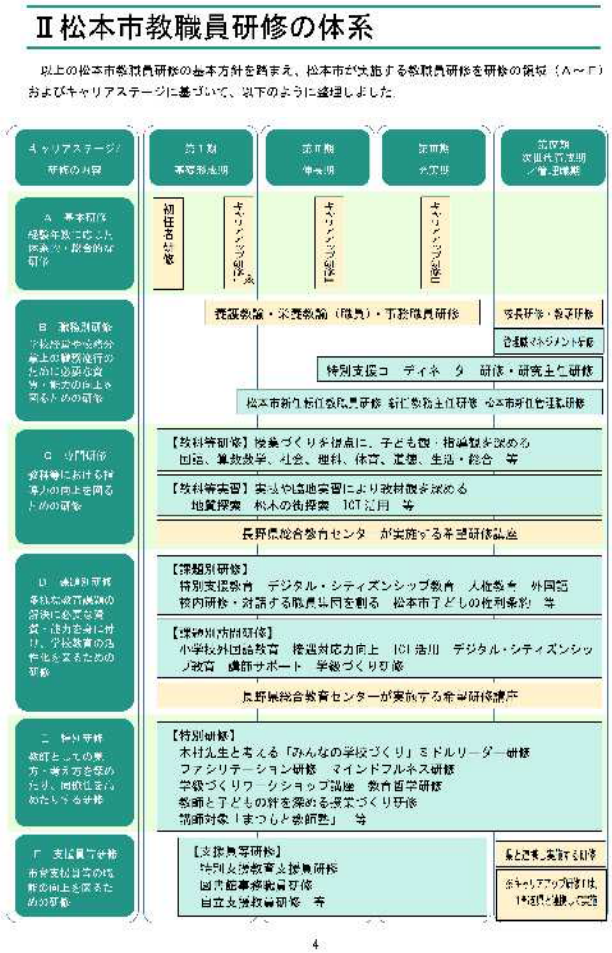
#### ア　長野県と連携して実施する研修

| 研修名 | 内容 |
|---|---|
| 基本研修 | 初任者研修、キャリアアップ研修等の法定研修 |
| 職務別研修 | 事務・栄養職員研修、養護教諭研修、一部の管理職研修 |
| 希望研修 | 長野県総合教育センターが開設する希望研修講座 |

イ　松本市が独自に実施した研修（令和７年度実績）

| 研修名 | 内容 | 研修数 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 基礎研修 | 初任者研修 | 4 | 110 |
| 職務別研修 | 職務遂行上、必要な資質・能力の向上を図る研修<br>初任者研修、松本市新任転任教職員研修、研究主任研修など | 11 | 594 |
| 専門研修 | 教科等の指導力を高める研修<br>対話を生かした道徳の授業づくり研修、まつもと学研修など | 32 | 388 |
| 課題別研修 | 多様な教育課題に対応する力を高める研修<br>デジタル・シティズンシップ教育研修、訪問型特別支援教育研修など | 12 | 412 |
| 特別研修 | 教師としての見方・考え方を深める研修<br>全教職員研修「結まつもと学びの日」、ミドルリーダー研修など | 12 | 1,866 |
| 市費教職員研修 | 市費支援員等の職能向上を図る研修<br>自立支援教員研修、特別支援教育支援員研修など | 5 | 220 |
| 合　計 | | 76 | 3,590 |



⑵　リーディングスクール Matsumoto サポート事業

令和８年度から、「みんなの未来の学校」づくりに挑戦する全ての学校に研究費用助成を行い、学びの改革の推進を支援します。うち８校（中山小、開明小、並柳小、岡田小、旭町小、梓川小、旭町中、菅野中）をリーディングスクールとして指定し、４校に非常勤講師配置、全校に一層手厚い研究費用助成を実施しつつ一体的に支援し、学びの改革の取組みの広がりを図ります。令和７年度は、下記の８校が先進的な取組みを進めました。

ア　リーディング校の取組み（令和７年度）

| 実践校 | 取組みのテーマ | 支援内容 |
|---|---|---|
| 岡田小 | 【みんな輝け！わかりあい・たすけあい・まなびあい】<br>・主体的な学びを進める生活・総合の授業づくり<br>・単元内自由進度学習の全校での推進<br>・インクルーシブな学習支援の実施 | 外部講師謝礼<br>視察研修旅費<br>教員加配 |
| 並柳小 | 【「学ぶっていいね。学ぶって楽しいね」 ～子ども一人一人が「学ぶ喜び」を感じるための学習環境づくりを目指して～】 | |
| 梓川小 | 【その子がその子らしく学ぶ探究的な授業の実現 ～核となる単元・題材を軸にして～】 | |
| 旭町中 | 【「創る」から始まる未来 旭町学園 ～生徒も教職員にとっても魅力ある学びの環境づくり～】 | |
| 旭町小 | 【子どもと教師の「やりたい」「挑戦したい」を実現する学校 旭町学園 9年間の学びをデザインする学校】 | 外部講師謝礼<br>視察研修旅費 |
| 中山小 | 【「みんなで創る魅力ある学校」～多様な子どもの学びを育む教師の関わり】 | |
| 開明小 | 【みんなが幸せな学校、学びを楽しむこども】 | |
| 菅野中 | 【協働して主体的に学び続ける生徒の育成を目指して】 | |

イ　リーディングスクール・アドバイザーの設置（令和７年度）

学校づくりに関する豊かな知見を有し支援実績を持つ有識者４名をアドバイザーに迎え、リーディング校への直接的・継続的なアドバイスのほか、研修会等を通じた全学校への支援も実施します。

・奈須正裕氏（上智大学教授）　・木村泰子氏（大阪市立大空小学校初代校長）
・岩川直樹氏（埼玉大学教育学部教授）　・岩瀬直樹氏（軽井沢風越学園校長）

ウ　全学校への展開（令和７年度）

(ｱ) リーディングスクールラボ、フェス

アドバイザー等の有識者を招いた実践発表会や情報交換会を定期的に開催し、リーディング校の取組みを全学校で共有します。

(ｲ) リーディングスクール通信「学びの風便り」

リーディング校の取組みやトピックのほか、授業公開や研究会の開催情報について、毎月、市ホームページなどで発信しています。

⑶　学校施設及び設備の充実

ア　主な工事内容

| 事　業　名 | 工　事　内　容 | R8 事業費（予算額、千円） |
|---|---|---|
| 学校施設整備事業 | 地下燃料貯蔵タンク内面工事：小１校、中１校<br>給水管改修工事：小１校<br>屋内運動場電源設置工事：小 27 校、中 16 校 | 100,400 |
| 学校施設<br>ＬＥＤ化事業 | ＬＥＤ化改修工事：小１校 | 80,180 |

イ　長寿命化改良事業

令和２年度に劣化状況調査を基に事業着手の順位付けを行い、また、改築計画も考慮した「松本市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）」を策定しました。

令和８年度は、長寿命化改良事業で工事（２校）、実施設計（１校）、改築事業で実施設計（１校）を行います。

| 事　業　名 | R8 事業費（予算額、千円） |
|---|---|
| 長寿命化改良事業 | 2,705,360 |
| 改築事業 | 66,740 |

ウ　学校教育情報化推進事業

国や県の計画及び松本市教育大綱や松本市学校教育情報化推進計画等に基づき、学校の学習や校務のＩＣＴ環境を整備し、教育の情報化の推進を図ります。

| 事　業　名 | | R8 事業費（予算額、千円） |
|---|---|---|
| 学校教育情報化推進事業 | 小学校費 | 601,150 |
| | 中学校費 | 381,230 |
| | 合　　計 | 982,380 |

⑷　通学区の弾力化（開始年度　平成１３年度）　（各年度５月１日）

| | 区　　分 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 指定校変更申請者（人） | 小 学 校 | 57 | 56 | 56 | 50 | 61 |
| | 中 学 校 | 40 | 22 | 22 | 37 | 33 |
| | 合　　計 | 97 | 78 | 76 | 87 | 94 |

⑸　小規模特認校制度（対象校：安曇小中学校、中山小学校）　（各年度５月１日）

| | 区　　分 | R6 | R7 | R8 |
|---|---|---|---|---|
| 制度申請者（人） | 安曇小中学校 | 8 | 20 | 23 |
| | 中山小学校 | 3 | 11 | 14 |
| | 合　　計 | 11 | 31 | 37 |

### ⑹　松本デュアルスクール

区域外就学制度を活用し、住民票を県外自治体に置いたまま学籍だけを異動し、市内滞在先の学校への通学を可能とする制度を、令和５年５月から導入しています。

| | 区　　分 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|
| 制度申請者（人） | 大野川小中学校 | 5 | 8 | 14 |
| | 奈川小中学校 | - | 3 | 4 |
| | 田川小学校 | 1 | 0 | 0 |
| | 合　　計 | 6 | 11 | 18 |




（上：松本市ホームページ「松本デュアルスクール」から引用）

（下：松本デュアルスクール リーフレットから引用（大野川小中学校、奈川小中学校））






⑺　令和７年度就学援助費支給状況　　（令和８年５月３１日）

| 区　分 | | 小学校 | | 中学校 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 人　数 | 金　額 | 人　数 | 金　額 |
| 学用品費<br>通学用品費<br>校外活動費<br>（宿泊無） | １年 | 156 人 | 1,982,274 円 | 233 人 | 5,738,330 円 |
| | その他 | 972 人 | 14,697,856 円 | 510 人 | 13,677,753 円 |
| 新入学用品費 | 小学校<br>入学予定者 | 33 人 | 1,882,980 円 | ― | ― |
| | 小１ | 125 人 | 6,757,500 円 | ― | ― |
| | 小６ | 218 人 | 13,734,000 円 | ― | ― |
| | 中１ | ― | ― | 20 人 | 1,260,000 円 |
| 校外活動費(小 4～5、中 1～2) | | 371 人 | 2,276,959 円 | 402 人 | 4,199,779 円 |
| 修学旅行費 | | 210 人 | 7,509,750 円 | 245 人 | 13,044,027 円 |
| 学校給食費 | | 1,121 人 | 56,766,543 円 | 718 人 | 42,079,100 円 |
| 合　計 | | | 105,607,862 円 | | 79,998,989 円 |

⑻　トライやるエコスクール事業（開始年度　平成１１年度）

特色ある学校づくりの一環として、地域の歴史・文化・自然など特色ある素材の活用を図りながら、活力ある学校の創出を目指すとともに、環境教育の充実を図るものです。

令和８年度事業費（予算額）　　（単位：千円）

| 区　分 | 事業費 | １校平均事業費 |
|---|---|---|
| 小　学　校 | 7,300 | 280 |
| 中　学　校 | 8,680 | 456 |
| 合　計 | 15,979 | |

⑼　学校人権教育の推進（人権教育研究）

| ブロック | ブロック推進委員 | | |
|---|---|---|---|
| | 授業公開校 | ブロック推進委員長 | ブロック推進副委員長 |
| A | 鎌田中 | 並柳小 | 鎌田小 |
| B | 開智小 | 奈川小中 | 波田小 |

⑽　教育相談の充実及び不登校児童生徒支援

ア　心身障がい児の教育相談の充実

(ｱ) 指導体制

| 区分 | 設置年月 | 相談員 |
|---|---|---|
| 教育相談室 | H6 年 11 月～ | 教育相談員　4 名 |

(ｲ) 教育相談件数

| 年度 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|
| 件数 | 487 件 | 505 件 | 447 件 |

イ　教育支援センターの充実

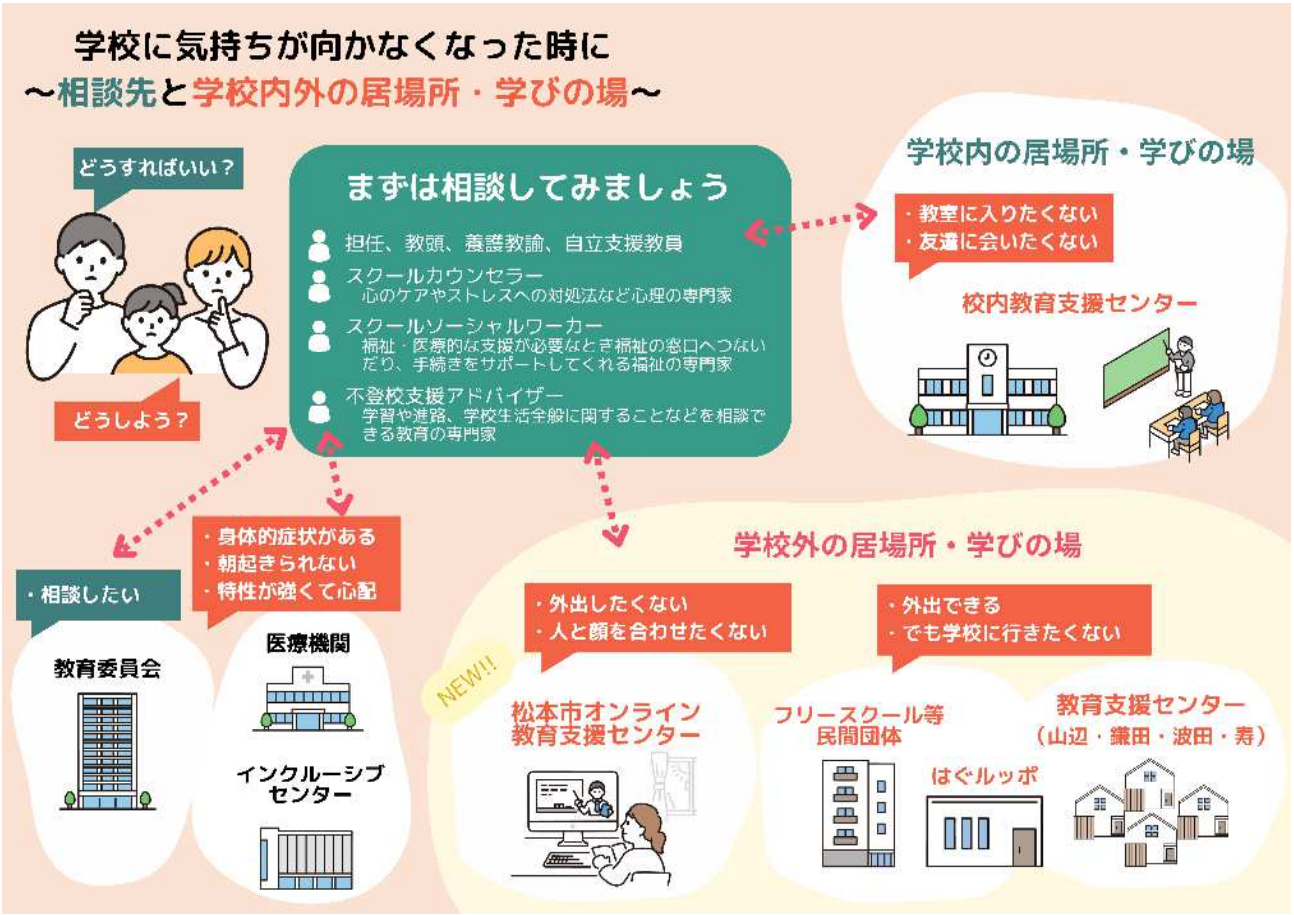
| | | | |
|---|---|---|---|
| 山辺教育支援センター | 教育文化センター内 | TEL３３－１８４５ | Fax３３－１８４５ |
| 鎌田教育支援センター | 鎌田中学校南別棟 | TEL２９－１２７５ | Fax２９－１２７６ |
| 波田教育支援センター | 波田体育館 | TEL９２－４９３２ | Fax９２－４９３２ |
| 寿教育支援センター | 教職員寿豊丘住宅 | TEL５０－４４８０ | Fax５０－４４８０ |
| オンライン教育支援センター | 教育文化センター内 | TEL３３－１０００ | Fax３３－１０００ |

(ｱ) 支援体制

| 区　分 | 設置年月 | 指　導　員 |
|---|---|---|
| 山辺教育支援センター（愛称　どんぐり） | H 4年 4月～ | 4名 |
| 鎌田教育支援センター（愛称　みらい） | H10年10月～ | 3名 |
| 波田教育支援センター（愛称　あかり） | H 7年12月～ | 3名 |
| 寿教育支援センター　（愛称　よつば） | R 5年 8月～ | 3名 |
| オンライン教育支援センター　（愛称　まつとも） | R 6年10月～ | 5名 |

(ｲ) 在籍状況等

| 区　分 | | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|
| 4教育支援センター在籍数 | 小学生 | 123人 | 104人 | 104人 |
| | 中学生 | 88人 | 86人 | 89人 |
| オンライン教育支援センター利用者数 | 小学生 | ― | 14人 | 37人 |
| | 中学生 | ― | 27人 | 35人 |




（松本市の不登校支援の概要【保護者用】から引用）

### ⑾　児童生徒へのきめ細やかな支援の充実

平成２９年度から、これまでの「小学校適応指導・学習指導改善教員」「中学校適応指導教員」に代え、「自立支援教員」を配置しています。

**ア　小・中学校別「自立支援教員」の配置**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 令和 8 年度<br>配置体制<br>（小学校） | 開智小 | 源池小 | 筑摩小 | 旭町小 | 田川小 |
| | 鎌田小 | ◇清水小 | 島内小 | 島立小 | 芝沢小 |
| | 菅野小 | 芳川小 | 寿小 | 岡田小 | 山辺小 |
| | 今井小 | 開明小 | 明善小 | 本郷小 | 二子小 |
| | 並柳小 | 四賀小 | 梓川小 | 波田小 | |
| 令和 8 年度<br>配置体制<br>（中学校） | 清水中 | 鎌田中 | 丸ノ内中 | 旭町中 | 松島中 |
| | 高綱中 | 菅野中 | ◇筑摩野中 | 山辺中 | 開成中 |
| | 女鳥羽中 | 明善中 | 信明中 | 会田中 | 梓川中 |
| | 波田中 | 鉢盛中 | ◇複数配置校 | | |

**イ　改変・配置の経過**

| 年度 | 人数 | 改　変　内　容 |
|---|---|---|
| H14 | 11 名 | 小学校心のケア支援指導員を適応指導・学習指導改善教員へ名称変更 |
| H17 | 14 名 | 四賀・安曇・奈川・梓川合併により 30 校に 14 名を配置 |
| H18 | 14 名 | 中学校にも適応指導教員を配置 |
| H19 | 13 名 | |
| H20 | 15 名 | 小学校 30 校に対して 2 校に 1 名の 15 名配置とする。 |
| H22～ | 16 名 | 波田地区合併により、小学校(含分室)32 校に対して 2 校に 1 名の 16 名配置 |
| H25 | 16 名 | 四賀 4 校閉校と四賀小開校に伴う統合ギャップ対応のための特別措置による配置（四賀小 2 名） |
| H26～ | 15 名 | 小学校（含分室）30 校に対して 2 校に 1 名の 15 名配置 |
| H28～ | 13 名 | 小学校（含分室）30 校に対して 2 校に 1 名の 13 名配置 |
| H29～ | 30 名 | 「自立支援教員」を小学校 13 名、中学校 17 名配置（鉢盛中含む） |
| R 元 | 30 名 | 「自立支援教員」を小学校 16 校に 13 名配置（うち 3 名 2 校兼務）、中学校 16 校に 17 名配置 |
| R2～ | 39 名 | 小学校 23 校に 22 名配置（うち 3 名 2 校兼務）、中学校 17 校に 18 名配置（うち 1 名 2 校兼務）※1 名は小中兼務 |
| R4～ | 43 名 | 小学校 25 校に 26 名配置、中学校 16 校に 18 名配置（鉢盛中含む） |

ウ　学力向上推進教員の配置（鉢盛中配置分、山間小規模校４類も含む）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 学力向上推進教員 | 数学 | 4名 | 理科 | 4名 | 数学・理科　2名 |
| | 英語 | 5名 | 保体 | 1名 | 国語　1名 |
| | 美術 | 1名 | | | |

エ　改編の経過　（鉢盛中配置分も含む）

| 年度 | H22～ | H28 | H29～ | R元 | R2 | R3 | R4 | R5～ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 適応指導推進教員 | 11名 | 24名 | | | | | | |
| 自立支援教員 | ― | ― | 30名 | 30名 | 39名 | 39名 | 44名 | 44名 |
| 学力向上推進教員 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 17名 | 19名 |

⑿　小学校低学年２５人規模にこにこ学級編制事業

小学校１年生について、令和８年度から１学級を２５人とする県の施策を導入しています。（単級の学校を除く）

| 年度 | 対象学年（年生） | 通常学級数（学級） | 影響学級数（学級） |
|---|---|---|---|
| R8 | 1 | 361 | 5 |

⒀　中学校３５人学級編制事業（開始年度　平成２３年度）

少人数授業の実施について、国の学級編制基準を弾力化し、１学級を３５人とする県の施策を導入しています。　（各年度５月１日）

| 年度 | 対象学年（年生） | 通常学級数（学級） | 影響学級数（学級） |
|---|---|---|---|
| R3 | 1～3 | 194 | 25 |
| R4 | 1～3 | 194 | 27 |
| R5 | 1～3 | 186 | 21 |
| R6 | 1～3 | 183 | 18 |
| R7 | 1～3 | 176 | 13 |
| R8 | 2・3 | 179 | 6 |

※　義務教育基準法の改正により平成２４年度から小学校１年生、令和３年度からは小学校２年生から１年毎、学年進行により学級編成の標準が引き下げられました。令和７年度は小学校全学年で３５人学級編制となり、令和８年度は中学校１年生まで拡大しました。

⑭　特別支援教育支援員の配置（開始年度　平成１９年度）

①医療的ケアが必要な児童生徒、②介護的ケア（歩行補助、トイレ介助等）が必要な児童生徒、③意思疎通が困難で安全確保が必要な児童生徒、④自閉症・情緒障害等の児童生徒への学習指導や生活指導のうち、①～③に該当する児童生徒への支援を行います。①～③の児童生徒への支援を行いながら④の児童生徒への支援も行っています。

| 年度 | | H30 | R 元 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 校数 | 22 | 23 | 23 | 22 | 21 | 26 | 26 | 26 |
| 中学校 | 校数 | 8 | 8 | 8 | 9 | 11 | 13 | 12 | 13 |

⑮　市立特別支援学校設置検討事業（開始年度　令和６年度）

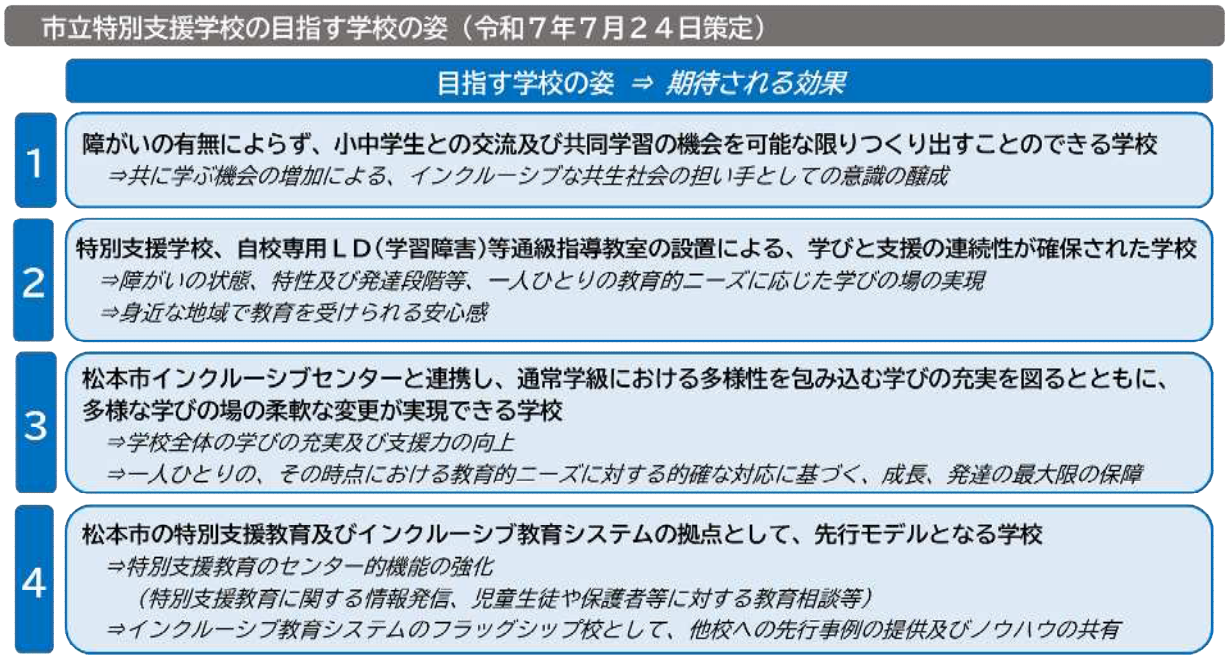
市立特別支援学校設置について、令和５年度から研究を開始し、令和７年度には、設置方針を策定し、設置場所を源池小学校及び清水中学校に決定しました。

令和８年度は、源池小学校に併置する小学部の施設設計を進めるとともに、令和９年４月に開設する県立寿台支援学校小学部源池分教室の受入れ準備をしています。

ア　市立特別支援学校の概要（予定）

| | 小学部 | 中学部 |
|---|---|---|
| 障害の程度 | 学校教育法施行令第 22 条の 3 に示される知的障害に該当する児童生徒 | |
| 定　員 | 各学年 6 名　計 36 名 | 各学年 6 名　計 18 名 |
| 設置場所 | 市立源池小学校に併置 | 市立清水中学校に併置 |
| 開校予定時期 | 令和 11 年 4 月 | 令和 14 年 4 月 |

イ　市立特別支援学校の目指す学校の姿



⑯　フリースクール等利用児童生徒支援事業（開始年度　令和７年度）

学校に通うのが困難な児童生徒が、学習活動を行う場として民間の施設又は団体を利用するために要する費用の一部を支援し、当該児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、フリースクール等利用児童生徒支援事業補助金を令和７年度から新設し、交付しています。

令和７年度の実施状況

| 交付者数 | 交付額 |
|---|---|
| 22 人 | 1,321,000 円 |

## 3　市立学校一覧

### ⑴　小学校

| 校　名 | 所在地 | 創立年月 | 校長名 | 教頭名 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|
| 開　　智 | 開智 2-4-51 | 明治 6 年 5 月 | 三　澤　　豊 | 宮　坂　　到 | 32-0006 |
| 源　　池 | 県 3-5-1 | 明治 37 年 5 月 | 田 原　和 幸 | 北 澤　千 枝 | 32-0207 |
| 筑　　摩 | 筑摩 1-8-1 | 大正 7 年 5 月 | 染川　あゆみ | 田 畑　真 志 | 25-0090 |
| 旭　　町 | 旭 2-4-4 | 大正 12 年 6 月 | 林　　淳　子 | 斉 藤　優 一 | 32-1124 |
| 田　　川 | 渚 1-5-34 | 大正 14 年 4 月 | 木 船　暁 美 | 畠　山　　哲 | 26-1377 |
| 鎌　　田 | 鎌田 1-8-1 | 昭和 8 年 4 月 | 竹 内　秀 昌 | 合 内　誠 宣<br>西　村　　浩 | 25-0835 |
| 清　　水 | 清水 2-8-18 | 昭和 3 年 4 月 | 渡 辺　玲 子 | 下 川　泰 孝 | 32-1210 |
| 島　　内 | 島内 5323 | 明治 19 年 4 月 | 小　松　　幹 | 小 林　英 樹 | 47-1150 |
| 中　　山 | 中山 3517 | 明治 22 年 4 月 | 宮 田　恭 子 | 大 王　雅 喜 | 58-5823 |
| 島　　立 | 島立 3298 | 明治 19 年 4 月 | 山 口　弘 子 | 林　美 保 子 | 47-2159 |
| 芝　　沢 | 和田 1118 | 昭和 46 年 4 月 | 伊 藤　政 子 | 山 本　朗 士 | 47-0154 |
| 菅　　野 | 笹賀 3460 | 昭和 43 年 4 月 | 小 松　尚 志 | 原　田　　実 | 58-2482 |
| 芳　　川 | 小屋北 2-5-1 | 明治 42 年 4 月 | 中 山　靖 隆 | 赤羽　洋一郎 | 58-2030 |
| 寿 | 寿豊丘 1004 | 明治 33 年 4 月 | 倉　澤　　啓 | 小 川　浩 貴 | 58-2106 |
| 岡　　田 | 岡田松岡 519 | 明治 22 年 4 月 | 大　野　　技 | 山 口　武 彦 | 46-0589 |
| あさひ分校 | 旭 2-11-30 | 平成 23 年 3 月 | 大　野　　技 | 谷 口　竜 介 | 38-0883 |
| 山　　辺 | 入山辺 34 | 昭和 46 年 4 月 | 中山　由加里 | 三 木　雅 博 | 32-2619 |
| （美ヶ原） | 入山辺 8961-1356 | 昭和 24 年 4 月 | （　休　校　中　） | | |
| 今　　井 | 今井 1616 | 明治 22 年 12 月 | 安 藤　隆 子 | 草 間　隆 志 | 59-2003 |
| 開　　明 | 宮田 11-41 | 昭和 45 年 4 月 | 馬 場　英 晃 | 佐々木美紀子 | 25-0485 |
| 明　　善 | 寿豊丘 813-7 | 昭和 49 年 4 月 | 中 村　文 広 | 土 屋　明 子 | 58-3244 |
| 本　　郷 | 浅間温泉 2-9-5 | 明治 45 年 4 月 | 佐 柳　美 穂 | 大池　あゆみ | 46-0495 |
| 二　　子 | 笹賀 5921 | 昭和 54 年 4 月 | 五 味　　誠 | 山 本　　諭 | 27-1648 |
| 並　　柳 | 並柳 4-9-1 | 昭和 58 年 4 月 | 山 本　純 子 | 金 子　恵 介 | 29-0869 |
| 四　　賀 | 会田 1113 | 平成 25 年 4 月 | 濵　中　　浩 | 西 村　香 織 | 64-1070 |
| 安　　曇 | 安曇 964 | 昭和 42 年 4 月 | 降 簱　敏 昭 | 中島　亜起子 | 94-2234 |
| 大 野 川 | 安曇 3886-1 | 昭和 22 年 4 月 | 市 川　史 織 | 百 瀬　　稔 | 93-2224 |
| 奈　　川 | 奈川 2281 | 明治 30 年 4 月 | 青 森　隆 俊 | 小 川　文 徳 | 79-2002 |
| 梓　　川 | 梓川梓 755 | 昭和 48 年 4 月 | 乾　　ゆ　り | 松 尾　直 敬 | 78-2035 |
| 波　　田 | 波田 10286-1 | 明治 19 年 4 月 | 平 林　明 彦 | 西 澤　美 和<br>田 上　達 人 | 92-2044 |

⑵　中学校

| 校　名 | 所在地 | 創立年月 | 校長名 | 教頭名 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|
| 清　　水 | 清水 2-7-12 | 昭和 22 年 4 月 | 武 井　　利 博 | 中 村　　功 | 32-2078 |
| 鎌　　田 | 鎌田 2-3-56 | 昭和 22 年 4 月 | 手 塚　　直 樹 | 菊 池　　泰 弘 | 25-1088 |
| 丸　ノ　内 | 宮渕 3-6-1 | 昭和 23 年 4 月 | 坂 口　　俊 樹 | 安 野　　浩 子 | 32-1962 |
| 旭　　町 | 旭 3-7-1 | 昭和 23 年 4 月 | 小 松　　伸 行 | 棚 橋　　秀 光 | 32-2048 |
| 桐　分　校 | 桐 3-9-4 | 昭和 30 年 4 月 | 小 松　　伸 行 | 棚 橋　　秀 光 | 32-3091 |
| 松　　島 | 島内 3986 | 昭和 33 年 4 月 | 油 井　　桐 子 | 下 里　　貴 志 | 40-1367 |
| 高　　綱 | 島立 4416 | 昭和 28 年 4 月 | 野 澤　　重 徳 | 赤 羽　　康 隆 | 47-3929 |
| 菅　　野 | 笹賀 3475 | 昭和 24 年 4 月 | 上 條　　雪 絵 | 小 野　　直 也 | 58-2056 |
| 筑　摩　野 | 村井町北 2-11-1 | 昭和 25 年 4 月 | 美 斎 津　昭 博 | 大 久 保　礼 子 | 58-2071 |
| 山　　辺 | 里山辺 3326 | 昭和 30 年 4 月 | 河 西　　哲 也 | 石 井　　信 好 | 32-0267 |
| 開　　成 | 神田 2-7-1 | 昭和 36 年 9 月 | 近 藤　　達 也 | 松 崎　　健 太 | 26-1852 |
| 女　鳥　羽 | 原 1085-2 | 昭和 26 年 4 月 | 春 日　　康 志 | 佐 藤　　正 志 | 46-0285 |
| あさひ分校 | 旭 2-11-30 | 平成 23 年 3 月 | 春 日　　康 志 | 谷 口　　竜 介 | 38-0883 |
| 明　　善 | 寿豊丘 812-1 | 昭和 54 年 4 月 | 小 野 澤　　健 | 谷川　留美子 | 86-0044 |
| 信　　明 | 石芝 3-3-20 | 昭和 60 年 4 月 | 丸 山　　剛 生 | 北 條　　度 之 | 25-3848 |
| 会　　田 | 会田 8923 | 昭和 30 年 4 月 | 重 盛　　究 | 小 林　　里 美 | 64-2020 |
| 安　　曇 | 安曇 964 | 昭和 42 年 4 月 | 降 簱　　敏 昭 | 清 都　しのぶ | 94-2234 |
| 大　野　川 | 安曇 3886-1 | 昭和 23 年 4 月 | 市 川　　史 織 | 百 瀬　　稔 | 93-2224 |
| 奈　　川 | 奈川 2281 | 昭和 22 年 4 月 | 青 森　　隆 俊 | 小 川　　文 徳 | 79-2002 |
| 梓　　川 | 梓川梓 800-2 | 昭和 28 年 4 月 | 関　　雅 夫 | 小 川　　敦 嗣 | 78-2024 |
| 波　　田 | 波田 10145-1 | 昭和 22 年 4 月 | 山 﨑　　啓 | 三 村　　徹 | 92-2034 |
| 松 原 分 校 | 波田 4417-5 | 平成 12 年 4 月 | 山 﨑　　啓 | 柳 澤　　修 | 91-2202 |

⑶　組合立

| 校　名 | 所在地 | 創立年月 | 校長名 | 教頭名 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|
| (組)鉢 盛 | 東筑摩郡朝日村3332-5 | 昭和 40 年 4 月 | 藤 松　　隆 雄 | 島 津　　和 浩 | 99-2501 |

⑷　幼稚園

| 園　名 | 所在地 | 創立年月 | 園長名 | | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|
| 松　　本 | 蟻ヶ崎 2-4-50 | 明治 20 年 4 月 | 井 坪　秀 明 | | 32-0904 |
| 本　　郷 | 浅間温泉 2-12-15 | 昭和 42 年 4 月 | 滝澤　美和子 | | 46-1876 |
| 本　郷　南 | 横田 4-25-2 | 昭和 50 年 4 月 | 宮澤　かつ恵 | | 35-5165 |

## 4　学校教職員数　（令和８年５月１日）

| 区分 | 校名 | 校長 | | 教頭 | | 教諭 | | 養護教諭 | | 養護助教諭 | | 講師 | | （含再任用Ｈ）非常勤 | | 事務 | | 栄養職員 | | その他県費 | | 休職教員数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
| 小学校 | 小学校計 | 14 | 12 | 22 | 8 | 207 | 311 | 0 | 27 | 0 | 10 | 26 | 81 | 18 | 30 | 7 | 28 | 0 | 11 | 8 | 31 | 40 |
| | 開智 | 1 | | 1 | | 8 | 14 | | 1 | | | 1 | 4 | | 1 | | 1 | | | 1 | 1 | 1 |
| | 源池 | 1 | | | 1 | 4 | 9 | | 1 | | | | 3 | 1 | | 1 | | | | 1 | 1 | |
| | 筑摩 | | 1 | 1 | | 6 | 10 | | 1 | | | | 4 | 1 | 1 | | 1 | | | | 1 | |
| | 旭町 | | 1 | 1 | | 6 | 14 | | 1 | | | | 3 | 1 | | | 1 | | | | 1 | |
| | 田川 | | 1 | 1 | | 6 | 9 | | 1 | | | 1 | 3 | 1 | | 1 | | | | | 1 | |
| | 鎌田 | 1 | | 2 | | 14 | 14 | | 1 | | 1 | 2 | 3 | | 2 | 1 | 1 | | | | 3 | 1 |
| | 清水 | | 1 | 1 | | 10 | 17 | | 1 | | 1 | 2 | 5 | | 2 | 1 | 1 | | | | 1 | 4 |
| | 島内 | 1 | | 1 | | 10 | 21 | | 1 | | 1 | 2 | 4 | 1 | 3 | | 2 | | | 1 | 1 | 2 |
| | 中山 | | 1 | 1 | | 3 | 8 | | 1 | | | | 1 | | 1 | | 1 | | | | 1 | |
| | 島立 | | 1 | | 1 | 6 | 8 | | 1 | | | | 3 | | | | 1 | | | | 1 | 3 |
| | 芝沢 | | 1 | 1 | | 6 | 11 | | 1 | | | | 2 | | 3 | | 1 | | | | 2 | 1 |
| | 菅野 | 1 | | 1 | | 11 | 15 | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | | | 1 | | | | 3 | 1 |
| | 芳川 | 1 | | 1 | | 14 | 18 | | 1 | | 1 | 2 | 2 | | 3 | | 2 | | 3 | 1 | 4 | 2 |
| | 寿 | 1 | | 1 | | 11 | 16 | | 1 | | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | | 1 | | | 1 | 1 | 1 |
| | 岡田 | 1 | | 1 | | 5 | 15 | | 1 | | | 1 | 5 | 1 | | | 1 | | 3 | | 1 | 3 |
| | あさひ分校 | | | | | | 1 | | | | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | 山辺 | | 1 | 1 | | 11 | 11 | | 1 | | | | 6 | | 3 | | 1 | | | | 1 | 3 |
| | 美ヶ原 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 今井 | | 1 | 1 | | 5 | 3 | | 1 | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | | |
| | 開明 | 1 | | | 1 | 11 | 17 | | 1 | | 1 | 4 | 4 | 3 | | | 2 | | | | 2 | 5 |
| | 明善 | 1 | | | 1 | 10 | 10 | | 1 | | | 1 | 1 | | 1 | | 1 | | | 1 | 1 | |
| | 本郷 | | 1 | | 1 | 7 | 7 | | 1 | | 1 | 3 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | | 1 | | 2 |
| | 二子 | 1 | | 1 | | 3 | 6 | | 1 | | | | 4 | | 2 | 1 | | | | | 1 | 1 |
| | 並柳 | | 1 | 1 | | 5 | 14 | | 1 | | | | 1 | | 1 | | 1 | | | | 1 | 1 |
| | 四賀 | 1 | | | 1 | 3 | 5 | | 1 | | | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 1 | | | 1 |
| | 安曇 | 1 | | | 1 | 3 | 2 | | 1 | | | | 1 | | | 1 | | | 1 | | | 1 |
| | 大野川 | | | 1 | | 2 | 1 | | 1 | | | | | | | | 1 | | | | | |
| | 奈川 | | | 1 | | 2 | | | 1 | | | | | | | | 1 | | | | | |
| | 梓川 | | 1 | 1 | | 9 | 15 | | 1 | | | 1 | 7 | 1 | | | 2 | | 2 | | 1 | 4 |
| | 波田 | 1 | | 1 | 1 | 16 | 20 | | 1 | | 1 | 2 | 7 | 1 | 4 | | 2 | | 1 | | 1 | 3 |
| 中学校 | 中学校計 | 15 | 3 | 14 | 5 | 200 | 163 | 0 | 16 | 0 | 5 | 36 | 40 | 9 | 4 | 5 | 11 | 0 | 0 | 5 | 14 | 17 |
| | 清水 | 1 | | 1 | | 11 | 10 | | 1 | | | 6 | 2 | | | 1 | | | | 1 | | 1 |
| | 鎌田 | 1 | | 1 | | 14 | 11 | | 1 | | 1 | 4 | 2 | | | 1 | | | | | 1 | 2 |
| | 丸ノ内 | 1 | | | 1 | 9 | 8 | | 1 | | | | 2 | | | | 1 | | | | 1 | |
| | 旭町 | 1 | | 1 | | 11 | 10 | | 1 | | | | 6 | | | | 1 | | | 1 | | 3 |
| | 桐分校 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 松島 | | 1 | 1 | | 15 | 11 | | 1 | | | 6 | 2 | | | | 1 | | | 1 | | 2 |
| | 高綱 | 1 | | 1 | | 9 | 10 | | 1 | | | 2 | 1 | | 1 | | 1 | | | | 1 | |
| | 菅野 | | 1 | 1 | | 14 | 11 | | 1 | | | 1 | 2 | | | | 1 | | | 1 | 1 | |
| | 筑摩野 | 1 | | | 1 | 20 | 15 | | 1 | | 1 | | 3 | 1 | | | 1 | | | | 2 | |
| | 山辺 | 1 | | 1 | | 11 | 9 | | 1 | | | 4 | 2 | | | | 1 | | | | 1 | 2 |
| | 開成 | 1 | | 1 | | 9 | 11 | | 1 | | | 1 | 4 | 1 | | | 1 | | | | 1 | 2 |
| | 女鳥羽 | 1 | | 1 | | 12 | 9 | | 1 | | 1 | 4 | 4 | | | | 1 | | | | 1 | 2 |
| | あさひ分校 | | | 1 | | 1 | 3 | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | |
| | 明善 | 1 | | | 1 | 8 | 7 | | 1 | | | 2 | 1 | | | 1 | | | | | 1 | |
| | 信明 | 1 | | 1 | | 12 | 8 | | 1 | | | 2 | 1 | | | | 1 | | | | 1 | |
| | 会田 | 1 | | | 1 | 4 | 2 | | 1 | | 1 | | 2 | | | 1 | | | | 1 | | |
| | 安曇 | | | | 1 | 4 | 2 | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | 1 |
| | 大野川 | | 1 | | | 3 | 2 | | | | | | | 2 | 1 | | | | | | 1 | |
| | 奈川 | 1 | | | | 1 | 2 | | | | | 1 | | 2 | 1 | | | | | | | |
| | 梓川 | 1 | | 1 | | 12 | 14 | | 1 | | | 1 | 2 | 1 | | 1 | | | | | 1 | 2 |
| | 波田 | 1 | | 1 | | 15 | 8 | | 1 | | | | 3 | 1 | | | 1 | | | | 1 | |
| | 松原分校 | | | 1 | | 4 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | |
| | 鉢盛 | 1 | | 1 | | 14 | 6 | | 1 | | | 2 | 2 | | | 1 | | | | | 1 | |

| 区分 | 園名 | 園長 | | 教諭 | | 事務職員 | | 給食調理員 | | 会計年度教員 | | 特別加配 | | 休職職員数 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | | | | | | | |
| 幼稚園 | 幼稚園計 | 1 | 2 | 0 | 8 | 0 | 3 | 0 | 6 | 0 | 4 | 0 | 10 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 松本 | 1 | | | 3 | | 1 | | 2 | | 1 | | 5 | | | | | | | | | |
| | 本郷 | | 1 | | 2 | | 1 | | 2 | | 2 | | 2 | | | | | | | | | |
| | 本郷南 | | 1 | | 3 | | 1 | | 2 | | 1 | | 3 | | 1 | | | | | | | |

(注)１　「休職教員数」は正規教員の内数です（休職教員数には育児休業者を含む）
(注)２　中学校計には鉢盛中学校は含まない
(注)３　　部は市費で対応するもの

| 市費教員（自立支援教員等） | | 事務職員 | | 学校図書館事務員 | | 養護職員（看護師等） | | 栄養職員 | | 給食調理員 | | 施設管理職員 | | 特別支援教育支援員等 | | 県費計 | | 市費計 | | 合計 | 校名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | | |
| 4 | 27 | 0 | 13 | 3 | 25 | 0 | 4 | 1 | 1 | 0 | 3 | 28 | 0 | 0 | 52 | 302 | 549 | 36 | 125 | 1012 | 小学校計 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 3 | 12 | 22 | 1 | 6 | 41 | 開智 |
| 1 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 8 | 15 | 2 | 2 | 27 | 源池 |
| 1 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 8 | 19 | 2 | 2 | 31 | 筑摩 |
| | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 8 | 21 | 1 | 3 | 33 | 旭町 |
| | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 10 | 15 | 1 | 3 | 29 | 田川 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 20 | 25 | 1 | 4 | 50 | 鎌田 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 2 | 14 | 29 | 1 | 5 | 49 | 清水 |
| | 1 | | 1 | 1 | | | | | | | | 1 | | | 2 | 16 | 33 | 2 | 4 | 55 | 島内 |
| | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 3 | 4 | 14 | 1 | 4 | 23 | 中山 |
| 1 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 2 | 6 | 16 | 2 | 3 | 27 | 島立 |
| 1 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 2 | 7 | 21 | 2 | 3 | 33 | 芝沢 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 16 | 21 | 1 | 4 | 42 | 菅野 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 4 | 19 | 34 | 1 | 7 | 61 | 芳川 |
| | 1 | | 1 | 1 | | | 3 | | | | | 1 | | | 7 | 17 | 23 | 2 | 12 | 54 | 寿 |
| | 2 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 3 | 9 | 26 | 1 | 7 | 43 | 岡田 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | あさひ分校 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 2 | 12 | 24 | 1 | 5 | 42 | 山辺 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 美ヶ原 |
| | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | | 9 | 7 | 1 | 2 | 19 | 今井 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 2 | 19 | 28 | 1 | 5 | 53 | 開明 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 13 | 16 | 1 | 4 | 34 | 明善 |
| | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 13 | 15 | 1 | 3 | 32 | 本郷 |
| | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 6 | 14 | 1 | 3 | 24 | 二子 |
| | 2 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 6 | 20 | 1 | 4 | 31 | 並柳 |
| | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 2 | 6 | 10 | 1 | 4 | 21 | 四賀 |
| | | | | 1 | | | | | | | | 1 | | | 3 | 5 | 6 | 2 | 3 | 16 | 安曇 |
| | 3 | | | | 1 | | | 1 | | | 1 | 1 | | | | 3 | 3 | 2 | 5 | 13 | 大野川 |
| | 2 | | | | 1 | | | | 1 | | 2 | 1 | | | | 3 | 2 | 1 | 6 | 12 | 奈川 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | | | | 1 | | | 2 | 12 | 29 | 1 | 6 | 48 | 梓川 |
| | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 3 | 21 | 38 | 1 | 6 | 66 | 波田 |
| 14 | 21 | 0 | 6 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 1 | 10 | 13 | 284 | 261 | 41 | 57 | 643 | 中学校計 |
| | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 3 | 21 | 13 | 1 | 5 | 40 | 清水 |
| 1 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | 2 | | 21 | 16 | 4 | 3 | 44 | 鎌田 |
| 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | | 10 | 14 | 3 | 2 | 29 | 丸ノ内 |
| 1 | 2 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | 2 | 14 | 18 | 3 | 6 | 41 | 旭町 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 桐分校 |
| 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | 2 | 2 | 23 | 16 | 4 | 4 | 47 | 松島 |
| 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 13 | 15 | 2 | 3 | 33 | 高綱 |
| 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | | 17 | 17 | 3 | 2 | 39 | 菅野 |
| | 3 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 22 | 24 | 2 | 6 | 54 | 筑摩野 |
| | 2 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | | 17 | 14 | 1 | 3 | 35 | 山辺 |
| 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | | 13 | 18 | 3 | 2 | 36 | 開成 |
| | 2 | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 18 | 17 | 1 | 4 | 40 | 女鳥羽 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 4 | 0 | 0 | 7 | あさひ分校 |
| 2 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | | 12 | 11 | 3 | 1 | 27 | 明善 |
| 1 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 16 | 12 | 2 | 4 | 34 | 信明 |
| 1 | 1 | | | | 1 | | | | | | | 2 | | | 1 | 7 | 7 | 3 | 3 | 20 | 会田 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 安曇 |
| | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | | | 5 | 5 | 0 | 2 | 12 | 大野川 |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | 3 | 1 | 0 | 9 | 奈川 |
| 1 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | | 1 | 17 | 18 | 2 | 4 | 41 | 梓川 |
| 1 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | 1 | | 1 | | 18 | 14 | 3 | 3 | 38 | 波田 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 | 松原分校 |
| 2 | | | 3 | | 1 | | | | 1 | | 4 | 1 | | 2 | 5 | 19 | 10 | 5 | 14 | 48 | 鉢盛 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 市費 計 | | 合計 | 園名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 男 | 女 | | |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 33 | 34 | 幼稚園計 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 12 | 13 | 松本 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 10 | 10 | 本郷 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 11 | 11 | 本郷南 |

## 5　学校基本調査児童・生徒数（令和８年５月１日）

令和８年度学級編成

| 区分 | 学校名 | 7.5.1 | | 8.5.1 | | 増　減 | | 1　年 | | 2　年 | | 3　年 | | 4　年 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 |
| 小学校 | 小学校計 | 511 | 10,936 | 504 | 10,577 | -8 | -359 | 61 | 1,476 | 55 | 1,568 | 59 | 1,497 | 63 | 1,705 |
| | 開　智 | 23 | 541 | 23 | 508 | 0 | -33 | 3 | 61 | 2 | 67 | 3 | 79 | 3 | 84 |
| | 源　池 | 12 | 223 | 12 | 215 | 0 | -8 | 1 | 28 | 1 | 32 | 2 | 42 | 1 | 25 |
| | 筑　摩 | 16 | 371 | 16 | 352 | 0 | -19 | 2 | 54 | 2 | 53 | 2 | 51 | 2 | 53 |
| | 旭　町 | 19 | 339 | 18 | 327 | -1 | -12 | 2 | 45 | 2 | 50 | 2 | 55 | 2 | 42 |
| | 田　川 | 16 | 265 | 16 | 279 | 0 | 14 | 2 | 51 | 2 | 42 | 2 | 39 | 2 | 42 |
| | 鎌　田 | 33 | 819 | 33 | 813 | 0 | -6 | 5 | 133 | 4 | 134 | 4 | 110 | 4 | 120 |
| | 清　水 | 27 | 592 | 26 | 586 | -1 | -6 | 3 | 90 | 3 | 88 | 2 | 68 | 3 | 84 |
| | 島　内 | 28 | 719 | 28 | 684 | 0 | -35 | 3 | 85 | 3 | 104 | 3 | 94 | 4 | 124 |
| | 中　山 | 9 | 102 | 9 | 107 | 0 | 5 | 1 | 17 | 1 | 17 | 1 | 12 | 1 | 15 |
| | 島　立 | 13 | 256 | 11 | 241 | -2 | -15 | 1 | 33 | 1 | 35 | 1 | 28 | 2 | 48 |
| | 芝　沢 | 17 | 391 | 17 | 377 | 0 | -14 | 2 | 45 | 2 | 56 | 2 | 58 | 2 | 63 |
| | 菅　野 | 24 | 546 | 24 | 530 | 0 | -16 | 3 | 74 | 3 | 82 | 2 | 69 | 3 | 77 |
| | 芳　川 | 30 | 757 | 29 | 713 | -1 | -44 | 4 | 98 | 3 | 103 | 4 | 106 | 4 | 122 |
| | 寿 | 27 | 612 | 27 | 598 | 0 | -14 | 3 | 84 | 3 | 81 | 3 | 82 | 4 | 107 |
| | 岡　田 | 18 | 359 | 19 | 351 | 1 | -8 | 2 | 44 | 2 | 52 | 2 | 44 | 2 | 48 |
| | あさひ分校 | 1 | 4 | 1 | 3 | 0 | -1 | | | | | | | | |
| | 山　辺 | 23 | 552 | 22 | 520 | -1 | -32 | 3 | 75 | 2 | 68 | 2 | 68 | 3 | 102 |
| | （美ケ原） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | |
| | 今　井 | 8 | 159 | 8 | 158 | 0 | -1 | 1 | 17 | 1 | 29 | 1 | 18 | 1 | 28 |
| | 開　明 | 26 | 564 | 26 | 562 | 0 | -2 | 3 | 91 | 3 | 78 | 3 | 81 | 3 | 87 |
| | 明　善 | 17 | 377 | 17 | 366 | 0 | -11 | 2 | 48 | 2 | 52 | 2 | 65 | 2 | 54 |
| | 本　郷 | 16 | 339 | 16 | 337 | 0 | -2 | 2 | 49 | 2 | 59 | 2 | 41 | 2 | 58 |
| | 二　子 | 11 | 183 | 10 | 174 | -1 | -9 | 1 | 32 | 1 | 34 | 1 | 19 | 1 | 24 |
| | 並　柳 | 15 | 276 | 14 | 268 | -1 | -8 | 1 | 35 | 2 | 41 | 2 | 52 | 2 | 41 |
| | 四　賀 | 8 | 112 | 8 | 100 | 0 | -12 | 1 | 10 | 1 | 14 | 1 | 12 | 1 | 16 |
| | 安　曇 | 6 | 44 | 6 | 44 | 0 | 0 | 1 | 5 | 1 | 12 | 1 | 4 | 1 | 8 |
| | 大野川 | 4 | 22 | 3 | 17 | -2 | -5 | 1 | 1 | | 3 | 1 | 3 | | 2 |
| | 奈　川 | 2 | 4 | 2 | 7 | 0 | 3 | 1 | 2 | | 1 | 1 | 1 | | 0 |
| | 梓　川 | 26 | 582 | 27 | 539 | 1 | -43 | 3 | 66 | 2 | 58 | 3 | 76 | 3 | 80 |
| | 波　田 | 35 | 824 | 35 | 800 | 0 | -24 | 4 | 103 | 4 | 123 | 4 | 120 | 5 | 151 |
| | 松原分室 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | -1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中学校 | 中学校計 | 248 | 5,546 | 250 | 5,511 | 2 | -35 | 56 | 1,619 | 56 | 1,671 | 62 | 1,773 | | |
| | 清　水 | 17 | 368 | 18 | 396 | 1 | 28 | 4 | 117 | 4 | 126 | 4 | 122 | | |
| | 鎌　田 | 19 | 459 | 19 | 450 | 0 | -9 | 5 | 142 | 4 | 134 | 5 | 145 | | |
| | 丸ノ内 | 10 | 220 | 10 | 229 | 0 | 9 | 2 | 71 | 2 | 67 | 2 | 67 | | |
| | 旭　町 | 14 | 311 | 14 | 301 | 0 | -10 | 3 | 77 | 3 | 95 | 3 | 101 | | |
| | 桐分校 | 1 | 5 | 1 | 10 | 0 | 5 | | | | | 1 | 10 | | |
| | 松　島 | 17 | 461 | 17 | 449 | 0 | -12 | 4 | 122 | 4 | 142 | 5 | 162 | | |
| | 高　綱 | 13 | 311 | 13 | 288 | 0 | -23 | 3 | 77 | 3 | 94 | 3 | 90 | | |
| | 菅　野 | 17 | 409 | 17 | 396 | 0 | -13 | 4 | 116 | 4 | 117 | 4 | 129 | | |
| | 筑摩野 | 24 | 667 | 24 | 658 | 0 | -9 | 6 | 207 | 6 | 199 | 7 | 220 | | |
| | 山　辺 | 13 | 294 | 15 | 314 | 2 | 20 | 4 | 106 | 3 | 97 | 3 | 82 | | |
| | 開　成 | 12 | 295 | 12 | 285 | 0 | -10 | 3 | 90 | 3 | 86 | 3 | 94 | | |
| | 女鳥羽 | 16 | 321 | 17 | 354 | 1 | 33 | 3 | 95 | 4 | 109 | 4 | 108 | | |
| | あさひ分校 | 2 | 9 | 2 | 10 | 0 | 1 | | | | | | | | |
| | 明　善 | 11 | 222 | 11 | 203 | 0 | -19 | 2 | 60 | 2 | 58 | 2 | 57 | | |
| | 信　明 | 13 | 260 | 13 | 259 | 0 | -1 | 3 | 78 | 2 | 60 | 3 | 92 | | |
| | 会　田 | 5 | 61 | 5 | 65 | 0 | 4 | 1 | 21 | 1 | 19 | 1 | 20 | | |
| | 安　曇 | 3 | 17 | 3 | 21 | 0 | 4 | 1 | 6 | 1 | 7 | 1 | 8 | | |
| | 大野川 | 2 | 7 | 2 | 9 | 0 | 2 | 1 | 4 | 1 | 3 | 1 | 2 | | |
| | 奈　川 | 2 | 7 | 2 | 7 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 3 | 1 | 2 | | |
| | 梓　川 | 18 | 423 | 17 | 397 | -1 | -26 | 3 | 102 | 4 | 130 | 4 | 128 | | |
| | 波　田 | 16 | 412 | 16 | 404 | 0 | -8 | 4 | 126 | 4 | 123 | 4 | 130 | | |
| | 松原分校 | 3 | 7 | 2 | 6 | -1 | -1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 4 | | |
| | 鉢　盛 | 17 | 395 | 15 | 357 | -2 | -38 | 3 | 94 | 4 | 130 | 3 | 100 | | |
| 幼稚園 | 幼稚園計 | 9 | 118 | 9 | 93 | 0 | -25 | 3 | 25 | 3 | 28 | 3 | 40 | | |
| | 松　本 | 3 | 45 | 3 | 30 | 0 | -15 | 1 | 6 | 1 | 9 | 1 | 15 | | |
| | 本　郷 | 3 | 36 | 3 | 31 | 0 | -5 | 1 | 9 | 1 | 7 | 1 | 15 | | |
| | 本郷南 | 3 | 37 | 3 | 32 | 0 | -5 | 1 | 10 | 1 | 12 | 1 | 10 | | |

は複式学級対応

(注)１　幼稚園については、１年を３歳児、２年を４歳児、３年を５歳児に読み替える。

(注)２　桐分校は本科生

| 5年 | | 6年 | | 通常学級計 | | 特別支援計 | | 学年別総数 | | | | | | | 学校名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 学級数 | 児童生徒数 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合計 | |
| 61 | 1,681 | 64 | 1,748 | 363 | 9,675 | 141 | 902 | 1,576 | 1,703 | 1,659 | 1,866 | 1,845 | 1,928 | 10,577 | 小学校計 |
| 3 | 94 | 3 | 88 | 17 | 473 | 6 | 35 | 63 | 73 | 83 | 92 | 101 | 96 | 508 | 開智 |
| 1 | 35 | 1 | 30 | 7 | 192 | 5 | 23 | 31 | 36 | 47 | 30 | 35 | 36 | 215 | 源池 |
| 2 | 59 | 2 | 59 | 12 | 329 | 4 | 23 | 55 | 60 | 55 | 56 | 64 | 62 | 352 | 筑摩 |
| 2 | 45 | 2 | 51 | 12 | 288 | 6 | 39 | 49 | 58 | 61 | 51 | 50 | 58 | 327 | 旭町 |
| 2 | 43 | 2 | 38 | 12 | 255 | 4 | 24 | 55 | 44 | 42 | 47 | 48 | 43 | 279 | 田川 |
| 4 | 139 | 4 | 121 | 25 | 757 | 8 | 56 | 140 | 145 | 117 | 129 | 152 | 130 | 813 | 鎌田 |
| 4 | 108 | 3 | 99 | 18 | 537 | 8 | 49 | 98 | 93 | 81 | 88 | 116 | 110 | 586 | 清水 |
| 3 | 100 | 4 | 124 | 20 | 631 | 8 | 53 | 87 | 111 | 103 | 136 | 110 | 137 | 684 | 島内 |
| 1 | 17 | 1 | 13 | 6 | 91 | 3 | 16 | 20 | 18 | 15 | 17 | 20 | 17 | 107 | 中山 |
| 1 | 30 | 2 | 44 | 8 | 218 | 3 | 23 | 37 | 39 | 33 | 51 | 33 | 48 | 241 | 島立 |
| 2 | 66 | 2 | 57 | 12 | 345 | 5 | 32 | 49 | 58 | 64 | 68 | 71 | 67 | 377 | 芝沢 |
| 3 | 88 | 3 | 90 | 17 | 480 | 7 | 50 | 82 | 89 | 78 | 86 | 95 | 100 | 530 | 菅野 |
| 4 | 132 | 4 | 108 | 23 | 669 | 6 | 44 | 103 | 113 | 110 | 126 | 143 | 118 | 713 | 芳川 |
| 3 | 86 | 4 | 108 | 20 | 548 | 7 | 50 | 91 | 87 | 90 | 114 | 96 | 120 | 598 | 寿 |
| 2 | 52 | 2 | 62 | 12 | 302 | 7 | 49 | 58 | 59 | 54 | 54 | 59 | 67 | 351 | 岡田 |
| | | | | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 3 | あさひ分校 |
| 3 | 77 | 3 | 92 | 16 | 482 | 6 | 38 | 80 | 75 | 77 | 107 | 83 | 98 | 520 | 山辺 |
| | | | | | 0 | 0 | | | | | | | | | 美ケ原 |
| 1 | 34 | 1 | 23 | 6 | 149 | 2 | 9 | 17 | 31 | 18 | 32 | 35 | 25 | 158 | 今井 |
| 3 | 85 | 3 | 87 | 18 | 509 | 8 | 53 | 96 | 87 | 92 | 92 | 97 | 98 | 562 | 開明 |
| 2 | 55 | 2 | 57 | 12 | 331 | 5 | 35 | 52 | 55 | 75 | 60 | 61 | 63 | 366 | 明善 |
| 2 | 51 | 2 | 57 | 12 | 315 | 4 | 22 | 51 | 63 | 49 | 58 | 56 | 60 | 337 | 本郷 |
| 1 | 23 | 1 | 23 | 6 | 155 | 4 | 19 | 32 | 35 | 20 | 32 | 27 | 28 | 174 | 二子 |
| 2 | 38 | 2 | 45 | 11 | 252 | 3 | 16 | 35 | 47 | 54 | 44 | 40 | 48 | 268 | 並柳 |
| 1 | 12 | 1 | 27 | 6 | 91 | 2 | 9 | 10 | 15 | 15 | 18 | 14 | 28 | 100 | 四賀 |
| 1 | 7 | 1 | 8 | 6 | 44 | 0 | 0 | 5 | 12 | 4 | 8 | 7 | 8 | 44 | 安曇 |
| 1 | 4 | | 4 | 3 | 17 | 0 | 0 | 1 | 3 | 3 | 2 | 4 | 4 | 17 | 大野川 |
| | 0 | | 3 | 2 | 7 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 7 | 奈川 |
| 3 | 90 | 4 | 107 | 18 | 477 | 9 | 62 | 70 | 68 | 85 | 94 | 103 | 119 | 539 | 梓川 |
| 4 | 111 | 4 | 122 | 25 | 730 | 10 | 70 | 107 | 128 | 132 | 174 | 125 | 134 | 800 | 波田 |
| 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 松原分室 |
| | | | | 174 | 5,063 | 76 | 448 | 1,774 | 1,810 | 1,927 | | | | 5,511 | 中学校計 |
| | | | | 12 | 365 | 6 | 31 | 127 | 138 | 131 | | | | 396 | 清水 |
| | | | | 14 | 421 | 5 | 29 | 154 | 144 | 152 | | | | 450 | 鎌田 |
| | | | | 6 | 205 | 4 | 24 | 79 | 74 | 76 | | | | 229 | 丸ノ内 |
| | | | | 9 | 273 | 5 | 28 | 88 | 101 | 112 | | | | 301 | 旭町 |
| | | | | 1 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | | | | 10 | 桐分校 |
| | | | | 13 | 426 | 4 | 23 | 129 | 150 | 170 | | | | 449 | 松島 |
| | | | | 9 | 261 | 4 | 27 | 89 | 103 | 96 | | | | 288 | 高綱 |
| | | | | 12 | 362 | 5 | 34 | 130 | 126 | 140 | | | | 396 | 菅野 |
| | | | | 19 | 626 | 5 | 32 | 222 | 206 | 230 | | | | 658 | 筑摩野 |
| | | | | 10 | 285 | 5 | 29 | 114 | 104 | 96 | | | | 314 | 山辺 |
| | | | | 9 | 270 | 3 | 15 | 93 | 89 | 103 | | | | 285 | 開成 |
| | | | | 11 | 312 | 6 | 42 | 110 | 123 | 121 | | | | 354 | 女鳥羽 |
| | | | | 0 | 0 | 2 | 10 | 3 | 2 | 5 | | | | 10 | あさひ分校 |
| | | | | 6 | 175 | 5 | 28 | 66 | 72 | 65 | | | | 203 | 明善 |
| | | | | 8 | 230 | 5 | 29 | 91 | 66 | 102 | | | | 259 | 信明 |
| | | | | 3 | 60 | 2 | 5 | 21 | 21 | 23 | | | | 65 | 会田 |
| | | | | 3 | 21 | 0 | 0 | 6 | 7 | 8 | | | | 21 | 安曇 |
| | | | | 2 | 9 | 0 | 0 | 4 | 3 | 2 | | | | 9 | 大野川 |
| | | | | 2 | 7 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 | | | | 7 | 奈川 |
| | | | | 11 | 360 | 6 | 37 | 109 | 144 | 144 | | | | 397 | 梓川 |
| | | | | 12 | 379 | 4 | 25 | 137 | 132 | 135 | | | | 404 | 波田 |
| | | | | 2 | 6 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | | | | 6 | 松原分校 |
| | | | | 10 | 324 | 5 | 33 | 101 | 141 | 115 | | | | 357 | 鉢盛 |
| | | | | 9 | 93 | | | 25 | 28 | 40 | | | | 93 | 幼稚園計 |
| | | | | 3 | 30 | | | 6 | 9 | 15 | | | | 30 | 松本 |
| | | | | 3 | 31 | | | 9 | 7 | 15 | | | | 31 | 本郷 |
| | | | | 3 | 32 | | | 10 | 12 | 10 | | | | 32 | 本郷南 |

## 6　特色ある学校行事と学年行事

### ⑴　小学校

| 学校名 | 特色ある学校行事 | 学年行事 | |
|---|---|---|---|
| | | 6年 | 5年 |
| 開　智 | 開智探究の日（各学年1クラスでの総合的な学習の時間、生活科の授業公開）、児童会開智まつり、「礎タイム」（朝読書・ドリル・体力づくり、全校集会、児童会発表）、開智読書の日（地域ボランティアによる読み聞かせ）、学校周回マラソン大会、旧開智学校校舎清掃、公民館・福祉施設等との交流（学級・学年単位、金管バンド演奏） | 東京<br>横浜 | 美ヶ原 |
| 源　池 | 「みどり教育」の充実、ノーチャイム、マラソンタイム、ドリルタイム、大相撲源池場所、マラソン記録会、源池の森コンサート（子ども会）、源池祭（子ども会）、縦割り班による活動（子ども会、かっぱタイム、縦割り清掃）、読書ボランティアによる読み聞かせ | 東京 | 美ヶ原 |
| 筑　摩 | 「かえで祭」(児童委員会ごとの企画　年4回)、フリースタイルプロジェクト(自分の興味・関心を追究するクラブ活動)、コミュニティースクール協力のもと「かえでの会」による読み聞かせ、「ＥＣメイプル」による外国語活動、地域の方の指導によるお米・松本一本ねぎ等の栽培活動、書写等の教科活動。 | 東京 | 美ヶ原 |
| 旭　町 | 松本盲学校・院内学級との交流、地域の方を講師にお願いする「とことん講座（クラブ活動）」、縦割り清掃、全校で取り組む花壇づくり、児童会を中心にしたあいさつ運動、朝のあいさつマラソン、保護者や地域の方を講師に招いての「お仕事ゼミ（キャリア教育）」、学校と地域の交流拠点「あさひカフェ」、地域行事への参加（ブラスバンド） | 東京 | 美ヶ原 |
| 田　川 | 8 の字跳び、全校マラソン、全校読書、児童会主催行事(楽しい集会、縦割り班活動ほか)、読み聞かせボランティア、地域の方を講師に招いてのクラブ活動（2 講座）・見守り隊・福祉ひろばとの交流・焼いも会など地域の方とのつながり、田川夏まつり（ＰＴＡ・地域とともに）、ニコワクデー(1 年生の子ども・他学年・地域住民・職員が月１回水曜日の放課後に一緒に遊ぶ) | 東京 | 美ヶ原 |
| 鎌　田 | 姉妹学級による交流活動を各学年・学級で実施、地域の縦割り班による集団登校実施、「はげもう」（ドリル学習等）と「よもう」（読書）を朝実施、運動時間の確保と基礎的な体力向上を目指したランラン（マラソン）や縄跳び検定等の実施、毎月「2」のつく日は「あいさツーの日」として挨拶向上の取組を実施、読書ボランティアによる読み聞かせ、地域講師による鎌田お宝探検活動やクラブ活動の実施、金管バンド部・合唱部・陸上部の活動 | 東京 | 高遠 |
| 清　水 | 「せせらぎ（学校ビオトープ）」を中心とした総合的な学習の時間や観察会・栽培活動の実施、全校縄跳びやマラソンなどによる体力づくり、読書ボランティアによる読み聞かせ、金管バンド部の活動、学区内や通学路の危険個所を地域の方と一緒に考える対話的・協働的な町別子ども会 | 東京 | 美ヶ原 |
| 島　内 | 静の時間（清掃開始前）、ＰＴＡ親子作業（6年生参加）、朝の島内タイム（授業カウント）、読書ボランティアによる読み聞かせ、島内っ子応援団地域ボランティア運営委員会（学習、読み聞かせ、生活、安全、環境）による学校支援の充実、お年寄りとの交流体験、幼稚園・保育園との交流、金管部・合唱部（通年）・陸上部（大会前）の活動、学区内や通学路の危険個所を地域の方と一緒に考える対話的・協働的な町別子ども会 | 東京 | 美ヶ原 |

| 学校名 | 特色ある学校行事 | 学年行事 | |
|---|---|---|---|
| | | 6年 | 5年 |
| 中　山 | 中山っ子（生活、総合）の時間（地域を知る・地域に働きかける・地域に発信する、中山っ子フェス）、アルミ缶集め、縦割り班活動（ニコニコタイムで班毎に計画・ニコニコミーティングにて実行する遊び、地域や文化を知る連学年遠足、薬草採り、集会等）、手づくり教室（地域の方としめ縄作りや縄ない）、児童が主体的に行うクラブ活動（地域の方の見守り）（4講座）、地域の方による読み聞かせ、児童が主体的に企画運営するフェスプロジェクトによる体育フェス、音楽フェス、中山っ子フェス | 東京 | 南知多<br>名古屋 |
| 島　立 | 米作り・「島立キュウリ」の栽培体験を含めた学習、福祉ひろばとの交流、地域の伝統行事の学習、島立っ子応援団の方々によるボランティア事業による広がる学習、進める学習（読み聞かせ、放課後学習教室、栽培活動、キャリア教育等）、児童会主催の「光子祭」、毎朝帯の時間で「島立体操」、週1回の「島リンピック」（持久走・なわとび・一輪車・竹馬など） | 東京 | 美ヶ原 |
| 芝　沢 | 児童会「児童集会（わくわく集会）」、地域の方から学ぶ学習（米作り、書道、読み聞かせ等）、公民館見学、松本大学との交流、保育園との交流、老人施設との交流、窪田空穂記念館見学、地域の清掃活動、ＰＴＡで維持管理する芝生の上での体力作り・運動会、地域ボランティアの方との活動(クラブ、授業) | 東京 | 美ヶ原 |
| 菅　野 | 姉妹学級での読み聞かせや遊び・交流清掃、児童会オリエンテーリング、元気すがのっ子縄跳び（通年）、信州スカイパークでの秋探し、同好会「おはなしすがの」による読み聞かせ（通年）、家庭読書の日（毎週水曜日）、地域の田んぼや畑での農業体験、学校応援団(学校支援ボランティア)の方との活動 | 東京 | 美ヶ原 |
| 芳　川 | 芳川の「人・こと・もの」との出あい・ふれあい・高めあいを通して心身共に健やかな子どもの育成を願っている。その願いを受けて食と農業の大切さや伝統産業を学ぶスクールファームの活動として、3年が加工用トマト、4年がホウキキビ、5年が米を、スクールファーム支援会の方々の指導を受けながら栽培、収穫している。4年は収穫したホウキキビで野溝地区の伝統である箒を製作している。 | 東京 | 美ヶ原 |
| 寿 | 地域の方々から「子どもは寿の宝」として生活科や総合的な学習の時間等の教育活動で多くのご支援をいただいている。田川学習、30ａの菜園での栽培活動、とうふ作り(2年)、米作り(5年)、近隣の幼稚園・保育園との交流活動、寿財産区きずなの森での里山体験学習、福祉施設訪問、福祉ひろばとの交流、クラブ活動（4～6年、地域の方を講師に招く）、保護者・地域ボランティアによる定期的な読み聞かせ | 東京 | 美ヶ原 |
| 岡　田 | 全校での協働交流集会「岡田タイム」、「みどりの少年団」の活動を通して学ぶ環境教育、姉妹学年での交流活動、児童会がすすめる1ヶ月に1度の児童会イベント、学年での栽培活動、「お話の会」による定期的な読み聞かせ、2年味噌づくりと地域の豆腐屋さん見学、岡田神社など地域の魅力を再発見する2，3年地域探検、6年長野県の歴史探訪学習 | 東京 | 市内他工場等社会見学 |
| 山　辺 | 「やまべっ子応援団」による生活科や総合的な学習の時間等の教育活動<br>薄川で遊ぶ・学ぶ（2学年）、わくわくクラブ活動（4～6年、地域の方を講師に招く）、山辺特産ぶどう栽培（6年、地元ＪＡの方を講師に招いて食用ぶどうを栽培、姉妹学級の1年生と収穫）、米作り（5年、地域の方を講師に招いて栽培・収穫、お礼の収穫祭）、伝統の持久走大会（薄川に沿ってコースを走る）、ＰＴＡボランティア「ぶどうの森」による読み聞かせ | 東京 | 美ヶ原 |
| 今　井 | 学年による松本支援学校との交流活動・福祉ひろばとの交流、今井四郎兼平に因んだ遠足や「兼平太鼓」の演奏、今井小学校学習公園での自然体験学習、道の駅「今井恵みの里」の支援事業での3年りんご栽培、5年田づくり、農産物加工体験、中庭リンク（ＰＴＡ作業で作成）での1・2・3年スケート学習 | 東京 | 美ヶ原 |

| 学校名 | 特色ある学校行事 | 学年行事 | |
|---|---|---|---|
| | | 6年 | 5年 |
| 開　明 | 地域・学校の素材を生かした教育活動（大豆栽培と味噌作り体験（2年）、松本一本ねぎ栽培（4年）等の栽培活動・開明自然の森に関わる活動）、子どもたちの「やりたい」を実現する6年生プロジェクト活動、本の読み聞かせ（森のお話会）の実施、大縄跳びや校内のコースを活用したマラソンへの取り組みによる体力づくり、地域の「材」を生かす「キャリア・フェスティバル」 | 東京 | 美ヶ原 |
| 明　善 | 牛伏寺川自然体験、米作り・野菜作りを通した食育・体験学習、朝の一斉読書とボランティアによる読み聞かせ活動、松本ろう学校・寿台支援学校との交流活動、近隣の幼稚園・保育園との交流活動、地域講師を招いての「内田のささら踊り」体験、地域ボランティアと共に行う昔の遊び等の学習。実行委員会を立ち上げ、児童が企画や運営に参加する音楽会や運動会。 | 東京 | 美ヶ原 |
| 本　郷 | 本郷の時間（生活科・総合的な学習の時間）、生活科遠足、福祉交流、温泉体験学習、持久走大会、女鳥羽川自然観察、野菜作り（松本一本ネギ、さつまいもなど）、大豆栽培と味噌作り、雅楽演奏会、竹ランタンづくり、花づくり、ウサギの飼育、読み聞かせボランティアによる読み聞かせ、いいあいさつの日の実施、全校マラソン記録会、地域めぐり学習 | 東京 | 美ヶ原 |
| 二　子 | 連学年による活動、異年齢集団による活動（全学年）、栽培活動（全学年）、市環境教育支援事業を活用した取組、全校による諏訪湖マラソン、児童会による各種週間活動・児童会まつり（全学年）、「お話あ・ん・と」の皆さんによる読み聞かせ（全学年）、地域講師を招いてのクラブ活動（4、5、6年） | 東京 | 美ヶ原 |
| 並　柳 | 校内の畑での野菜作り（1～4年）、松本一本ねぎ栽培（4年）、大豆栽培と味噌作り体験（2年）、児童会主催「並柳祭」、スクールバンド・陸上クラブの活動、ＰＴＡによるボランティア読み聞かせ（おはなしなみなみ）、地域ボランティア（給食・あいさつ運動・行事引率・託児・読み聞かせなど）、地域講師を招いてのクラブ活動 | 東京 | 美ヶ原 |
| 四　賀 | 校地内の畑で栽培活動（1～6年）、地域の方と米づくり体験学習（5年）、福祉ひろば交流（3年）、小菊栽培（3年）、保育園交流（1・4・5年）、大豆料理（きなこ・豆腐・味噌）づくり体験（2年）、草木染め（6年）うさぎ広場づくり（2年）、小中全校交流、ＩＳＮとの交流、連学年遠足、全校道徳、全校縦割り活動、タイムトライアル大会、全校そり・スキー教室、夢おはなしの会の皆さんによる読み聞かせ。 | 東京 | 南知多 |
| 安　曇 | 小中合同で行う運動会・音楽会・安曇タイム・走る会・安曇駅伝、ウェストン祭碑前祭参加（献花と合唱）（4～6年）、上高地学習（1～6年）、スキー教室（全校）、稲核菜栽培、養蚕体験（3年）、3校交流学習（各学年）、保育園交流（1、2年）、上高地合同学習会（全校） | 東京<br>（3校合同） | 乗鞍ベース<br>（3校合同） |
| 大野川 | 自然保護活動、わらびとり遠足、地域ゴミ拾い、乗鞍大野川町会合同運動会、鷹の渡り観察会、中学校文化祭「乗峰祭」・音楽会への参加、乗鞍散策、スキー教室、乗鞍まつり、信濃学園分室との交流、東京大学学生によるサマースクール、大学生の授業研究など受け入れ、アルペンスキー大会クロスカントリースキー大会、小中合同入学式卒業式、3校交流会 | | |
| 奈　川 | わらび採り、ふるさと学習、地域清掃、音楽会（小中合同）、スキー学習（3回）、運動会（小中・地域合同）、ゴマシジミ観察会、ワシ・タカの渡り観察、とうもろこし栽培・販売、異年齢ホームルーム、様々な形での継続的な3校の交流学習・活動 | | |
| 梓　川 | 味噌づくり(2年)、りんご栽培（3年）、スノーアドベンチャー(3年)、米作り（5年）、メディアリテラシー講話（3～6年）、薬物乱用防止教室(6年)、梓川映画まつり(5,6年)、ボランティアによる遊び交流（全校）、地域講師によるクラブ活動の実施（4～6年）、地域行事への参加（金管バンド） | 東京 | 名古屋<br>岡崎 |

| 学校名 | 特色ある学校行事 | 学年行事 | |
|---|---|---|---|
| | | 6年 | 5年 |
| 波　田 | 大いなる波田体操（1年）、大豆栽培と豆腐づくり・スケート教室（2年）、すいか畑見学（3年）、リバーハイク（3・4年）、米作り（5年）、スキー教室（4・6年）、探究（3～6年）、みんなで遊ぼう（1・2年）、ペア学級交流活動、ボランティアの「読み聞かせ」、波田アスリート（なわとび、マラソン、おにごっこなどの運動チャレンジ）、松を守る活動(松のこも巻き、松葉掃き）、体育参観、音楽参観、河川学習 | 東京 | 乗鞍 |

⑵　中学校

| 学校名 | 特色ある学校行事 | 学年行事 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 3年 | 2年 | 1年 |
| 清　水 | 清流（総合的な学習の時間）における地域公民館との連携、松本県ヶ丘高校との学びの連携・信州大学学生による学習支援など中高大連携学習、全校奉仕活動（女鳥羽川清掃含む）、「無言・膝つき・二度がけ」の磨きあげる清掃、立志式（2年）、校歌発表会、市民芸術館での音楽祭、消防団との合同防災訓練 | 京都<br>奈良 | | 上高地 |
| 鎌　田 | アルミ缶回収、ペットボトルキャップ回収（通年）、職場体験学習、体験学習、KMDタイム（総合的な学習）での学年による探究学習、しらかばの日①（体育祭）、しらかばの日②（音楽会）、しらかばの日③（KMDタイム発表会） | 京都<br>奈良 | 鷹山ﾌｧﾐﾘｰ牧場 | 白馬EXｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰ |
| 丸ノ内 | 学芸発表会、探究的な学習を軸にした学年講座別の総合的な学習の時間、丸中Jr.学会、生徒が共通の話題について意見を交換する丸中Ｍｅｅｔィング、通年縦割り清掃、環境整備作業、松本城城西花壇花植え | 奈良<br>京都 | 飛騨高山 | 上高地 |
| 旭　町 | 松本盲学校・桐分校との交流活動、三つの伝統「挨拶・歌声・清掃」の発展・伸長のために挨拶運動・学年の時間・縦割り清掃への取り組み、地域学習・東北信旅行・修学旅行と関連づけた平和学習、アルミ缶やペットボトルキャップ回収による収益寄付などのボランティア活動、信州大学との連携、キッセイ文化ホールでの音楽会、エア・ウォーターアリーナでのＣＭ | 広島<br>京都 | 東北信旅行 | 上高地 |
| 松　島 | 音楽文化ホールでの音楽会、ＰＴＡ作業（1年）、つくも草コミュニティスクール運営委員・民生児童委員と中学生の語る会、地域づくりセンターと連携した防災学習、地区文化祭やお祭りへの参加、アルミ缶・ペットボトルキャップ収集（Ｔボラ） | 奈良<br>京都 | 安曇野集団作り学習 | 高遠宿泊学習 |
| 高　綱 | 学校花壇（サルビア園）づくり、企業見学・職場体験学習(2年)、地域との交流活動・貢献活動、地区の防災訓練への参加、高綱中生と語る会（生徒と地域の方の討論会）、松本大学との連携事業 | 京都<br>奈良 | 京都<br>奈良 | 市内 |
| 菅　野 | りんご摘果体験（2年）、職場体験学習（2年）、縦割り清掃（各学期に設定）、小運動会、全校企画、福祉施設訪問、保育実習、牛乳パック・エコキャップ収集、読み聞かせ(朝読書)、地区文化祭への参加(合唱部、吹奏楽部)、公民館行事への協力(部活動、生徒会) | 奈良<br>京都 | 飛騨高山 | |
| 筑摩野 | コミュニティスクールふたむら（地域の方との活動）、ちくわの会（保護者・地域の支援者による読み聞かせ）、学舎ちくまの（地域講師による放課後学習支援）、筑輪祭（体育祭）筑中りんどう会（環境整備作業、制服リサイクル活動、オータムコンサート） | 京都<br>奈良 | 戸狩宿泊学習 | 鷹山ﾌｧﾐﾘｰ牧場体験学習 |

| 学校名 | 特色ある学校行事 | 学年行事 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 3年 | 2年 | 1年 |
| 山　辺 | 山辺ドリーム大学（探究学習）、ドリーム大学山中学会、総合発表会（生徒主体の運動会、音楽会など）、ぶどう栽培体験、職場体験学習、学校花壇作り、アルミ缶・牛乳パック回収、朝読書での地域ボランティア読み聞かせ、コミュニティスクールを中心とした様々な地域との交流をいかした学習 | 京都<br>奈良 | | 乗鞍岳<br>上高地 |
| 開　成 | 1年生：長野県の自然を学ぶ上高地散策、2年生：地域の職場で実施する職場体験学習、**全校**：地域をテーマとしたテーマ別探究学習、ボランティアの方による読み聞かせなど地域の方々とかかわる学習 | 京都<br>奈良 | | 上高地 |
| 女鳥羽 | 自問教育(自問清掃、自問集会)、相互理解集会(年2回)、強歩大会、女鳥羽地域ボランティア活動(地域清掃活動)、アルミ缶やペットボトルキャップの回収、メトバジャンボリー | 奈良<br>京都 | 飛騨高山 | 上高地 |
| 明　善 | 探究の学びを全校で行う「明善タイム」、1年：地域学習、2年：職場体験学習、修学旅行の企画、3年：平和体験学習、いじめ追放宣言について考える集会、アルミ缶回収を通した福祉活動、4地区公民館行事への参加・応援・連携（音の花束コンサート） | 上田<br>長野 | 京都<br>奈良 | 白馬 |
| 信　明 | 「おらがしんめい」運営委員会、地域出前講座、親子綱引き大会、地域一斉清掃、こもれびの会（地域住民による読み聞かせ）、地域企業への職場体験、信明チャレンジタイム | 京都<br>奈良 | | 乗鞍岳 |
| 会　田 | | | | |
| 安　曇 | 運動会・音楽会・安曇祭・走る会・安曇駅伝（以上、小中合同）、ウェストン山行およびウェストン祭参加、松崎町訪問・受け入れ、スキー教室、3校交流会、ごみ出しボランティア、上高地合同学習会、上高地での職場体験学習　スイス グリンデルワルト村との交流 | 京都<br>奈良<br><br>糸魚川など<br><br>（3校合同） | 糸魚川<br>（1～3年）<br><br>（3校合同） | |
| 大野川 | スイスグリンデルワルト村との交流、自然保護活動、わらび採り、3校交流研修・松崎町訪問交流(隔年実施)、運動会(小・中学校・地域合同)、卒業生の生き方に学ぶ会(キャリア講演会)、乗峰祭、スキー教室(2回)、大阪教育大附属天王寺中学校との交流、小中合同入学式卒業式、3校交流 | | | |
| 奈　川 | わらび採り、ふるさと学習、地域清掃、音楽会（小中合同）、スキー学習（3回）、運動会（小中・地域合同）、ゴマシジミ観察会、ワシ・タカの渡り観察、とうもろこし栽培・販売、異年齢ホームルーム、様々な形での継続的な3校の交流学習・活動 | | | |
| 梓　川 | りんごの摘果作業、梓荘訪問（各学級とボランティア委員会で奉仕作業や交流活動）、アルミ缶･ペットボトルキャップ回収、学校花壇づくり、全校トイレ縦割り清掃 | 京都<br>奈良 | 平和学習旅行<br>（県内） | |
| 波　田 | 町キレ・あいさつ運動、谷浜水難慰霊式（7月）、ＨＡＴＡキャリ（企業説明会）、波田小・梓川高校との交流、ペットボトルキャップ回収、1日探究の日 | 京都<br>奈良 | | 松本市街 |
| 鉢　盛 | 自転車通学生徒9割以上のため地域の方を講師に招いて行う交通安全教室、りんごの摘果作業、地域との連携を大切にした総合的な学習の時間（1年「ネイチャーワーク」、2年「キャリアアップチャレンジ」、3年「講座別学習」)、3市村合同防災訓練、「いじめ追放宣言」に基づくいじめ追放集会 | | 京都<br>奈良 | 飛騨高山 |

### ⑶　幼稚園

| 園　名 | 特　別　活　動 |
|---|---|
| 松　本 | 園外保育（自然に触れ社会体験をする）、栽培活動（野菜・草花・イネ等）、染物体験、お茶会（挨拶や感謝の心を学ぶ会、年5回）、絵手紙教室、親子遠足（年1回）、誕生会、夏まつり、園まつり（学習発表会・音楽会）、サッカー教室、野球教室（あそボール）、運動会、季節の行事（七夕会、おたのしみ会、もちつき会、お別れ会等）、情操教育（観劇・音楽鑑賞・伝統の遊び）、近隣の小・中との交流、たんぽぽ広場（未就園児）、保育参加（保護者による絵本の読み聞かせ・保育体験） |
| 本　郷 | 園外保育（自然に触れ社会体験をする）・野菜、花の栽培活動・調理体験・染物体験・サッカー教室・お茶会・親子遠足・誕生会・運動会・保護者のサークル活動によるお話の会・ひよこ教室（未就園児）・季節の行事（夏まつり、園まつり、お楽しみ会、鏡餅づくり、豆まき会等）・小動物の飼育・保育参加（絵本の読み聞かせ、保育体験）・情操教育（観劇、音楽鑑賞、独楽遊び）・小学校、近隣の幼稚園、保育園との交流・地域との交流活動（遊ぼーる野球教室、親子座禅教室、親子相撲教室）・外部講師による親子運動教室・紙芝居の読み聞かせ・温泉体験 |
| 本郷南 | 園外保育、花・野菜の栽培、小動物飼育、収穫物の調理体験（自然に触れる・社会体験をする）、お茶会、遊ボール野球教室、サッカー教室（地域の教育力を借りて）、風の子広場（未就園児）、近隣の保育園児・小学生・福祉施設との交流（地域との交流活動）、季節の行事（七夕会、夏祭り、運動会、親子遠足、お楽しみ会、豆まき会、もちつき会、お別れ会、誕生会）、保育参加（絵本の読み聞かせ、保育体験）、情操教育（音楽鑑賞、観劇会、伝承遊び、母親コーラスコンサート）、保護者による『はじめてのおかいもの体験』 |

## 7　各校の研究テーマ

### ⑴　小学校

| 学校名 | 研究の基本方針（学校研究テーマ） |
|---|---|
| 開　智 | 共に学び合う子どもと教師　～わくわくする授業をつくる～ |
| 源　池 | 子ども一人ひとりが大切にされ　主体となる学びの実現 |
| 筑　摩 | 一人一人の多様性を認め合える授業づくり<br>～心を寄せたい児童の主体的に取り組む姿を目指して～ |
| 旭　町 | 問い・願い・課題を大切に、対話とトライ＆エラーを重ねながら、学びとくらしをデザインする 子どもと教師<br>～子どもは学びの当事者・教師は子どもの伴走者になるために～ |
| 田　川 | 自己肯定感をもてる子の育成　願う姿：考えをもち、探究し、表現する子ども |
| 鎌　田 | 子どもたちが主体的に考え、つながり合う授業の創造<br>～自ら学ぶ力を育む授業づくり～ |
| 清　水 | 感じ、考え、響きあい、ひとりだちに向かう子ども<br>～みんなで学ぼう　みんなが楽しい授業作り～ |
| 島　内 | 自ら考え、共に認め合いながら、学びを深める子ども |
| 中　山 | 自ら願いをもち、「人」「もの」「こと」との関わりを深め、主体的・対話的に学ぶ子ども　～自ら探究的に学ぶ子どもを育む授業のあり方～ |
| 島　立 | 自ら学び、共に学び合いながら、わかる喜びを実感できる子どもの育成 |
| 芝　沢 | 自分なりの表現方法で伝え合い、安心して学び合う子どもの育成 |
| 菅　野 | 「学ぶよろこび」を感じる授業　～「対話」と「教師の願い」を大切にして～ |
| 芳　川 | みんなで伸びあう芳川小　～子どもも教職員もみんなで試し、一歩先の自分へ～ |
| 寿 | 問いや願いをもち学びをデザインする子ども<br>～子どもに委ねるための教師の在り方～ |
| 岡　田 | 一人一人のやる気が生まれる支援や授業のありかた |
| 山　辺 | 「自ら学ぶ子どもたち」の実現を目指して<br>keyword基礎基本の定着と活用・自身を認め 友と認め合う |
| 今　井 | 自立した学び手になろう！～子どもも、教師も、保護者も～ |
| 開　明 | 「学び」を楽しむ子どもと教師 |
| 明　善 | なぜ？どうして？から始まるわくわく授業～子どもの主体的な学びを目指して～ |
| 本　郷 | 「やってみたい」にチャレンジ！いっしょに「なるほど」をふやそう |
| 二　子 | どの子も自ら願いをもち 友と伝えあいながら解決に向かおうとする子どもの育成 |
| 並　柳 | 「やってみたい！」を大切に　共にチャレンジしよう！<br>～探究的な学びを通して、自分を表現する子ども～ |
| 四　賀 | 子どもたちが問いや願いをもって、意欲的に追究する授業 |
| 安　曇 | 児童生徒が自ら問いを持ち、主体的・対話的に解決する授業の創造 |
| 大野川 | 生活科・総合的な学習の時間を中心に、児童生徒が学びの道すじを創りながら学ぶための材の研究と伴走する教師のあり方　～材と、子どもと、つながる～ |
| 奈　川 | 奈川だからこそできる　豊かな学び |
| 梓　川 | その子がその子らしく学ぶ探究的な授業の実現 ～各学級の中核活動を軸にして～ |
| 波　田 | 自ら考え、対話と協働を通して、自分を高める子<br>～自律した学習者を目指して～ |

⑵　中学校

| 学校名 | 研究の基本方針（学校研究テーマ） |
|---|---|
| 清　水 | 私がつくる私たちの学び～子どもの自己決定を促す授業づくり～ |
| 鎌　田 | 「探究を教科に、教科を探究に」（2 年次）<br>～問いを求め、教師が繋がる職員文化の創造から育つ、問いを求め、探究する鎌中生～ |
| 丸ノ内 | 予測困難な未来を生きる力を拓く<br>～多様な学びを支え、共に授業を創る～ |
| 旭　町 | 生徒が“創れる”学校を支える教師<br>～生徒が主体性を育む環境づくりや条件設定に焦点を当てて～ |
| 松　島 | 生徒一人一人が自ら学び、対話を通して学びを深める授業のために |
| 高　綱 | 「資質・能力＊」を主体的に伸ばそうとする生徒の育成　　※高綱中学校のめざす生徒像<br>～生徒の探究的な学びを生み出す教師の在り方～ |
| 菅　野 | 協働し主体的に学び続ける生徒の育成 ～対話を大切にした探究的な学びの創造～ |
| 筑摩野 | 「聴く学校」を教育理念とし、「傾聴と愛語」、「協働的で探究的な学び」を通して、自他を尊重する態度を養い、自己調整学習力を高め、「深く考え 逞しく生きる」生徒を育成し、誇りの持てる筑中にする |
| 山　辺 | 知識･技能の確かな習得につながる「わかる･できる授業」の探究<br>～生徒が主体的に学ぶために～ |
| 開　成 | 生徒が自らの学びをデザインする学校づくり |
| 女鳥羽 | ほんとうに自由に学べる教室<br>～相互承認と受容の中で私の学びを実感できる学習指導と支援～ |
| 明　善 | 主体的に学び共に育つ喜びがあふれる学校<br>～わかる・できる・かかわる喜びが実感できる指導のあり方～ |
| 信　明 | 自律のタネ（主体性）を育もう～“ちょっとの仕掛け”にチャレンジ～ |
| 会　田 | 自らに問い 共に考え 決めて 動く 生徒の育成 |
| 安　曇 | 児童生徒が自ら問いを持ち、主体的・対話的に解決する授業の創造 |
| 大野川 | 生活科・総合的な学習の時間を中心に、児童生徒が学びの道すじを創りながら学ぶための材の研究と伴走する教師のあり方　～材と、子どもと、つながる～ |
| 奈　川 | 奈川だからこそできる　豊かな学び |
| 梓　川 | 主体的な学びを引き出す授業づくり |
| 波　田 | 「共に創る」 自分らしい学び |
| 鉢　盛 | 自らを表現できる授業づくり　～子どもを真ん中に置いた授業に向けて～ |

⑶　幼稚園

| 学校名 | 研究の基本方針（研究テーマ） |
|---|---|
| 松　本 | “わくわく”・“どきどき”・“もっと…”　を支える保育 |
| 本　郷 | 「やってみたい」「なぜだろう」「もっとやりたい」を支えるために |
| 本郷南 | 「夢中で遊ぶ姿　『やってみたいな』　を支えて」 |

## 8　中学校卒業者の進路状況（令和７年度）

| 校名 | 卒業者 | | | 進学者 | | | 就職者 | | | 就職・進学者 | | | 家居 | | | 左記以外 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 |
| 総数 | 1,819 | 949 | 870 | 1,814 | 944 | 870 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 4 | 1 | 2 | 0 | 2 |
| 清水中 | 99 | 57 | 42 | 99 | 57 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鎌田中 | 165 | 76 | 89 | 165 | 76 | 89 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 丸ノ内中 | 70 | 40 | 30 | 70 | 40 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 旭町中 | 95 | 42 | 53 | 95 | 42 | 53 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 松島中 | 153 | 75 | 78 | 153 | 75 | 78 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 高綱中 | 111 | 57 | 54 | 111 | 57 | 54 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 菅野中 | 142 | 82 | 60 | 142 | 82 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 筑摩野中 | 231 | 121 | 110 | 230 | 120 | 110 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 山辺中 | 96 | 67 | 29 | 95 | 66 | 29 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 開成中 | 99 | 48 | 51 | 99 | 48 | 51 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 女鳥羽中 | 81 | 47 | 34 | 81 | 47 | 34 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 明善中 | 85 | 43 | 42 | 85 | 43 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 信明中 | 89 | 47 | 42 | 88 | 46 | 42 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会田中 | 18 | 8 | 10 | 18 | 8 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 安曇中 | 7 | 3 | 4 | 7 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大野川中 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 奈川中 | 3 | 2 | 1 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 梓川中 | 131 | 67 | 64 | 131 | 67 | 64 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 波田中 | 142 | 65 | 77 | 141 | 64 | 77 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 鉢盛中 | 141 | 74 | 67 | 141 | 74 | 67 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

※ 総数に鉢盛中学校は含まない

## 9　学校保健

### ⑴　児童生徒の体位（令和７年度）

| 区分 | 身長（㎝） | | | | 体重（kg） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | | 女 | | 男 | | 女 | |
| | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 |
| 小１ | 116.4 | 116.4 | 115.4 | 115.5 | 21.1 | 21.2 | 20.7 | 20.7 |
| 小２ | 122.2 | 122.4 | 121.3 | 121.4 | 23.6 | 24.0 | 23.3 | 23.4 |
| 小３ | 128.0 | 128.1 | 127.0 | 127.2 | 27.1 | 27.3 | 25.9 | 26.4 |
| 小４ | 133.4 | 133.5 | 133.5 | 133.5 | 30.6 | 30.8 | 29.6 | 29.9 |
| 小５ | 138.4 | 139.1 | 140.4 | 140.3 | 34.0 | 34.6 | 34.4 | 34.3 |
| 小６ | 145.5 | 145.5 | 147.0 | 147.0 | 38.6 | 39.2 | 39.1 | 39.4 |
| 中１ | 153.9 | 153.4 | 151.6 | 151.8 | 43.9 | 44.8 | 43.2 | 43.9 |
| 中２ | 160.5 | 160.6 | 155.0 | 154.8 | 49.4 | 50.2 | 47.4 | 47.2 |
| 中３ | 165.8 | 165.9 | 156.2 | 156.3 | 54.1 | 55.0 | 49.4 | 49.5 |

※　市は松本市、県は長野県の平均

⑵　長期欠席児童生徒数（３０日以上の欠席）

| 項　目 | 区　分 | R3 | | R4 | | R5 | | R6 | | R7 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 不登校 | 小学校 | 224 | 1.9% | 308 | 2.6% | 378 | 3.3% | 381 | 3.4% | 419 | 3.8% |
| | 中学校 | 304 | 5.2% | 372 | 6.3% | 371 | 6.5% | 369 | 6.5% | 435 | 7.8% |
| 病　気 | 小学校 | 41 | 0.3% | 62 | 0.5% | 53 | 0.5% | 49 | 0.4% | 40 | 0.4% |
| | 中学校 | 99 | 1.7% | 116 | 2.0% | 104 | 1.8% | 91 | 1.6% | 69 | 1.2% |
| その他（経済的理由等） | 小学校 | 76 | 0.6% | 114 | 1.0% | 36 | 0.3% | 32 | 0.3% | 26 | 0.2% |
| | 中学校 | 34 | 0.6% | 41 | 0.7% | 25 | 0.4% | 12 | 0.2% | 12 | 0.2% |
| 合　計 | 小学校 | 341 | 2.9% | 484 | 4.1% | 467 | 4.0% | 462 | 4.1% | 485 | 4.4% |
| | 中学校 | 437 | 7.4% | 529 | 9.0% | 500 | 8.8% | 472 | 8.4% | 516 | 9.3% |

※　%欄は、全児童生徒数に占める割合を小数点以下２桁で四捨五入したもの

⑶　不就学児童生徒数（令和７年度）

| | 就学免除 | 就学猶予 |
|---|---|---|
| 小学校 | 0 | 0 |
| 中学校 | 0 | 0 |

## １０　特別支援教育　（令和８年５月１日）

| 校別 | | 知的障害 | 情緒障害 | 難聴 | 肢体不自由 | 病虚弱 | 信大院内学級 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 学校数 | 25 | 26 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| | 学級数 | 45 | 93 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| | 児童数 | 271 | 624 | 4 | 2 | 3 | 2 |
| 中学校 | 学校数 | 16<br>(1) | 17<br>(1) | 1 | 1 | 2 | 1 |
| | 学級数 | 28<br>(3) | 45<br>(2) | 1 | 1 | 2 | 1 |
| | 生徒数 | 157<br>(19) | 269<br>(14) | 2 | 2 | 3 | 1 |
| 計 | 学校数 | 41<br>(1) | 43<br>(1) | 4 | 2 | 3 | 2 |
| | 学級数 | 73<br>(3) | 138<br>(2) | 3 | 2 | 3 | 2 |
| | 児童生徒数 | 428<br>(19) | 910<br>(14) | 6 | 4 | 6 | 3 |

（注）　（　）内は鉢盛中学校

## １１　学　校　施　設

### ⑴　校地校舎保有面積（令和８年５月１日）

| 区分 | 学校名 | 一般校舎 R | 一般校舎 S | 一般校舎 W | 一般校舎 計 | 一般校舎 一人当り面積 | 屋内運動場 R | 屋内運動場 S | 屋内運動場 W | 屋内運動場 計 | 屋内運動場 一人当り面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 小学校計 | 141,911 | 5,957 | 166 | 148,034 | 14 | 2,710 | 24,468 | 1,050 | 28,228 | 2.67 |
| | 開智 | 5,858 | 32 | | 5,890 | 11.59 | | | 1,050 | 1,050 | 2.07 |
| | 源池 | 4,355 | | | 4,355 | 20.26 | | 1,010 | | 1,010 | 4.7 |
| | 筑摩 | 5,634 | 10 | | 5,644 | 16.03 | | 1,010 | | 1,010 | 2.87 |
| | 旭町 | 6,430 | | | 6,430 | 19.66 | | 1,017 | | 1,017 | 3.11 |
| | 田川 | 6,324 | | | 6,324 | 22.67 | 133 | 895 | | 1,028 | 3.68 |
| | 鎌田 | 6,686 | 250 | | 6,936 | 8.53 | | 1,060 | | 1,060 | 1.3 |
| | 清水 | 5,888 | 110 | | 5,998 | 10.24 | | 1,009 | | 1,009 | 1.72 |
| | 島内 | 6,802 | 259 | | 7,061 | 10.32 | | 1,066 | | 1,066 | 1.56 |
| | 中山 | 3,442 | | | 3,442 | 32.17 | | 1,010 | | 1,010 | 9.44 |
| | 島立 | 4,397 | 16 | | 4,413 | 18.31 | | 1,050 | | 1,050 | 4.36 |
| | 芝沢 | 4,299 | 78 | 53 | 4,430 | 11.75 | | 1,058 | | 1,058 | 2.81 |
| | 菅野 | 6,160 | 1,131 | | 7,291 | 13.76 | | 975 | | 975 | 1.84 |
| | 芳川 | 7,542 | 392 | | 7,934 | 11.08 | | 1,032 | | 1,032 | 1.44 |
| | 寿 | 6,592 | 552 | | 7,144 | 11.95 | | 1,155 | | 1,155 | 1.93 |
| | 岡田 | 3,839 | | | 3,839 | 10.94 | | 1,010 | | 1,010 | 2.88 |
| | 山辺 | 6,303 | 259 | | 6,562 | 12.62 | | 980 | | 980 | 1.88 |
| | (美ヶ原) | | (201) | | (201) | | | (98) | | (98) | |
| | 今井 | 3,174 | 225 | | 3,399 | 21.51 | | 1,010 | | 1,010 | 6.39 |
| | 開明 | 6,918 | 17 | | 6,935 | 12.34 | | 1,008 | | 1,008 | 1.79 |
| | 明善 | 5,741 | 984 | | 6,725 | 18.37 | | 1,096 | | 1,096 | 2.99 |
| | 本郷 | 4,725 | 27 | 40 | 4,792 | 14.22 | | 1,050 | | 1,050 | 3.12 |
| | 二子 | 4,673 | 56 | | 4,729 | 27.18 | | 1,064 | | 1,064 | 6.11 |
| | 並柳 | 4,744 | 335 | | 5,079 | 18.95 | | 1,010 | | 1,010 | 3.77 |
| | 四賀 | 3,009 | 9 | | 3,018 | 30.18 | | 1,038 | | 1,038 | 10.38 |
| | 安曇 | 1,948 | 18 | 73 | 2,039 | 46.34 | 463 | | | 463 | 10.52 |
| | 大野川 | 2,125 | | | 2,125 | 125 | 258 | | | 258 | 15.18 |
| | 奈川 | 1,536 | 58 | | 1,594 | 227.71 | | 442 | | 442 | 63.14 |
| | 梓川 | 6,396 | 902 | | 7,298 | 13.54 | | 1,413 | | 1,413 | 2.62 |
| | 波田 | 6,371 | 237 | | 6,608 | 8.26 | 1,856 | | | 1,856 | 2.32 |
| 中学校 | 中学校計 | 94,775 | 1,682 | 1,396 | 97,853 | 17.84 | 2,987 | 18,119 | | 21,106 | 3.85 |
| | 清水 | 4,923 | 30 | 1,153 | 6,106 | 15.42 | | 1,220 | | 1,220 | 3.08 |
| | 鎌田 | 7,218 | | | 7,218 | 16.04 | | 1,073 | | 1,073 | 2.38 |
| | 丸ノ内 | 5,127 | 263 | | 5,390 | 23.54 | | 1,209 | | 1,209 | 5.28 |
| | 旭町 | 5,679 | | | 5,679 | 18.87 | | 1,300 | | 1,300 | 4.32 |
| | 松島 | 5,413 | 51 | | 5,464 | 12.17 | | 1,220 | | 1,220 | 2.72 |
| | 高綱 | 4,647 | 268 | | 4,915 | 17.07 | | 1,010 | | 1,010 | 3.51 |
| | 菅野 | 5,872 | 164 | | 6,036 | 15.2 | | 1,660 | | 1,660 | 4.18 |
| | 筑摩野 | 7,395 | | | 7,395 | 11.24 | | 1,498 | | 1,498 | 2.28 |
| | 山辺 | 4,512 | 104 | | 4,616 | 14.7 | | 1,010 | | 1,010 | 3.22 |
| | 開成 | 5,779 | 244 | | 6,023 | 21.13 | | 1,220 | | 1,220 | 4.28 |
| | 女鳥羽 | 5,290 | 68 | | 5,358 | 15.14 | | 1,010 | | 1,010 | 2.85 |
| | 明善 | 4,884 | 237 | | 5,121 | 25.23 | | 1,010 | | 1,010 | 4.98 |
| | 信明 | 5,366 | 84 | | 5,450 | 21.04 | | 1,010 | | 1,010 | 3.9 |
| | 会田 | 4,459 | | | 4,459 | 68.6 | | 1,296 | | 1,296 | 19.94 |
| | 安曇 | 1,142 | | | 1,142 | 54.38 | 383 | | | 383 | 18.24 |
| | 大野川 | 2,976 | 28 | | 3,004 | 333.78 | 13 | 985 | | 998 | 110.89 |
| | 奈川 | 1,282 | 10 | | 1,292 | 184.57 | | 388 | | 388 | 55.43 |
| | 梓川 | 6,049 | | 243 | 6,292 | 15.85 | 1,219 | | | 1,219 | 3.07 |
| | 波田 | 6,762 | 131 | | 6,893 | 17.06 | 1,372 | | | 1,372 | 3.4 |
| | 鉢盛 | 6,786 | 124 | | 6,910 | 19.36 | 133 | 1,553 | | 1,686 | 4.72 |
| 幼稚園 | 幼稚園計 | 1,055 | 1,146 | 8 | 2,209 | 18.72 | | | | | |
| | 松本 | 636 | 328 | 8 | 972 | 21.6 | | | | | |
| | 本郷 | 419 | 195 | | 614 | 17.06 | | | | | |
| | 本郷南 | | 623 | | 623 | 16.84 | | | | | |

凡例：（R）鉄筋コンクリート　（S）鉄筋その他造　（W）木造

（注）１　本表は公立学校施設台帳作成提要に基づき作成

（注）２　美ヶ原分校の面積は総計に含まない

単位：㎡

| 校地 | | | | | | 学校名 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 校舎敷地 | 屋外運動場 | 実習地その他 | 総面積 | 借用地 | 一人当り面積 | |
| 345,478 | 311,689 | 25,691 | 682,858 | 2,805 | 65 | 小学校計 |
| 12,336 | 10,599 | | 22,935 | | 45 | 開智 |
| 9,458 | 9,061 | 91 | 18,610 | | 87 | 源池 |
| 9,856 | 14,623 | 819 | 25,298 | | 72 | 筑摩 |
| 10,480 | 6,399 | | 16,879 | | 52 | 旭町 |
| 8,395 | 6,435 | | 14,830 | | 53 | 田川 |
| 12,461 | 4,916 | | 17,377 | | 21 | 鎌田 |
| 7,876 | 8,624 | | 16,500 | | 28 | 清水 |
| 14,878 | 9,717 | | 24,595 | | 36 | 島内 |
| 7,520 | 11,064 | 198 | 18,782 | 2,478 | 199 | 中山 |
| 11,584 | 12,797 | 496 | 24,877 | | 103 | 島立 |
| 13,071 | 18,689 | 1,152 | 32,912 | | 87 | 芝沢 |
| 15,864 | 15,024 | | 30,888 | | 58 | 菅野 |
| 18,559 | 13,920 | | 32,479 | | 45 | 芳川 |
| 12,772 | 11,396 | 1,135 | 25,303 | | 42 | 寿 |
| 11,831 | 8,617 | | 20,448 | | 58 | 岡田 |
| 15,492 | 12,872 | 2,899 | 31,263 | | 60 | 山辺 |
| (1,319) | (1,630) | | (2,949) | | | (美ヶ原) |
| 10,263 | 14,360 | 5,654 | 30,277 | | 192 | 今井 |
| 16,965 | 10,868 | | 27,833 | | 50 | 開明 |
| 17,142 | 17,448 | | 34,590 | | 95 | 明善 |
| 8,911 | 11,210 | 685 | 20,806 | | 62 | 本郷 |
| 10,102 | 15,920 | | 26,022 | | 150 | 二子 |
| 9,487 | 14,161 | 1,360 | 25,008 | | 93 | 並柳 |
| 11,040 | 8,197 | | 19,237 | | 192 | 四賀 |
| 2,956 | 8,896 | 636 | 12,488 | | 284 | 安曇 |
| 12,078 | | 1,625 | 13,703 | | 806 | 大野川 |
| 5,300 | 10,176 | 3,318 | 18,794 | 327 | 2,732 | 奈川 |
| 22,452 | 14,973 | 1,814 | 39,239 | | 73 | 梓川 |
| 26,349 | 10,727 | 3,809 | 40,885 | | 51 | 波田 |
| 220,242 | 253,234 | 51,009 | 524,485 | 7,719 | 97 | 中学校計 |
| 14,694 | 11,099 | 200 | 25,993 | | 66 | 清水 |
| 11,387 | 13,294 | | 24,681 | | 55 | 鎌田 |
| 12,048 | 12,040 | 233 | 24,321 | | 106 | 丸ノ内 |
| 20,155 | 23,058 | | 43,213 | | 144 | 旭町 |
| 10,950 | 13,259 | 821 | 25,030 | 2,378 | 61 | 松島 |
| 12,902 | 16,448 | | 29,350 | | 102 | 高綱 |
| 14,595 | 17,470 | 1,230 | 33,295 | | 84 | 菅野 |
| 13,240 | 25,583 | | 38,823 | 4,971 | 67 | 筑摩野 |
| 11,479 | 13,489 | 196 | 25,164 | | 80 | 山辺 |
| 10,407 | 19,385 | 12,503 | 42,295 | | 148 | 開成 |
| 10,147 | 10,207 | 248 | 20,602 | | 58 | 女鳥羽 |
| 17,487 | 12,190 | | 29,677 | | 146 | 明善 |
| 11,462 | 14,411 | 1,570 | 27,443 | | 106 | 信明 |
| 9,365 | 15,440 | 26,395 | 51,200 | | 788 | 会田 |
| 4,155 | | 636 | 4,791 | | 228 | 安曇 |
| 8,161 | 8,088 | 1,131 | 17,380 | | 1,931 | 大野川 |
| 4,700 | 1,300 | 1,380 | 7,380 | 370 | 1,107 | 奈川 |
| 13,202 | 14,877 | | 28,079 | | 71 | 梓川 |
| 9,706 | 11,596 | 4,466 | 25,768 | | 64 | 波田 |
| 24,482 | 20,191 | 4,200 | 48,873 | | 137 | 鉢盛 |
| 4,042 | 2,395 | 0 | 6,437 | 2,509 | 76 | 幼稚園計 |
| 2,912 | 1,052 | | 3,964 | | 88 | 松本 |
| 1,130 | 1,343 | | 2,473 | | 69 | 本郷 |
| | | | | 2,509 | 68 | 本郷南 |

⑵　教室及びその他の室数（令和８年５月１日）

| 区分 | 学校名 | 普通教室 | 特別教室 理科 | 音楽 | 図工 | 技術 | 家庭 | コンピューター | 視聴覚 | 図書 | 生活科室 | 特別活動 | 教育相談 | 多目的 | 校長室 | 事務室 職員室 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 小学校計 | 504 | 42 | 45 | 24 | 0 | 33 | 0 | 22 | 29 | 7 | 75 | 27 | 11 | 27 | 34 |
| | 開智 | 23 | 2 | 2 | 1 | | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 2 | 3 | 1 | 1 |
| | 源池 | 12 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 5 | | 3 | 1 | 1 |
| | 筑摩 | 16 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 0 | 3 | 3 | | 1 | 1 |
| | 旭町 | 17 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 田川 | 16 | 1 | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 鎌田 | 32 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 | 2 | | 1 | 2 |
| | 清水 | 26 | 2 | 2 | 1 | | 2 | | 1 | 1 | 0 | 3 | 1 | | 1 | 1 |
| | 島内 | 28 | 2 | 2 | 1 | | 2 | | 1 | 1 | 2 | 5 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 中山 | 9 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| | 島立 | 12 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 |
| | 芝沢 | 17 | 1 | 2 | | | 1 | | 1 | 1 | | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 菅野 | 24 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 2 | | 4 | 1 | | 1 | 2 |
| | 芳川 | 29 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 4 | 1 | 1 | 1 | 2 |
| | 寿 | 27 | 2 | 2 | 1 | | 2 | | 1 | 1 | 1 | 4 | 2 | | 1 | 1 |
| | 岡田 | 17 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | | 1 | | 1 | 1 | | 1 | 1 |
| | あさひ | 3 | | | | | | | | | | | 2 | | | 1 |
| | 山辺 | 22 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | (美ヶ原) | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | |
| | 今井 | 8 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 2 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 開明 | 26 | 2 | 2 | 1 | | 2 | 0 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | | 1 | 2 |
| | 善郷 | 17 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 0 | 1 | 2 | | 3 | 1 | | 1 | 1 |
| | 本二 | 16 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 0 | 1 | 1 | | 2 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 並柳 | 11 | 1 | 1 | 1 | | 2 | | 1 | 1 | | 5 | 1 | | 1 | 1 |
| | 四賀 | 13 | 2 | 1 | 1 | | 1 | 0 | 1 | 1 | | 3 | | | 1 | 1 |
| | 安曇 | 8 | 1 | 1 | 1 | | 1 | | 0 | 1 | | 3 | 1 | | 1 | 1 |
| | 野川 | 6 | 1 | 1 | 0 | | | | 1 | 1 | | | 1 | | 1 | 2 |
| | 奈川 | 4 | | 1 | 1 | | | | | 1 | | 0 | | 1 | | |
| | 梓川 | 2 | | 1 | | | | 0 | | | | 2 | | 0 | 1 | 1 |
| | 波田 | 27 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 2 |
| | | 35 | 2 | 2 | | | 2 | | | 1 | | 1 | 1 | | 1 | 1 |

| 区分 | 学校名 | 普通教室 | 特別教室 理科 | 音楽 | 美術 | 技術 | 家庭 | コンピュータ | 視聴覚 | 図書 | 外国語教室 | 特別活動 | 教育相談 | 多目的 | 校長室 | 事務室 職員室 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中学校 | 中学校計 | 248 | 37 | 26 | 20 | 32 | 39 | 0 | 11 | 18 | 0 | 33 | 30 | 8 | 18 | 23 |
| | 清水 | 18 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | | | 1 | | 2 | 1 | 3 | 1 | 1 |
| | 鎌田 | 19 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | | | 1 | | 3 | 3 | | 1 | 2 |
| | 丸ノ内 | 10 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 1 |
| | 旭町 | 13 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | | 1 | 1 |
| | 桐分校 | 1 | | | | | | (1) | | (1) | | | | | | (1) |
| | 松島 | 17 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 3 | 2 | 3 | 1 | 1 |
| | 高綱 | 13 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 1 |
| | 菅野 | 17 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 2 | 1 | | 1 | 1 |
| | 筑摩野 | 23 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | | 4 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 山辺 | 15 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 1 | 1 | | 1 | 1 |
| | 開成 | 12 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | | 4 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 女鳥羽 | 17 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 | | 1 | | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | あひ | 2 | 1 | | | | | 0 | | | | | 1 | 1 | | |
| | 明善 | 11 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 2 | 2 | | 1 | 1 |
| | 信明 | 13 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 |
| | 会田 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | | 1 | | 1 | 2 | 0 | 1 | 2 |
| | 安曇 | 3 | | | | 1 | 2 | 0 | | | | | | | | |
| | 大野川 | 3 | 2 | | | 1 | 2 | 0 | | | | | 1 | 1 | 1 | 2 |
| | 奈川 | 3 | 1 | | 1 | 1 | 2 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | | | |
| | 梓川 | 17 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | | | 2 | | 1 | 2 |
| | 波田 | 16 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 0 | | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 2 |
| | 松原分校 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | 1 |
| | 鉢盛 | 15 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | | 7 | 1 | 1 | 1 | 2 |
| 幼稚園 | 幼稚園計 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| | 松本 | 7 | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| | 本郷 | 4 | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| | 本郷南 | 4 | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 |

(注)１　中学校計には旭町中学校桐分校、鉢盛中学校は含まない
(注)２　更衣室、便所及びコンテナ室は室数に含めない
(注)３　幼稚園の多目的は遊戯室を示す
(注)４　安曇・大野川・奈川の小中併設校では共用している室がある

| 応接室 | 会議室 | 保健室 | 放送室 | 教材室 | 資料室 | 準備室 | 学習室 | その他 | 計 | 学校名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 18 | | 28 | 27 | 35 | 117 | 58 | 8 | | 1,171 | 小学校計 |
| | | 1 | 1 | 1 | 5 | 1 | | | 49 | 智開 |
| 1 | | 1 | 1 | | 6 | 4 | | | 41 | 池源 |
| 2 | | 1 | 1 | | 5 | 5 | | | 46 | 摩筑 |
| | | 1 | 1 | 1 | 4 | 4 | 4 | | 46 | 町旭 |
| 2 | | 1 | 1 | 1 | 6 | 1 | 0 | | 42 | 川田 |
| | | 1 | 1 | | 5 | 0 | | | 57 | 田鎌 |
| | | 1 | 1 | | 3 | 1 | | | 47 | 水清 |
| | | 1 | 1 | 2 | 4 | 0 | | | 54 | 内島 |
| | | 1 | 1 | 1 | 4 | 2 | | | 31 | 山中 |
| 1 | | 1 | 1 | 1 | 5 | 2 | | | 34 | 立島 |
| 2 | | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | | | 37 | 沢芝 |
| 1 | | 1 | 1 | | 6 | | | | 50 | 野菅 |
| 1 | | 1 | 1 | 2 | 4 | 0 | | | 55 | 川芳 |
| | | 1 | 1 | 2 | 5 | 3 | 0 | | 57 | 寿 |
| 1 | | 1 | 1 | 3 | 4 | | | | 36 | 田岡 |
| | | 1 | | | | | | | 7 | ひあさ |
| | | 1 | 1 | 1 | 4 | | 3 | | 46 | 辺山 |
| | | | | 1 | | | 1 | | 4 | (美ヶ原) |
| | | 1 | 1 | | 4 | 4 | | | 29 | 井今 |
| 2 | | 1 | 1 | 2 | 4 | 4 | | | 58 | 開明 |
| 1 | | 1 | 1 | 1 | 5 | 7 | | | 48 | 善明 |
| | | 1 | 1 | 2 | 4 | 3 | | | 40 | 郷本 |
| 1 | | 1 | 1 | | 2 | 4 | | | 35 | 子二 |
| | | 1 | 1 | 2 | 4 | 7 | | | 40 | 柳並 |
| | | 1 | 1 | 1 | 5 | | | | 27 | 賀四 |
| | | | 1 | 1 | 2 | | | | 18 | 曇安 |
| | | 1 | 1 | 2 | 3 | 2 | | | 17 | 川野大 |
| | | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | | 11 | 川奈 |
| 2 | | 1 | 1 | | 5 | 1 | | | 49 | 川梓 |
| 1 | | 1 | 1 | 6 | 4 | 1 | 0 | | 60 | 田波 |

| 応接室 | 会議室 | 保健室 | 放送室 | 教材室 | 資料室 | 準備室 | 学習室 | その他 | 計 | 学校名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 17 | | 18 | 18 | 3 | 145 | 22 | 1 | | 766 | 中学校計 |
| 2 | | 1 | 1 | | 11 | 2 | | | 53 | 水清 |
| 1 | | 1 | 1 | 0 | 8 | | 0 | | 49 | 田鎌 |
| 1 | | 1 | 1 | | 10 | 5 | | | 42 | 内丸ノ |
| | | 1 | 1 | | 9 | 3 | | | 41 | 町旭 |
| | | | | | | (2) | | | (6) | 校桐分 |
| | | 1 | 1 | | 7 | 0 | | | 47 | 島松 |
| 1 | | 1 | 1 | | 8 | 1 | 0 | | 39 | 綱高 |
| 1 | | 1 | 1 | | 8 | 1 | | | 45 | 野菅 |
| 2 | | 1 | 1 | | 8 | 1 | | | 55 | 野摩筑 |
| | | 1 | 1 | | 6 | | | | 37 | 辺山 |
| 1 | | 1 | 1 | | 12 | | 0 | | 43 | 成開 |
| 1 | | 1 | 1 | | 6 | | | | 41 | 羽女鳥 |
| | | | | | | 1 | | | 6 | ひあさ |
| 1 | | 1 | 1 | | 7 | 3 | | | 40 | 善明 |
| | | 1 | 1 | | 7 | 1 | | | 40 | 明信 |
| 1 | | 1 | 1 | | 10 | 3 | | | 31 | 田会 |
| 1 | | 1 | | | 2 | | | | 10 | 曇安 |
| 1 | | | 1 | 2 | 3 | | | | 20 | 川野大 |
| | | 1 | 1 | | 3 | | | | 16 | 川奈 |
| 1 | | 1 | 1 | | 9 | | | | 45 | 川梓 |
| 1 | | 1 | 1 | | 10 | 1 | 0 | | 46 | 田波 |
| 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 1 | | 20 | 校分原松 |
| | | 1 | 1 | | 9 | 4 | | | 54 | 盛鉢 |
| 1 | | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | | 28 | 園稚幼計 |
| | | 1 | | | | | 1 | | 11 | 本松 |
| | | 1 | | | | | 1 | | 8 | 郷本 |
| 1 | | 1 | | | | | 1 | | 9 | 南郷本 |

⑶　小・中学校水泳プール設置状況（令和８年５月１日）

| 区分 | 学 校 名 | 設置年月 | 水 槽 規 格（単位m） | | 付帯設備・備考<br>（※洗眼、シャワー、浄化装置、上水道は全学校に付帯） |
|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 開智小学校 | S40.7 | 0.90<br>25×15.4×1.10 | 0.60<br>14×　6×0.80 | 更衣室、便所、足洗場<br>R4より民間施設活用 |
| | 源池小学校 | H元.11 | 1.15<br>25×　13×1.25 | <br>10×　6×0.60 | |
| | 筑摩小学校 | H25.3 | 1.00<br>25×　12×1.20 | 0.60<br>10×　10×0.70 | |
| | 旭町小学校 | S36.7 | 1.00<br>25×　10×1.25 | <br>10×　5×0.70 | （H4本体改修）（H22本体改修）<br>R7より民間施設活用 |
| | 田川小学校 | H14.3 | 1.20<br>25×　10×1.30 | 0.70<br>8×　10×0.80 | |
| | 鎌田小学校 | H27.6 | 0.90<br>25×11.6×1.10 | 0.60<br>8×　10×0.70 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 清水小学校 | H13.3 | 1.20<br>25×　13×1.30 | 0.70<br>10×7.5×0.80 | |
| | 島内小学校 | H2.7 | 1.20<br>25×　13×1.30 | 0.70<br>13×　7×0.80 | 更衣室、便所 |
| | 中山小学校 | H8.1 | 1.20<br>25×　13×1.30 | 0.70<br>10×7.5×0.80 | 更衣室、便所 |
| | 島立小学校 | H4.7 | 1.20<br>25×　13×1.30 | 0.65<br>15×　5×0.75 | 更衣室 |
| | 菅野小学校 | H29.3 | 0.90<br>25×13.6×1.10 | 0.60<br>12×　10×0.70 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 芝沢小学校 | S48.8 | 1.10<br>25×11.8×1.20 | 0.60<br>10×　8×0.70 | （H2本体改修）<br>R6より民間施設活用 |
| | 寿　小学校 | H24.6 | 0.90<br>25×13.6×1.10 | 0.60<br>12×　10×0.70 | |
| | 岡田小学校 | H10.7 | 1.20<br>25×　13×1.30 | 0.70<br>10×7.5×0.80 | 便所 |
| | 今井小学校 | S52.5 | 1.20<br>25×13.5×1.25 | <br>13×　9×0.70 | （H25設備改修） |
| | 開明小学校 | S46.7 | 0.85<br>25×11.8×0.95 | 0.50<br>8×　10×0.55 | （H26本体改修）（H29設備改修） |
| | 芳川小学校 | S50.4 | 1.20<br>25×13.6×1.30 | 0.70<br>13.6×　5×0.80 | （H27本体改修） |
| | 山辺小学校 | S50.4 | 1.00<br>25×13.6×1.15 | 0.65<br>15×4.5×0.70 | 更衣室、便所（H23設備改修） |
| | 本郷小学校 | H9.3 | 1.20<br>25×　13×1.30 | 0.70<br>12.5×　6×0.80 | |
| | 明善小学校 | S49.7 | 1.25<br>25×13.6×1.45 | 0.50<br>14×　8×0.55 | （H25本体改修） |
| | 二子小学校 | S54.7 | 1.10<br>25×13.6×1.25 | 0.60<br>12×　10×0.70 | 更衣室、便所　（H29設備改修） |
| | 並柳小学校 | S58.7 | 1.15<br>25×　13×1.25 | 0.75<br>13×　7×0.80 | 更衣室、便所 |
| | 四賀小学校 | H25.4 | 0.90<br>25×　13×1.20 | 0.60<br>10×7.5×0.70 | 更衣室、便所 |
| | 安曇小学校 | H9.8 | 1.10<br>25×10.6×1.30 | <br>25×2.5×0.70 | 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、電話、温水器、拡声機器、ｲﾝﾀｰﾌｫﾝ、暖房機器　可動式上屋 |
| | 大野川小学校 | H8.8 | 1.10<br>25×14.3×1.30 | <br>25×2.5×0.70 | 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、電話、温水器、拡声機器、ｲﾝﾀｰﾌｫﾝ、暖房機器、可動式上屋 |
| | 奈川小学校 | S60.6 | 1.00<br>25×　10×1.20 | 0.50<br>10×　6×0.65 | 更衣室、便所 |
| | 梓川小学校 | S48.4 | 0.90<br>25×12.6×1.20 | 0.60<br>12.6×7.5×0.80 | 更衣室、便所（H24本体改修） |
| | 波田小学校 | S60.7 | 1.00<br>25×　14×1.20 | 0.60<br>20×　13×0.80 | 更衣室、便所（H24本体改修）<br>（R4設備改修） |

| 区分 | 学 校 名 | 設置年月 | 水 槽 規 格（単位m） | 付帯設備・備考<br>（※洗眼、シャワー、浄化装置、上水道は全学校に付帯） |
|---|---|---|---|---|
| 中学校 | 清水中学校 | R元.3 | 1.10<br>25× 15×1.30 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 鎌田中学校 | H15.3 | 1.20<br>25× 15×1.40 | 更衣室、便所 |
| | 丸ノ内中学校 | H14.3 | 1.20<br>25× 15×1.40 | 更衣室、便所 |
| | 旭町中学校 | H12.2 | 1.20<br>25× 15×1.40 | 更衣室、便所 |
| | 松島中学校 | H9.6 | 1.20<br>25× 15×1.40 | 更衣室 |
| | 高綱中学校 | H17.3 | 1.20<br>25× 15×1.45 | 更衣室 |
| | 菅野中学校 | H18.3 | 1.20<br>25× 15×1.40 | 便所 |
| | 筑摩野中学校 | H30.3 | 1.10<br>25×15.0×1.30 | 更衣室、便所、倉庫 |
| | 山辺中学校 | S36.8 | 25×11.8×1.15 | 更衣室、便所（H23本体改修） |
| | 開成中学校 | H7.7 | 1.30<br>25× 15×1.40 | 更衣室、便所 |
| | 女鳥羽中学校 | H3.9 | 1.10<br>25× 15×1.40 | |
| | 明善中学校 | S54.8 | 1.30<br>25× 15×1.40 | 更衣室、便所（H22本体改修）<br>（H28設備改修） |
| | 信明中学校 | S60.7 | 1.10<br>25× 15×1.40 | 更衣室、便所 |
| | 会田中学校 | | | |
| | 安曇中学校 | H9.8 | 1.10<br>25×10.6×1.30 25×2.5×0.70 | 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、電話、温水器、拡声機器、ｲﾝﾀｰﾌｫﾝ、暖房機器、可動式上屋 |
| | 大野川中学校 | H8.8 | 1.10<br>25×14.3×1.30 25×2.5×0.70 | 自動火災報知器、更衣室、便所、足洗場、電話、温水器、拡声機器、ｲﾝﾀｰﾌｫﾝ、暖房機器、可動式上屋 |
| | 奈川中学校 | S60.6 | 1.00 0.50<br>25× 10×1.20 10× 6×0.65 | 更衣室、便所 |
| | 梓川中学校 | S37.7 | 1.10<br>25× 15×1.30 | 洗体槽（H8改修）更衣室、便所 |
| | 波田中学校 | S61.7 | 1.00<br>50× 17×1.20 | 更衣室、便所（H28本体改修）<br>（R2濾過機更新） |
| | 鉢盛中学校 | S42.8 | 1.10<br>25× 13×1.20 | （S62本体改修）更衣室、便所 |

（注）安曇小中学校、大野川小中学校、奈川小中学校はそれぞれ小学校と中学校で共用

⑷　柔剣道場設置状況　（中学校）

| 学校名 | 設置年月 | 柔剣道場面積 | 附帯施設 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 高綱中学校 | Ｈ 5.　3 | 25m×14m＝350 ㎡ | 器具庫 | |
| 信明中学校 | Ｈ 5.　3 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 鉢盛中学校 | S56.　3 | 28　×18　＝504 | 器具庫　更衣室　便所 | 剣道場 |
| 筑摩野中学校 | Ｈ 6.　3 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 明善中学校 | Ｈ 6.　3 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 鎌田中学校 | Ｈ 6. 12 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 松島中学校 | Ｈ 6. 12 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 丸ノ内中学校 | Ｈ 7. 12 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 山辺中学校 | Ｈ 7. 12 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 清水中学校 | Ｈ 8. 12 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 開成中学校 | H10.　3 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 女鳥羽中学校 | H11.　2 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 旭町中学校 | H12.　3 | 25　×14　＝350 | 器具庫 | |
| 菅野中学校 | H16.　3 | 27　×18　＝486 | 器具庫　便所 | 旧南体育館 |

⑸　松本市美ケ原少年自然の家

| 所　在　地 | 松本市大字入山辺 8961 番地 1358 | 電　話 | 31-2052 |
|---|---|---|---|
| 建築年度 | 平成 8 年度 | | |
| 開設期間 | 4 月 25 日～10 月 31 日 | | |
| 施設内容 | 研修棟　研修室 4 室（和室 34 畳）　研修室 1 室（和室 7.5 畳）<br>厨房、浴室、ホール<br>屋外施設　炊飯棟、屋外食卓、キャンプファイヤー場 | | |
| 使用料 | 大人（高校生以上）730 円／日<br>（中学生以下の宿泊・日帰り使用及び大人の日帰り使用は無料） | | |

| 利用状況 | R 元 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小　人 | 2,030 | － | 527 | 439 | 1,587 | 1,224 | 1,001 |
| 大　人 | 484 | － | 96 | 56 | 242 | 178 | 217 |
| 合　計 | 2,514 | － | 623 | 495 | 1,829 | 1,402 | 1,218 |
| 一般利用率 | 42.5% | － | 37.5% | 8.6% | 19.0% | 13.0% | 22.8% |

(注) 1　一般利用率とは、市内小中学校（キャンプ）以外の利用者の割合

(注) 2　令和２～４年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から宿泊を原則として不可としました。

## １２　市立外の学校等

### ⑴　国立小中学校　（令和８年５月１日）

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 本務教員数 | 児童生徒数 | 学級数 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 信州大学教育学部附属松本小学校 | 桐 1-3-1 | 牧野　孝裕 | 18 | 420 | 12 | 37-2216 |
| 信州大学教育学部附属松本中学校 | 桐 1-3-1 | 牧野　圭介 | 23 | 431 | 12 | 37-2212 |

### ⑵　県立支援学校等　（令和８年５月１日）

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 本務教員数 | 児童生徒数 | 学級数 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 長野県松本盲学校 | 旭 2-11-66 | 小林里恵子 | 35 | 24 | 13 | 32-1815 |
| 長野県松本ろう学校 | 寿豊丘 820 | 丸山　妙子 | 29 | 23 | 11 | 58-3094 |
| 長野県松本支援学校 | 今井 1535 | 永田　寛尚 | 153 | 260 | 64 | 59-2234 |
| 長野県寿台支援学校 | 寿豊丘 811-88 | 中原　直樹 | 110 | 153 | 42 | 86-0046 |

（注）本務教員数は、校長、教頭及び教諭（養護教諭含む）講師（非常勤除く）の合計

### ⑶　私立小中学校等　（令和８年５月１日）

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 教員数 | 児童生徒数 | 学級数 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 才教学園小学校 | 村井町北 2-14-47 | 小松　　崇 | 23 | 233 | 13 | 58-0311 |
| 才教学園中学校 | 村井町北 2-14-47 | 小松　　崇 | 11 | 99 | 6 | 58-0311 |
| 松本国際中学校 | 村井町南 3-6-18 | 上沼　隆光 | 12 | 105 | 5 | 88-0047 |
| インターナショナルスクールオブ長野小学部 | 五常 6387 番地 1 | 栗林　梨恵 | 15 | 71 | 6 | 87-8418 |
| 松本秀峰中等教育学校 | 埋橋 2-1-1 | Blett Maxwell | 39 | 566 | 18 | 31-8311 |

（注）教員数は、校長、教頭及び教諭、講師の合計

⑷　幼稚園　　（令和８年５月１日）

| 幼稚園名 | 設置者別 | 所在地 | 園長名 | 教員数 | 園児数 | 学級数 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 信州大学教育学部附属幼稚園 | 国立 | 桐 1-3-1 | 牧野　孝裕 | 11 | 63 | 3 | 37-2214 |
| 鈴蘭幼稚園 | 私立 | 県 1-4-23 | 古川　千尋 | 14 | 43 | 3 | 36-2094 |
| 聖テレジア幼稚園 | 私立 | 丸の内 9-32 | 白木　信一 | 13 | 51 | 3 | 33-8206 |
| 松本青い鳥幼稚園 | 私立 | 寿豊丘 606 番地 1 | 中島　公子 | 31 | 172 | 10 | 58-2887 |
| 松本いずみ幼稚園 | 私立 | 桐 1-4-7 | 田所　賢二 | 12 | 49 | 3 | 33-2553 |
| 計 | | | | 81 | 378 | 22 | |

資料作成：保育課

⑸　認定こども園　　（令和８年５月１日）

| 幼稚園名 | 所在地 | 園長名 | 教員数 | 園児数 | 学級数 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 幼保連携型認定こども園深志 | 深志 2-4-27 | 海野　暁光 | 36 | 15 | 3 | 35-9187 |
| 幼保連携型ささべ認定こども園 | 笹部 3-13-25 | 角尾　豊子 | 27 | 24 | 6 | 25-0150 |
| 幼保連携型認定こども園ふたご | 笹賀 4992-1 | 武田　典子 | 33 | 20 | 3 | 58-2196 |
| 幼保連携型やよい認定こども園 | 南原 2-11-5 | 大久保　葉子 | 32 | 10 | 4 | 27-3377 |
| 幼保連携型認定こども園聖十字幼稚園 | 開智1-6-25 | 石井　良信 | 29 | 27 | 6 | 32-4688 |
| 幼保連携型信学会松本こども園 | 笹賀 3121 | 木戸岡　和孝 | 31 | 6 | 5 | 58-8028 |
| 幼保連携型信学会やまびこの森こども園 | 小屋南 1-8-10 | 髙澤　智子 | 44 | 7 | 7 | 58-1229 |
| 幼稚園型認定なぎさこども園 | 渚 1-1-9 | 吉澤　曹典 | 9 | 10 | 3 | 25-0632 |
| 幼稚園型認定こども園松本光明幼稚園 | 女鳥羽 1-9-16 | 西片　紀美子 | 18 | 68 | 5 | 33-7763 |
| 幼稚園型認定こども園松本中央幼稚園 | 蟻ケ崎 4-4-10 | 仲尾　信博 | 18 | 34 | 5 | 36-0737 |
| 幼稚園型認定こども園松本短大幼稚園 | 寿台 7-4-1 | 銭坂　久紀 | 26 | 27 | 5 | 58-6563 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 幼稚園型<br>認定こども園白百合幼稚園 | 村井町南<br>4-6-4 | 青木　知子 | 18 | 41 | 3 | 86-1084 |
| 幼稚園型<br>信学会松本南幼稚園 | 野溝木工<br>2-6-31 | 幾嶋　　肇 | 47 | 222 | 13 | 28-4888 |
| 幼稚園型<br>信学会松本神映幼稚園 | 神林 3682 | 竹 内　成 子 | 28 | 81 | 5 | 26-7850 |
| 地方裁量型<br>松本シュタイナー認定こども園ひなたぼっこ | 波田 10371-3 | 神 澤　真 江 | 12 | 15 | 1 | 070-4082-0852 |
| 地方裁量型<br>認定こども園インターナショナル<br>スクールオブ長野　南松本キャンパス | 南松本 1-22 | アマンダ　ムテンダ | 9 | 7 | 3 | 87-5971 |
| 地方裁量型<br>認定こども園インターナショナル<br>スクールオブ長野　島内キャンパス | 島内 7779-1 | リチーン　ベルムデ | 7 | 43 | 3 | 88-6562 |
| 計 | | | 424 | 657 | 80 | |

資料作成：保育課　　（注）園児数は、幼稚園部分の数値

⑹　高等学校

ア　県立　　（令和８年５月１日）

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 教員数 | 生徒数 | | | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 総数 | 男 | 女 | |
| 松本深志高等学校 | 蟻ヶ崎<br>3-8-1 | 倉田　慎司 | 51 | 884 | 466 | 418 | 32-0003 |
| 松本県ヶ丘高等学校 | 県<br>2-1-1 | 小口　雄策 | 69 | 975 | 462 | 513 | 32-1142 |
| 松本蟻ヶ崎高等学校 | 蟻ヶ崎<br>1-1-54 | 鳥谷越 浩子 | 64 | 830 | 347 | 483 | 32-0005 |
| 松本工業高等学校 | 筑摩<br>4-11-1 | 飯島　健二 | 51 | 494 | 484 | 10 | 25-1184 |
| 松本美須々ヶ丘高等学校 | 美須々<br>2-1 | 久保村　智 | 50 | 798 | 433 | 365 | 33-3690 |
| 松本筑摩高等学校<br>定時制（午前部）<br>定時制（午後部）<br>定時制（夜間部）<br>通信制 | 島立<br>2237 | 塩入　孝一 | (36)<br><br><br>(10)<br>[21] | (170)<br>(103)<br><br>(13)<br>[882] | (87)<br>(57)<br><br>(7)<br>[537] | (83)<br>(46)<br><br>(6)<br>[345] | 47-1351 |
| 梓川高等学校 | 波田<br>10000-1 | 西林　昭隆 | 29 | 263 | 151 | 112 | 92-2119 |

イ　私立　　（令和８年５月１日）

| 学校名 | 所在地 | 校長名 | 教員数 | 生徒数 | | | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 総数 | 男 | 女 | |
| 松商学園高等学校 | 県 3-6-1 | 長野　雅弘 | 75 | 1,513 | 702 | 811 | 33-1210 |
| 〃　通信制 | | | [5] | [84] | [34] | [50] | |
| 松本国際高等学校 | 村井町南 3-6-25 | 上沼　隆光 | 49 | 610 | 345 | 265 | 88-0033 |
| 〃　通信制 | | | [21] | [692] | [330] | [362] | |
| エクセラン高等学校 | 里山辺 4202 | 小林　眞一 | 26 | 308 | 160 | 148 | 32-3701 |
| 松本第一高等学校 | 浅間温泉 1-4-17 | 塩野　英雄 | 39 | 593 | 319 | 274 | 46-0555 |
| 信濃むつみ高等学校 | 南松本 1-13-26 | 水野　尚哉 | [16] | [584] | [264] | [320] | 27-3700 |

(注)　(　)内は定時制、[　]内は通信制

⑺　大学・短大　　（令和８年５月１日）

| 名　　称 | 所在地 | 学(部)長氏名 | 教員数 | 職員数 | 学生数 | | | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 総数 | 男 | 女 | |
| 信州大学本部 | 旭 3-1-1 | 学　長<br>中村　宗一郎 | 9 | 219 | — | — | — | 35-4600 |
| 信州大学<br>人文学部 | | 学部長<br>金井　直 | 36 | 9 | 744 | 269 | 475 | |
| 信州大学<br>経法学部 | | 学部長<br>廣瀬　純夫 | 38 | 11 | 797 | 467 | 330 | |
| 信州大学<br>理学部 | | 学部長<br>玉木　大 | 60 | 15 | 909 | 709 | 200 | |
| 信州大学<br>医学部 | | 学部長<br>奥山　隆平 | 193 | 44 | 1,349 | 579 | 770 | |
| 松本大学 | 新村 2095-1 | 学長<br>清水　一彦 | 84 | 63 | 1,856 | 1,072 | 784 | 48-7200 |
| 松本大学<br>松商短期大学部 | | | 13 | 17 | 333 | 119 | 214 | |
| 松本大学<br>大学院 | | | 22 | 0 | 16 | 9 | 7 | |
| 松本看護大学 | 笹賀 3118 | 学長<br>原　　寛美 | 25 | 15 | 279 | 81 | 198 | 58-4417 |
| 松本短期大学 | | 学長<br>木内　義勝 | 17 | 15 | 159 | 38 | 121 | |

(注) 1　信州大学本部は、事務局の数

(注) 2　信州大学医学部には、医学部附属病院の教職員を含まない

# Ⅱ　学校給食と食育の推進（学校給食）

## 1　概　　要

本市では、昭和７年に学校給食が開始されました。センター方式での学校給食は、昭和４３年に鎌田に建設された給食センターからの提供に端を発し、以降、児童生徒数、給食内容の見直し及び施設の老朽化等により、平成１３年に野溝西地籍に西部学校給食センター、平成２１年に原地籍に東部学校給食センターに移転し、市内小・中学校を二分し配送しています。

また、平成１７年以降合併により梓川学校給食センター、波田学校給食センター、四賀学校給食センターが加わり、市内５か所の学校給食センターから小学校２６校（うち私学１校）、中学校１６校に１日当たり約１８，０００食の安全・安心でおいしい給食を提供しています。（安曇・奈川地区の３校では、校内の調理室で調理した給食を提供しています。）

## 2　重点施策

### (1)　学校給食センターの再整備事業

波田（昭和４６年開設）及び梓川（昭和６３年同）学校給食センターは老朽化が著しく建替えの必要があり、また、西部学校給食センターは建設から２４年が経過し、老朽化が進行しています。

令和６年５月に策定した松本市学校給食センター再整備基本計画に基づき、（仮称）第一学校給食センターの建設、（仮称）第二学校給食センターの建設、東部学校給食センターの大規模改修を計画的に進めます。

### (2)　食育の推進

「食に関する指導の全体計画」（毎年度改定）に沿って、小学４年生及び中学１年生への授業や給食時間の食に関する指導の実施など、計画的な食育に取り組みます。

栄養教諭や栄養士を中心に、調理員とも協力して積極的に学校を訪問し、コミュニケーションを大切にした対面での指導を行います。また、動画を活用した食育の取組みも進めます。

### (3)　地産地消の推進

関係各所と連携を図り、主要野菜１５品目の長野県産及び松本地域産食材の使用割合を上げるため、「松本の日」や「環境にやさしい給食の日」の取組みを推進します。

### (4)　食物アレルギー対応食提供事業

「アレルギー対応食提供事業実施要綱」及び「食物アレルギー対応マニュアル」（令和４年度改訂）に沿って、医師の診断に基づき学校と共通理解のもとでアレルギー対応食を適切に提供しています。あわせて児童生徒及び保護者、関係職員等へアレルギーに対する正しい理解を深める取組みを進めます。

### (5)　学校給食費会計

会計処理の透明性、保護者の利便性の向上及び学校職員の事務負担軽減を目的に令和２年度から公会計化しました。物価高騰により令和５年度から４回の給食費改定を行いましたが、改定による増額分は公費で負担しています。また、市立小学校については、令和８年度から完全無償化を実施しています。保護者の利便性向上のため、コンビニ納付や電子決済に対応した支払方法等の活用により収納を行っています。

## 3　学校給食の実施状況

### ⑴　給食実施校と在籍者数（令和８年５月１日）

| 施設＼区分 | 対象 | 学校数 | 学級数 | 児童生徒数 | 教職員数 | 計 | 栄養士 | 調理員数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | 正規・2類 | 3類・4類 |
| | | 校 | 学級 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 西部学校給食センター | 小学校 | 11 | 211 | 4,639 | 420 | 5,059 | 6 | 49 | 19 |
| | 中学校 | 6 | 97 | 2,254 | 231 | 2,485 | | | |
| 東部学校給食センター | 小学校 | 11 | 210 | 4,427 | 413 | 4,840 | 6 | 48 | 18 |
| | 中学校 | 7 | 103 | 2,328 | 268 | 2,596 | | | |
| 梓川学校給食センター | 小学校 | 1 | 27 | 539 | 48 | 587 | 2 | 10 | 4 |
| | 中学校 | 1 | 17 | 397 | 41 | 438 | | | |
| 波田学校給食センター | 小学校 | 1 | 36 | 801 | 66 | 867 | 2 | 10 | 3 |
| | 中学校 | 1 | 16 | 404 | 38 | 442 | | | |
| 四賀学校給食センター | 小学校(うち私立) | 2(1) | 14(6) | 171(71) | 45(24) | 216(95) | 2 | 6 | 0 |
| | 中学校 | 1 | 5 | 65 | 20 | 85 | | | |
| 小　計 | | 42 | 736 | 16,025 | 1,590 | 17,615 | 18 | 123 | 44 |
| | 市立小・中(再掲) | 41 | 730 | 15,954 | 1,566 | 17,520 | 18 | 123 | 44 |
| | 私立小学部(再掲) | 1 | 6 | 71 | 24 | 95 | 0 | 0 | 0 |
| 安曇小学校 | | 1 | 6 | 44 | 16 | 60 | 1 | 0 | 民間委託2 |
| 安曇中学校 | | 1 | 3 | 21 | 10 | 31 | | | |
| 大野川小学校 | | 1 | 3 | 17 | 13 | 30 | 1 | 2 | 0 |
| 大野川中学校 | | 1 | 2 | 9 | 12 | 21 | | | |
| 奈川小学校 | | 1 | 2 | 7 | 12 | 19 | 1 | 2 | 0 |
| 奈川中学校 | | 1 | 2 | 7 | 9 | 16 | | | |
| 小　計 | | 6 | 18 | 105 | 72 | 177 | 3 | 4 | 2 |
| 合　計 | | 48 | 754 | 16,130 | 1,662 | 17,792 | 21 | 127 | 46 |
| | 市立小・中(再掲) | 47 | 748 | 16,059 | 1,638 | 17,697 | 21 | 127 | 46 |
| | 私立小学部(再掲) | 1 | 6 | 71 | 24 | 95 | 0 | 0 | 0 |

⑵　給食費及び給食日数（令和８年５月１日）

ア　学校給食センター

| 区分 | 対象 | 内　訳(円) | | | | 年間給食費（円） | 給食日数（日） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 主食費 | 副食費 | 牛乳費 | 日額 | | |
| 西部・東部 | 小学校 | 49 | 221 | 76 | 346<br>(0) | 67,124<br>(0) | 194 |
| | 中学校 | 61 | 280 | 76 | 417<br>(330) | 79,230<br>(62,700) | 190 |
| 梓川 | 小学校 | 45 | 225 | 76 | 346<br>(0) | 67,124<br>(0) | 194 |
| | 中学校 | 57 | 284 | 76 | 417<br>(330) | 79,230<br>(62,700) | 190 |
| 波田 | 小学校 | 50 | 220 | 76 | 346<br>(0) | 69,546<br>(0) | 201 |
| | 中学校 | 62 | 279 | 76 | 417<br>(330) | 80,898<br>(64,020) | 194 |
| 四賀 | 小学校 | 42 | 228 | 76 | 346<br>(0) | 67,124<br>(0)<br>私立 66,086 | 194<br>私立 191 |
| | 中学校 | 52 | 289 | 76 | 417<br>(330) | 83,400<br>(66,000) | 200 |

イ　安曇・奈川地区

| 区分 | 内　訳　(円) | | | | 年間給食費（円） | 給食日数（日） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 主食費 | 副食費 | 牛乳費 | 日額 | | |
| 安曇小学校 | 35 | 235 | 76 | 346<br>(0) | 68,162<br>(0) | 197 |
| 安曇中学校 | 39 | 302 | 76 | 417<br>(330) | 82,149<br>(65,010) | 197 |
| 大野川小学校 | 35 | 235 | 76 | 346<br>(0) | 67,124<br>(0) | 194 |
| 大野川中学校 | 40 | 301 | 76 | 417<br>(330) | 80,898<br>(64,020) | 194 |
| 奈川小学校 | 42 | 228 | 76 | 346<br>(0) | 67,124<br>(0) | 194 |
| 奈川中学校 | 47 | 294 | 76 | 417<br>(330) | 80,898<br>(64,020) | 194 |

※　上表括弧内は、公費補助後（減額後）の保護者負担額（補助額：小学校３４６円/日、中学校８７円/日）。ただし、私立学校は公費補助対象外（減額なし）。

※　学校給食費は、パン・米飯・牛乳・給食原材料費のみ。その他の人件費・維持管理費（光熱水費を含む。）は市負担

※　年間給食費（円）は、日額×給食日数（日）で算出

※　５月～２月末の各月１０回分を同額徴収し、３月末徴収分を年間給食費に合うよう調整額とする（年間１１回で徴収し、４月末の徴収は行わない）。

⑶　給食内容

小学生から中学生にかけては体が一番成長する年代であり、一生のうちでも最も栄養量を必要とする時期です。このため、この成長期にある児童生徒の食事内容について、次の５つの点に重点をおき給食を実施しています。

・栄養についての配慮　　・豊かで多様な献立の配慮　　・ていねいな調理の工夫
・地産地消や季節を大切にした食材の購入　　・より安全で安心な食事の提供

## ア　主食（令和８年４月１日）

### (ｱ)　学校給食センター

| | | 西部 | 東部 | 梓川 | 波田 | 四賀 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 米飯 | 回数 | 週４回 | 週４回 | 週４回 | 週４回 | 週４回 |
| | 米重量 | 小学校1年　45g<br>2年　50g<br>3年　60g<br>4年　70g<br>5年　80g<br>6年　90g<br>中学校1年　95g<br>2年　95g<br>3年　100g | 小学校1年　45g<br>2年　55g<br>3年　60g<br>4年　70g<br>5年　75g<br>6年　85g<br>中学校1年　85g<br>2年　95g<br>3年　100g | 小学校1年　45g<br>2年　55g<br>3年　60g<br>4年　70g<br>5年　80g<br>6年　90g<br>中学校1年　90g<br>2年　95g<br>3年　100g | 小学校1年　50g<br>2年　55g<br>3年　60g<br>4年　65g<br>5年　75g<br>6年　85g<br>中学校1年　85g<br>2年　95g<br>3年　100g | 小学校1年　50g<br>2年　55g<br>3年　65g<br>4年　75g<br>5年　85g<br>6年　90g<br>中学校1年　95g<br>2年　100g<br>3年　100g |
| | 内容 | 金芽米 | 金芽米 | 金芽米 | 金芽米 | 金芽米 |
| パン | 回数 | 週１回 | 週１回 | 週１回 | 週１回 | 週0.5回 |
| | 小麦粉重量 | 小学校低学年　40g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g | 小学校低学年　40g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g | 小学校低学年　50g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g | 小学校低学年　50g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g | 小学校低学年　50g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g |
| | 内容 | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% |
| 麺 | 回数 | ― | ― | ― | ― | 週0.5回 |
| | 小麦粉重量 | ― | ― | ― | ― | 小学校低学年80g<br>高学年90g<br>中学生　110g |

### (ｲ)　安曇・奈川地区

| | | 安曇小中学校 | 大野川小中学校 | 奈川小中学校 |
|---|---|---|---|---|
| 米飯 | 回数 | 週４回 | 週４回 | 週４回 |
| | 米重量 | 小学校低学年　60g<br>中学年　70g<br>高学年　80g<br>中学生　100g | 小学校低学年　60g<br>中学年　70g<br>高学年　90g<br>中学生　95g | 小学校低学年　60g<br>中学年　70g<br>高学年　90g<br>中学生　95g |
| | 内容 | 金芽米 | 金芽米 | 金芽米 |
| パン | 回数 | 週0.5回 | 週0.5回 | 週0.5回 |
| | 小麦粉重量 | 小学校低学年　50g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g | 小学校低学年　50g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g | 小学校低学年　50g<br>中学年　60g<br>高学年　70g<br>中学生　80g |
| | 内容 | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% | 脱脂粉乳 3% |
| 麺 | 回数 | 週0.5回 | 週0.5回 | 週0.5回 |
| | 小麦粉重量 | 小学校低学年　140g<br>中学年　160g<br>高学年　180g<br>中学生　200g<br>（麺重量） | 小学校低学年　140g<br>中学年　160g<br>高学年　180g<br>中学生　200g<br>（麺重量） | 小学校低学年　140g<br>中学年　160g<br>高学年　180g<br>中学生　200g<br>（麺重量） |

イ　副食

(ｱ)　松本市給食献立計画に基づき、地域食材を積極的に使用し、行事食、郷土食、季節感に配慮した献立により、食文化を大切にした献立の工夫を行っています。

(ｲ)　揚げ物、焼き物、蒸し物、炒め物、あえ物、煮物等の調理形態を考慮した献立を提供しています。

(ｳ)　栄養摂取の面で特に、ビタミン類、カルシウム、鉄、食物繊維の摂取に配慮しています。

ウ　アレルギー対応食提供事業

(ｱ)　食物アレルギーをもつ児童生徒に対して平成１１年１月から、個々の原因食物に応じたアレルギー対応食を提供しています。

食物アレルギー対応食提供児童・生徒数　（令和８年５月１日）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 西部学校給食センター | 63人 | 安曇小中学校 | 0人 |
| 東部学校給食センター | 59人 | 奈川小中学校 | 0人 |
| 梓川学校給食センター | 9人 | 大野川小中学校 | 0人 |
| 波田学校給食センター | 10人 | | |
| 四賀学校給食センター | 5人 | | |

(ｲ)　「松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱」に基づき、学校・保護者・学校給食課との事前協議を行い、教育委員会で審査の後、給食を提供しています。

(ｳ)　アレルギー専用調理室等において、除去すべき食材が混入しないよう細心の注意を払い調理をします。

(ｴ)　専用の容器に盛りつけ、専用ケースで各学校へ配送しています。

(ｵ)　安全な給食提供のため、保護者・学校・学校給食課が密に連携して取り組みます。

## ４　施設設備の概要　（令和８年４月１日）

| 施設名称<br>(所在地) | 敷地面積<br>(延床面積) | 建物構造 | 工事費 |
|---|---|---|---|
| 西部学校給食センター<br>(野溝西３丁目６番１号) | 6,969.21㎡<br>(3,587.61㎡) | 鉄骨造<br>２階建て | 28億7,300万円<br>（用地費）　5億4,739万円<br>（工事請負費）　17億6,578万円<br>（備品購入費他）　4億7,173万円<br>（厨房除害施設）　8,715万円 |
| 東部学校給食センター<br>(大字原７番地１) | 7,705.90㎡<br>(4,062.46㎡) | 鉄骨造<br>２階建て | 26億3,038万円<br>（用地費）　3億7,197万円<br>（工事請負費）　20億6,246万円<br>（備品購入費他）　1億9,595万円 |
| 梓川学校給食センター<br>（梓川小学校敷地内） | 1,140.55㎡<br>(820.55㎡) | 鉄骨造<br>平屋建て | 2億　200万円 |
| 波田学校給食センター<br>(波田小学校敷地内) | 546.35㎡ | 鉄骨造<br>平屋建て | 当初建設費　1,922万円<br>増改築費　9,513万円 |
| 四賀学校給食センター<br>(四賀小学校敷地内) | 393㎡ | 鉄骨造<br>平屋建て | 2億4,192万円 |

## 5　栄養摂取基準（令和８年度）

児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準

| 成分項目 | 児童（6～7歳） | 児童（8～9歳） | 児童（10～11歳） | 生徒（12～14歳） |
|---|---|---|---|---|
| エネルギー(kcal) | 530 | 650 | 780 | 830 |
| たんぱく質　(%) | 学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20% | | | |
| 脂　　質　(%) | 学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30% | | | |
| ナトリウム(食塩相当量)　(g) | 1.5未満 | 2未満 | 2未満 | 2.5未満 |
| カルシウム　(mg) | 290 | 350 | 360 | 450 |
| マグネシウム(mg) | 40 | 50 | 70 | 120 |
| 鉄　　(mg) | 2 | 3 | 3.5 | 4.5 |
| ビタミンA　(μgRAE) | 160 | 200 | 240 | 300 |
| ビタミンB1　(mg) | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 0.5 |
| ビタミンB2　(mg) | 0.4 | 0.4 | 0.5 | 0.6 |
| ビタミンC　(mg) | 20 | 25 | 30 | 35 |
| 食物繊維　　(g) | 4以上 | 4.5以上 | 5以上 | 7以上 |

## 6　学校給食センター再整備事業

西部学校給食センター、東部学校給食センター、波田学校給食センター、梓川学校給食センター、四賀学校給食センターの５つのセンターで約１８，０００食の給食を提供しています。

これらのセンターのうち、四賀を除く４つのセンターは建設から年数が経過し、老朽化が進んでいます。

### ⑴　松本市学校給食センター再整備基本方針（令和４年１１月策定）

学校給食センター再整備に向けて、令和３年度から複数の再整備プラン案をもとに検討を重ね、市民説明会の意見等を反映したうえで再整備基本方針を策定しました。

ア　センター方式での再整備　最新の設備・効率的な調理導線を備えた高機能センターを整備

(ｱ)　最大調理能力６，０００食の高機能中規模センターを適地に２施設建設しリスク分散

(ｲ)　パススルー方式のスチームコンベクションオーブン等の高機能調理機を導入し効率的な調理を実施

(ｳ)　東部センターを、新センターと同様の機能を持つ６，０００食規模のセンターに大規模改修

(ｴ)　１か所目のセンターを建設後、波田学校給食センターと梓川学校給食センターを廃止

イ　質の高い学校給食の実現（波田・梓川学校給食センターの給食提供の質を維持）

(ｱ)　２本献立（２コース）を１，５００食４ラインで調理することにより、調理時間を短縮

(ｲ)　調理時間の短縮により、調理前の手作り作業の時間を増やし、メニューの多様化（手捏ね、野菜の手切り、焼き物の味付け、手作りソース等）

(ｳ)　調理食数を１，５００食にすることにより、地元で採れた野菜・果物などの使用増

(ｴ)　栄養士増員により食育を充実、新入児童のアレルギー対応食の提供を７月から５月に前倒し

ウ　運営方法

昭和４３年２月に最初の学校給食センターを開設して以来、児童生徒に安全・安心な給食を提供してきたこれまでの方針を継承し、今後も公設・公営を継続

**⑵ 松本市学校給食センター再整備基本計画（令和６年５月策定）**

**基本方針に基づき、再整備基本計画を策定しました。**

**ア 基本性能**

**(ｱ) 令和１０年度の児童・生徒数の推計から、１８，０００食の提供食数が必要と想定**

**(ｲ) 効率的な調理動線や手作りを補助する高機能調理器具の導入等により、学校給食摂取基準を満たし、バラエティーに富んだ献立を実現**

**(ｳ) 温室効果ガス排出量削減のための環境負荷低減機能や、ＩＣＴによる食育ができる施設機能を検討**

**(ｴ) 炊飯施設を設置し、主食の多様な献立や手作り調理の充実**

**イ 事業スケジュール等**

**(ｱ) （仮称）第一学校給食センター**

**令和１０年４月の稼働を目指し、令和８年度から令和９年度にかけて建築工事を行います。概要は以下のとおりです。**

| | |
|---|---|
| **場所** | **松本市梓川梓 714 番１外９筆（梓川小学校西側隣接地）** |
| **敷地面積** | **8639.16 ㎡** |
| **延べ面積** | **4702.15 ㎡（1 階 3379.85 ㎡、2 階 1322.30 ㎡）** |

**(ｲ) （仮称）第二学校給食センター**

**令和１２年度以降の稼働を目指し、建設を行います。**

**(ｳ) 東部学校給食センター**

**令和１３年度以降の稼働を目指し、既存給食センターの大規模改修を行います。**

# 第３編

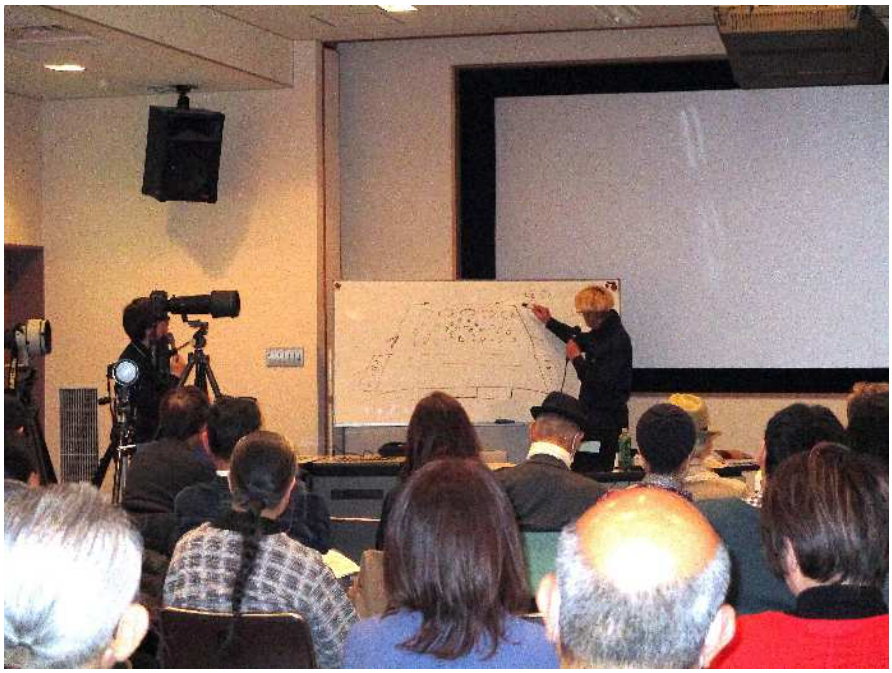
# 生涯学習の推進

（社会教育）




公民館研究集会　基調講演

（生涯学習課）



ライブラリレーまつもと【ファインダーから覗く松本のアート】

（図書館）

# Ⅰ　生涯学習の推進

## 1　概　　要

近年の急激な社会構造の変化（少子高齢社会・情報化社会等）を背景とした学習需要の多様化に伴い、社会教育行政においては、身近な生活の場所で誰もが、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができるよう、ハード、ソフト両面の条件整備が求められています。

そこで、松本市教育振興基本計画に掲げる、「子どもの育ちと市民の学びを支える学都松本」の実現に向け、多世代の多様なニーズに応じた学習機会や施設等の充実を図り、誰もが豊かな人生を送り、活躍できる生涯学習社会を目指します。

## 2　重 点 施 策

### ⑴　生涯学習の推進

ア　学習情報の収集と提供

イ　地域の人的・物的資源の発掘と連携による特色ある地域づくりの促進

ウ　自発的活動の支援

エ　生涯学習の啓発

オ　市民活動などのコーディネート

### ⑵　社会教育施設の整備等

ア　地区公民館等の整備・改修

イ　町内公民館の整備促進

## 3　事業の内容

### ⑴　公民館活動の推進（「Ⅱ 公民館の学びを通した地域づくり」参照）

社会教育・地域づくりの拠点として公民館を活用・整備し、学習機会の充実と松本らしい地域づくりを目指した活動を推進しています。

### ⑵　生涯学習の推進

ア　松本市出前講座「いい街つくろう！パートナーシップまつもと」の実施

(ｱ)　経過

市民と職員がパートナーとなり、協働して街づくりを進めるため、出前講座を開講しています。市が行っている業務や政策の中から、市民の生活に密着したものなど１４４講座をメニュー化し、要望に応じて担当職員等が地域に出向き講座を実施しています。

(ｲ)　現状

市の関係課等の協力を得て、講座の新設や見直し等を行っています。

令和７年度実績　４４８回　２０,２２７人参加

実施した主な講座は、交通安全、防災、子育て、健康等

イ　生涯学習情報誌「学びの森いんふぉめーしょん」の発行

市民の生涯学習活動を支援するため、生涯学習支援登録団体及び関係機関の情報を収集して、町内回覧、公共施設での配布及び市ホームページにより情報提供を行っています。

(ｱ)　発行回数

年３回（５月、９月、１月）

(ｲ)　主な掲載内容

・生涯学習情報　　……　市民が参加できるイベントに関する情報

・生涯学習ファイル　……　市内近郊で活動している団体の会員募集情報

ウ　生涯学習支援登録制度による情報提供

市民の多様な生涯学習を支援するため、地域に在住する専門的な知識・経験を有する指導者や自発的活動を行っているグループ等の情報を登録し、市ホームページ等を利用した情報提供を行っています。

［登録数］（令和７年度末現在）

指導者　１４９名、グループ　３４３団体

エ　若者の居場所「フリースペース」開設

若者の居場所として、中央公民館２階フリースペースを開放するとともに、地区公民館では３地区（松南･四賀･梓川）の「学習スペース」に加えて、令和６年度から開設した「フリースペース」を７地区(庄内･第三･白板･島内･芳川･寿・本郷)で開放します。

(ｱ)　利用者数（人）

| | 中央 | 松南 | 四賀 | 梓川 | 庄内 | 第三 | 城東 | 白板 | 島内 | 芳川 | 寿 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R5 | 12,649 | 674 | - | 2,220 | - | - | - | - | - | - | - |
| R6 | 22,532 | 1,582 | 947 | 3,605 | 303 | 1,867 | 3 | 64 | 7 | 46 | 16 |
| R7 | 20,502 | 1,874 | 1,202 | 3,371 | 445 | 4,078 | 38 | 398 | 65 | 38 | 124 |

⑶　社会教育施設の整備等

社会教育・地域活動の充実に寄与することを目指して、中央公民館及び地区公民館（３５館）等の社会教育施設を整備しています。重点課題として施設の機能維持、ユニバーサルデザインの導入、エコ改修に取り組んでいます。

ア　社会教育施設等の整備状況（令和７年度実施）

| 区分 | 事業名 | 事業内容 | 事業費（千円） |
|---|---|---|---|
| 社会教育施設 | Mウイング整備事業 | 中間改修第４期工事（全４期）を行いました。<br>個別施設計画に基づき、中間改修の実施設計を行いました。 | 116,195 |
| | 島立･寿台公民館中間改修工事実施設計 | | 18,810 |

イ　町内公民館整備補助金

町会が所有・管理する町内公民館の整備等について、補助金による支援を行い、一定の負担軽減を図ります。また、整備等による各施設の機能維持･充実をとおして、町会における社会教育、その他多様な住民活動に寄与します。

令和３年度から、一般改修の補助率を現行の１／２から２／３へ引き上げ、解体補助(補助率１／２、限度額２００万円)を新設する等の要綱改正を行い、支援の充実を図っています。

(ｱ)　町内公民館整備補助金交付制度概要（令和８年度）

| 区　　分 | | | 補 助 率 | 限　　度　　額 |
|---|---|---|---|---|
| 建物 | 新 築 | 未設置町会等 | 2／3 | 1,000 万円（福祉関連含む） |
| | | 既設置町会等 | 1／2 | 1,000 万円（福祉関連含む） |
| | 改　　築 | | 1／2 | 1,000 万円（福祉関連含む） |
| | 増　　築 | | 1／2 | 600 万円<br>ただし、新改築時補助を受けている場合は、400 万円 |
| | 改　　修 | | 2／3 | 一般改修（500 万円） |
| | | | 2／3 | 福祉関連・耐震補強（500 万円） |
| | 既設置建物取得 | | 1／2 | 800 万円 |
| | 未設置建物取得 | | 2／3 | 1,000 万円 |
| 土地 | 敷　地　取　得 | | 2／3 | 1,000 万円<br>（建築基準法に基づき適正面積で計算）１回のみ |
| 借　地　・　借　家 | | | 1／2 | 5 万円 |
| 解　体　除　却 | | | 1／2 | 200 万円 |

※　ただし、２館目以降の限度額は、上記の金額の８割とする

(ｲ)　補助金交付件数

| 年度 | 新築 | 改築 | 増築 | 改修 | 解体 | 取　得 | | 福祉 | 耐震 | 借地 | 借家 | 合計件数 | 金額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 建物 | 敷地 | | | | | | |
| | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 件 | 千円 |
| R5 | 1 | 1 | 1 | 73 | 3 | 0 | 1 | 7 | 0 | 33 | 2 | 122 | 98,648 |
| R6 | 0 | 2 | 0 | 105 | 3 | 0 | 0 | 9 | 0 | 33 | 3 | 155 | 108,366 |
| R7 | 0 | 0 | 0 | 81 | 2 | 0 | 0 | 8 | 0 | 33 | 3 | 127 | 59,699 |

ウ　重要文化財旧松本高等学校校舎耐震化事業

平成２２年度に実施した耐震予備診断の結果において、基準値を満たさない項目があったため、文化庁が定めた「重要文化財（建造物）耐震診断指針」に沿い、耐震化事業を行いました。

平成２６・２７年度に耐震基礎診断を実施。平成２８年度は壁の耐久力実験を行い、データに基づいた補強案を作成しました。また、重要文化財旧松本高等学校保存活用計画策定委員会を設置し、建物の保護と活用の方針を検討し、防災計画を含めた保存活用計画の策定をしました。

平成２９年度は文化庁指導のもと、「糸魚川-静岡構造線断層帯」を起因とする地震動を考慮した追加の耐震基礎診断を実施し、その結果を踏まえた耐震補強工事の実施設計を行いました。

平成３０年度から令和２年度まで講堂、令和２年度から５年度まで本館の耐震補強工事を実施し、令和６年度に耐震工事報告書を作成・刊行し、耐震化事業の記録及び成果を広く周知・公開しました。

令和７年度は、防災対策事業や保存修理工事などの整備事業を実施するために、保存活用計画の見直しを行い、第Ⅱ期計画を策定しました。

## 4　社会教育施設

### ⑴　松本市あがたの森文化会館

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地名を冠した地域の誇り、大正ロマンあふれる木造校舎<br>市民や同窓生の熱意によって保存された建物は、今も多くの市民の学びの場として愛されています。 | | | |
| 位　　置 | 松本市県3丁目1番1号 | 電　話 | 32-1812 |
| 概　　要 | あがたの森文化会館は、大正8年に開校した旧松本高等学校校舎の保存と活用のため、昭和54年に開館しました。大正9年から11年にかけて建築された本館と講堂は、昭和25年の松本高等学校廃止後も信州大学の文理学部・人文学部校舎として使用されました。全国的に旧制高等学校の建物が少なくなっている中で、大正時代の木造洋風建築がもっとも良好に保存されているものとされ、学校建築史上貴重な建造物として重要文化財の指定を受けています。<br>現在は、校舎を文化財として保存するとともに、市民の教育文化活動施設として活用しています。（図書館併設） | | |
| 沿　　革 | 大正　7年　　松本市に高等学校設置決定<br>大正　8年 4月　　松本高等学校設立、同年9月に松本中学校校舎を仮校舎として開校<br>大正　9年 8月　　県町（現在地）に校舎（本館）が落成<br>大正11年 9月　　講堂が建てられ全校舎落成<br>昭和24年 5月　　国立新制大学が発足、信州大学文理学部が設置される(松本高等学校は25年3月で廃止)。学部再編後は人文学部校舎となる<br>昭和48年 4月　　人文学部が旭キャンパスに移り、校舎は閉鎖される<br>昭和52年 3月　　松本市が建物及び敷地の一部を国から買い取り、文化財としての保存と活用を決め、以後施設の補修等実施<br>昭和54年10月　　『あがたの森文化会館』として開館。公民館、図書館を併設<br>昭和56年 2月　　本館、講堂が長野県宝に指定される<br>平成10～13年　　講堂　保存修理工事実施<br>平成14～17年　　本館　保存修理工事実施<br>平成19年 6月　　本館、講堂が重要文化財に指定される<br>平成30～令和2年　　講堂　耐震補強工事実施<br>令和 2～ 5年　　本館　耐震補強工事実施 | | |
| 文化財の種別 | 重要文化財 | 指定日 | 平成19年6月18日 |
| 名　　称 | 旧松本高等学校本館・講堂 | 構　　造 | 木造2階建て |
| 建物延面積 | 3,611.11㎡ | 開　　館 | 昭和54年10月1日 |
| 休　館　日 | 毎週月曜日、12月29日～翌1月3日、日曜日以外の祝日（月曜日が祝日及び振替休日の場合は月・火曜休館） | | |

ア　施設内容

| 区　分 | 部屋数 | 収容人員(人) | 面積(㎡) | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| ホール | 1 | 300 | 331 | |
| 大会議室 | 4 | 60～90 | 454 | |
| 中会議室 | 8 | 30～45 | 526 | |
| 小会議室 | 5 | 15～25 | 181 | |

あがたの森図書館については別頁掲載

イ　使用料及び冷暖房料　　（単位：円）

| 区　分 | 午　前<br>9:00～12:30 | 午　後<br>13:00～17:00 | 夜　間<br>17:30～22:00 | 午前～午後<br>9:00～17:00 | 午後～夜間<br>13:00～22:00 | 全　日<br>9:00～22:00 | 上段：冷房料<br>下段：暖房料<br>（１　回） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ホール | 1,780 | 3,140 | 4,400 | 4,670 | 7,160 | 8,380 | 3,240<br>1,780 |
| 大会議室 | 830 | 1,040 | 1,250 | 1,770 | 2,170 | 2,800 | 1,460<br>830 |
| 中会議室 | 730 | 940 | 1,150 | 1,580 | 1,980 | 2,530 | 1,460<br>830 |
| 小会議室 | 520 | 620 | 730 | 1,080 | 1,280 | 1,680 | —<br>410 |

※　冷暖房の１回とは午前、午後、夜間をそれぞれ単位とする

※　企業等が入場料等を徴収しないで使用する場合は２００／１００に相当する額、入場料等を徴収して使用する場合は２５０／１００に相当する額とする

ウ　利用実績

※　令和５年度は耐震補強工事に伴い、本館北棟と南棟一部に貸館の制限があり。また、講堂外壁塗装改修工事に伴い、８月～２月に講堂の貸館を制限。

| 年度 | 利用者総数（人） | 利用総件数（件） | 減免団体利用件数（減免団体数）（件） | 使　用　料（円） |
|---|---|---|---|---|
| R5 | 29,237 | 3,335 | 2,741<br>(227) | 2,540,730 |
| R6 | 38,865 | 4,477 | 3,666<br>(159) | 3,636,490 |
| R7 | 42,487 | 4,914 | 3,997<br>(129) | 4,272,650 |

### ⑵ 松本市教育文化センター

| ――宇宙や科学にふれて学べる空間―― 科学、天文、ＩＣＴ（プログラミング、機械制御）について楽しみながら学べる施設です。 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　置 | 松本市大字里山辺 2930 番地 1 | 電　話 | 32-7600 |
| 概　要 | 教育文化の中核施設として学校教育、社会教育の相互が連携を図りながら児童生徒、市民に学習の場を提供します。 | | |
| 構　造 | 鉄筋コンクリート造 3 階建（一部地下 1 階・塔屋 2 階） | 建　物<br>延面積 | 4,135.45 ㎡ |
| 総工費 | 1,338,700 千円 | 開　館 | 昭和 58 年 10 月 1 日 |
| 休館日 | 再整備事業実施のため、令和 8 年 4 月～長期休館（令和 11 年 4 月～リニューアルオープン予定） | | |
| 管理運営 | 昭和 58 年 10 月　財団法人松本市教育文化振興財団へ管理運営を委託<br>平成 9 年 4 月　　松本市が直営 | | |

ア　施設内容

| | 区　　分 | 部屋数 | 面積(㎡) | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|
| 一階 | 山辺教育支援センター | 6 | 212.87 | 相談室、遊戯療法室、観察室、検査室、待合室 |
| | オンライン教育支援センター | 1 | 50.20 | 事務室(旧里山辺公民館事務室) |
| 二階 | 教　育　館 | 5 | 189.05 | 中会議室、小会議室 |
| | 大　会　議　室 | 1 | 117.27 | |
| | 小　会　議　室 | 1 | 87.00 | |
| | 科　学　博　物　館 | 3 | 476.82 | プラネタリウム、科学展示室、天体観測室 |
| 三階 | 視聴覚センター | 7 | 765.53 | 視聴覚ホール、研修室、教材制作室、科学スタジオ |

イ　使用料及び冷暖房料

| 室　名 | 区　分 | 午　前<br>(円) | 午　後<br>(円) | 夜　間<br>(円) | 午前～午後<br>(円) | 午後～夜間<br>(円) | 全　日<br>(円) | 収容人数<br>(人) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 視聴覚ホール | 料　金 | 4,400 | 5,440 | 6,600 | 9,340 | 11,430 | 14,790 | 160 |
| | 冷暖房 | 3,240 | 3,240 | 3,240 | 6,480 | 6,480 | 9,720 | |
| 大会議室 206 | 料　金 | 1,670 | 1,880 | 2,200 | 3,370 | 3,870 | 5,170 | 70 |
| | 冷暖房 | 1,150 | 1,150 | 1,150 | 2,300 | 2,300 | 3,450 | |
| 中会議室 201 | 料　金 | 1,150 | 1,360 | 1,570 | 2,380 | 2,780 | 3,670 | 50 |
| | 冷暖房 | 830 | 830 | 830 | 1,660 | 1,660 | 2,490 | |
| 小会議室 200、202～205 | 料　金 | 310 | 410 | 520 | 680 | 880 | 1,110 | 10 |
| | 冷暖房 | 310 | 310 | 310 | 620 | 620 | 930 | |

※　入場料又はこれに類するものを徴収して施設を使用する場合は、当該区分に定める額の 200/100 に相当する額とする

ウ　観覧料

(ｱ)　プラネタリウム　　（単位：円）

| 区　　分 | 大人 | 小人：中学生以下 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 個　　人 | 520 | 無料 | 投映日及び時間<br>・土曜日、日曜日、祝日<br>10:00～、11:15～、13:30～、14:45～ |
| 団　　体<br>（20 名以上） | 410 | 無料 | |

(ｲ)　科学展示室は平成２７年４月１日から無料

エ　利用実績

| 年度 | 区分 | 会議施設等 | | プラネタリウム | | 科学展示室 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 件　数<br>(件) | 使　用　料<br>(円) | 観覧者数<br>(人) | 観　覧　料<br>(円) | 観覧者数<br>(人) | 観　覧　料<br>(円) |
| R5 | 有料 | 301 | 1,313,190 | 1,705 | 886,600 | ― | ― |
| | 無料 | 195 | ― | 12,115 | ― | 5,484 | ― |
| | 計 | 496 | 1,313,190 | 13,820 | 886,600 | 5,484 | ― |
| | 備考 | 延利用人数<br>18,727 人 | | 延投映日数　224 日<br>一般投映　136 日<br>特別投映　88 日 | | 延開館日数　310 日<br>※教文学習等の昼休み展示室開放人数を除く。 | |
| R6 | 有料 | 309 | 390,370 | 2,355 | 1,073,140 | ― | ― |
| | 無料 | 246 | ― | 11,958 | ― | 5,199 | ― |
| | 計 | 555 | 390,370 | 14,313 | 1,073,140 | 5,199 | ― |
| | 備考 | 延利用人数<br>18,803 人 | | 延投映日数　208 日<br>一般投映　126 日<br>特別投映　82 日 | | 延開館日数　307 日<br>※教文学習等の昼休み展示室開放人数を除く。 | |
| R7 | 有料 | 342 | 709,910 | 2,473 | 1,274,080 | ― | ― |
| | 無料 | 260 | ― | 13,002 | ― | 6,810 | ― |
| | 計 | 602 | 709,910 | 15,475 | 1,274,080 | 6,810 | ― |
| | 備考 | 延利用人数<br>18,017 人 | | 延投映日数　203 日<br>一般投映　119 日<br>特別投映　84 日 | | 延開館日数　274 日<br>※教文学習等の昼休み展示室開放人数を除く。 | |

### ⑶　池上百竹亭

| | | | |
|---|---|---|---|
| 呉服商・池上喜作が多くの文化人と交流を深めたゆかりの旧邸。茶道、華道等の生涯学習活動や観光施設としてご活用いただけます。 | | | |
| 位　　置 | 松本市丸の内10番31号 | 電　話 | 32-0141 |
| 概　　要 | 故池上喜作氏の遺族から建物の寄贈を受けて、住居、茶室、庭園等を整備し、市民に広く施設の提供を行うことにより、教育文化活動の振興を図っています。<br>また、松本城近傍の立地条件を活かし、観光施設としての活用に向け検討を進めています。 | | |
| 開館時間 | 午前9時～午後9時 | 敷地面積 | 1,038.74㎡ |
| 施設面積（建物） | 居　宅　122.60㎡<br>茶　室　16.52㎡ | 施設面積（庭園） | 茶　庭　約95.75㎡<br>日本庭園　約216.00㎡ |
| 休 館 日 | 月曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたるときは、当該日以外の休日に当たらない最初の日）、12月29日～翌1月3日 | | |
| 管理運営 | 指定管理者制度を導入<br>平成19年　(社)松本地域シルバー人材センターを指定管理者として管理委託<br>平成23～28年　(一社)梓川ふるさと振興公社を指定管理者として管理委託<br>平成29年～　(公社)松本地域シルバー人材センターを指定管理者として管理委託直営<br>令和7年～　生涯学習施設以外の幅広い活用に向けた検討を進めるため、暫定的に直営による施設管理を実施 | | |

ア　使用料及び器具使用料　　(単位：円)

| 使用区分 | 午前 | 午後 | 夜間 | 午前～午後 | 午後～夜間 | 全日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 上座敷 | 500 | 700 | 900 | 1,100 | 1,400 | 1,800 |
| 下座敷 | 500 | 700 | 900 | 1,100 | 1,400 | 1,800 |
| 中の間 | 500 | 700 | 900 | 1,100 | 1,400 | 1,800 |
| 茶室 | 3,240 | 3,240 | 3,240 | 6,180 | 6,180 | 8,900 |
| ストーブ | 1台1回410円 | | | | | |

※入場料等を徴収して使用するなど、営利を目的としたご利用の場合

| 区　分 | 入場料徴収 | 営業目的 | 割増率 |
|---|---|---|---|
| 上座敷・下座敷<br>中の間・茶室 | × | ○ | 200/100 |
| | ○ | × | 200/100 |
| | ○ | ○ | 250/100 |

イ　利用実績

| 年度 | 開館日（日） | 利用日（日） | 利用内訳（件） | | | | 使用料（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 公的団体等 | 文化団体 | その他 | 総　数 | |
| R5 | 309 | 220 | 26 | 149 | 100 | 275 | 214,320 |
| R6 | 309 | 233 | 22 | 135 | 96 | 253 | 151,720 |
| R7 | 308 | 236 | 13 | 187 | 117 | 317 | 405,540 |

### ⑷ ふれあいパーク乗鞍

| 様々な学習活動に対応した「ふれあいパーク乗鞍」は、周辺の豊かな自然を活用した幅広い学習にご利用いただけます。 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市安曇 4855 番地 100 | 電　話 | 93-1122 |
| 概　　要 | 旧安曇村時代に一般廃棄物最終処分場を当地に建設するにあたり、その影響を少しでも緩和し、地域のコミュニティ形成の一助とする目的で建設されました。 | | |
| 構　　造 | 鉄骨造平屋建 | 敷地面積 | 11,997 ㎡ |
| 施設面積 | 979.15 ㎡ | 建設費 | 318,627 千円 |
| 施設内容 | 多目的ホール、カルチャー教室、調理室、和室、事務室、団らんホール、屋根付広場、自転車置場、駐車場 | | |
| 竣　　工 | 平成 15 年 3 月 31 日 | 開　　館 | 平成 15 年 4 月 1 日 |
| 開館時間 | 午前 9 時～午後 9 時 | 休 館 日 | 12 月 29 日～翌 1 月 3 日 |
| 管理運営 | ・平成 20 年度から指定管理者制度を導入<br>・指定管理者　ふれあいパーク乗鞍管理委員会 | | |

ア　使用料及び器具使用料

| 区分 | | 単位 | 金額(円) |
|---|---|---|---|
| 施設 | 多目的ホール | 1 日 1 回 | 1,020 |
| | カルチャー教室 | | 1,020 |
| | 畳室 | | 1,020 |
| | 調理室 | | 1,020 |
| | 全館 | | 5,140 |
| 器具 | 陶芸窯 | 1 回 | 3,080 |
| | 土練機 | | 1,020 |
| | プロジェクター | | 1,020 |
| | 音響機器（一式） | | 1,020 |
| | そば打ち道具（一式） | | 1,020 |

イ　利用実績

| 年度 | 利用件数（件） | | | 利用者数（人） | | | 使用料（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 有料 | 無料 | 総数 | 有料 | 無料 | 総数 | |
| R5 | 14 | 203 | 217 | 172 | 2,596 | 2,768 | 18,720 |
| R6 | 13 | 241 | 254 | 168 | 2,563 | 2,731 | 22,880 |
| R7 | 6 | 230 | 236 | 52 | 2,049 | 2,101 | 10,400 |

### ⑸　奈川文化センター夢の森

| 奈川地区の拠点として、また都市農村交流による活性化促進施設として設置された本施設は、コンベンションホールを活用した芸術･文化活動をはじめ、様々な学習活動にご利用いただけます。 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市奈川 3301 番地 | 電　話 | 79-2121 |
| 概　　要 | 旧奈川村時代に、村の活力低下や山村課題の解決のため、村の風土・文化にふさわしい価値観や自然を最大限に活かした、都会にはないゆとりとふれあいの里を創造していく目的で建設されました。 | | |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造 3 階建 | 敷地面積 | 17,456 ㎡ |
| 施設面積 | 2,448.61 ㎡ | 建設費 | 1,199,300 千円 |
| 施設内容 | コンベンションホール、会議室、調理室・図書室、和室、事務室、視聴覚室、茶室、駐車場 | | |
| 竣　　工 | 平成 6 年 6 月 | 開　　館 | 平成 6 年 7 月 14 日 |
| 開館時間 | 午前 9 時～午後 9 時 | 休 館 日 | 12 月 29 日～翌 1 月 3 日、祝日 |

ア　使用料　　(単位：円)

| 区分 | 9：00～17：00<br>（1 時間につき） | 17：00～21：00<br>（1 時間につき） | 全日 |
|---|---|---|---|
| コンベンションホール | 3,300 | 3,840 | 33,000 |
| 1 階ホール | 220 | 320 | 2,200 |
| 2 階ホール | 220 | 320 | 2,200 |
| 会議室 | 220 | 320 | 3,300 |
| 視聴覚室 | 540 | 760 | 7,700 |
| 実習室 | 440 | 660 | 5,500 |
| 研修室 | 440 | 660 | 5,500 |
| 和室 | 440 | 660 | 5,500 |
| 全館 | 5,500 | 7,700 | 55,000 |

※　冷房又は暖房を使用するときは、当該区分の定める額の 130/100 に相当する額

イ　利用実績

| 年度 | 利用件数（件） | | | 利用者数（人） | | | 使用料（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 有料 | 無料 | 総数 | 有料 | 無料 | 総数 | |
| R5 | 6 | 681 | 687 | 60 | 3,719 | 3,779 | 2,640 |
| R6 | 3 | 844 | 847 | 30 | 3,879 | 3,909 | 1,540 |
| R7 | 0 | 905 | 905 | 0 | 4,635 | 4,635 | 0 |




公民館だより（第三地区公民館）




ことぶき公民館だより（寿公民館）




田川公民館だより ルート１９
（田川公民館）




こどもも大人も集まれ！みんなの食堂
（本郷公民館）

# Ⅱ　公民館の学びを通した地域づくり

## 1　概　　要

超少子高齢型人口減少社会に対応したまちづくりへ向け、主役である市民が身近な地域で学び、考え、具体的に実践する機会が必要となっています。

一方地域では、地域連帯意識の希薄化や価値観の多様化、家庭機能の低下など、課題の増大化・複雑化に伴い、行政･地域だけで解決することが困難な状況となっています。

このような現状の中で、本市の公民館は松本市教育振興基本計画のもと、市民一人ひとりの幅広い学習や活動を支援し、「総合的な地域づくりの拠点」としての役割を担う体制づくりを進めるとともに、学習活動などを通じて地域課題と向き合い、市民自らが地域課題の解決に向けた学習機会を充実させ実践していく、「松本らしい地域づくり」をめざした公民館活動を展開します。

## 2　重 点 施 策

⑴　松本らしい地域づくりの創造に向け、住民自治と地域連帯を育む学習機能の充実を図ります。
⑵　人権尊重のための学習活動を進めます。
⑶　男女共同参画社会をめざして、女性問題等解決のための啓発学習を進めます。
⑷　少子高齢・国際・情報化社会に対応する学習活動の推進を図ります。
⑸　町内公民館の振興と活動支援を図ります。
⑹　住民主体の公民館活動推進のリーダーとなる公民館委員の組織強化を図ります。
⑺　ふるさとづくり、まちづくりのため、地域の歴史の掘り起こしと伝承文化の振興を図ります。
⑻　住民の自治能力を高めるための学習活動を進めます。
⑼　市民のニーズに合わせた生涯学習活動の推進のための支援体制の整備を行います。
⑽　次代を担う青年の学習・相談、クラブ活動等の場の提供と講座・行事を開催します。

## 3　公民館事業の概要

⑴　令和８年度中央公民館主要事業計画

| 項　目 | 主な事業名 | 実施時期 | 事　業　内　容 |
|---|---|---|---|
| 第 42 回公民館研究集会（未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い） | | 2 月 | 住民・大学・ＮＰＯ等や市関係部局の幅広い参画により、自治を基盤とした協働の実践事例を題材に、自治力の必要性や高め方、協働のあり方等について考える集会を開催 |
| 町内公民館長研修会 | | 通年 | 町内公民館長の資質向上のための研修<br>・新任町内公民館長研修会（6 月）<br>・ブロック別研修会（8 月～9 月）<br>・ほか理事研修など（随時） |
| 地域交流・まちづくり事業 | 聴覚障がい者と学ぶ成人学校 | 10 月～2 月 | 障がい者とともに暮らす地域づくり事業 |
| | 手　話　教　室 | 5 月～2 月 | 初心者を対象にした、やさしい日常会話からの手話教室と、通訳者レベルを見越した中級者教室、高校生向け手話教室を開催 |
| | 第 16 回こいこい松本 - 松本国際ふるさと祭り | 6 月 | 多文化共生社会の実現をめざしたふれあい交流会 |
| 日本語講座 | | 通年 | 日常生活に必要な日本語の習得及び学習を通じて相互理解を深める |
| 木曜午前日本語教室 | | 通年 | 日常生活に必要な日本語の習得及び学習を通じて相互理解を深める |
| 松本みんなのにほんご教室 | | 4 月～2 月 | 学齢期を過ぎた外国由来の青少年への学習支援、就学・就労希望の外国籍住民への日本語支援 |

| 項　目 | 主な事業名 | 実施時期 | 事　　業　　内　　容 |
|---|---|---|---|
| コミュニティ・スクール事業 | | 通年 | 子どもたちを地域全体で見守り育てる「地域とともにある学校づくり」を目指す（市内全地区／35 地区で実施） |
| 松本市出前講座 | | 通年 | より開かれた市政と、市民と協働のまちづくりを推進 |
| 第 26 回松本手まり時計まつり | | 7 月 | Mウイング公益施設及び利用団体がタイアップして実施 |
| フリースペース開放事業 | | 通年 | 若者の居場所を開設 |
| 文化活動 | 芸術文化祭 | 4 月<br>～1 月 | 第 67 回松本市芸術文化祭 |
| | 公民館活動発表会 | 7 月 | 第 48 回松本市公民館活動発表会（ステージ部門・展示部門） |
| | お城盆踊り | 8 月 | 第 78 回お城盆踊り |
| 広報活動 | 公民館報の発行 | 年 6 回 | 全市版、地域課題や学習資料の提供 |
| | 資料集等の作成 | 通年 | 公民館活動資料 |
| | 人権教育 | 通年 | 学級講座、各地区懇談会等 |
| 町内公民館活動 | 松本市町内公民館館長会 | 通年 | 住民の自主的な社会教育活動推進への援助 |

⑵　令和８年度各公民館共通事業

| 項目 | 実　施　内　容 | 主な事業内容 |
|---|---|---|
| 人権教育 | 人権教育をあらゆる事業の中に入れ、差別を許さない、差別をしない明るい社会づくりを進めます。 | 学級講座、各地区懇談会、町内懇談会、隣組単位集会、各種指導者研修会、各種啓発事業 |
| 町内公民館活動の推進 | 町内公民館の自主的な活動の推進を図るため各町会へ委託料を交付するとともに、館長研修会、町内公民館との共催講座等を実施します。 | 町内公民館振興業務委託<br>町内公民館長研修会<br>町内公民館学級講座 |
| 芸術文化活動 | 市民の自主的な芸術文化活動の助長を図り、更に芸術文化の香り高い市民性の涵養と親睦を深めます。 | 地区文化祭、史跡の愛護保護、盆おどり、伝承文化の継承 |
| スポーツ活動 | スポーツを通し、健康の保持、スポーツの向上を図るとともに地域社会づくりの協調性を養い、親睦を深めます。 | 市民スポーツ大会参加、地区運動会、各種スポーツ大会の開催、スポーツ教室の実施 |
| 視聴覚教育 | 各種講座及び町内公民館活動等の中に視聴覚機材の活用を積極的に図ります。 | DVD・YouTube・パソコン等の活用、映画会等の開催 |
| 広報活動 | 学習課題や地域住民のための身近な資料の提供や、住民の意向を反映させる館報等の発行 | 各地区版公民館報隔月年６回発行<br>各種お知らせ（公民館ニュース他） |
| 地域づくり | 地域の課題を共有し、課題解決へ向けた学習と実践を展開しながら、地域連帯を育みます。 | 地域交流ネットワーク事業として、地域資源や機能を活用した総合的な地域づくりを展開<br>地区担当職員による学習会の実施 |
| 青少年教育 | 各地区子ども会育成会などと連携を密にし、地域ぐるみで次代を背負う青少年の健全な育成活動を推進します。 | 松本子どもまつり参加、講演会、各種スポーツ大会、映画会、遊びと伝統行事の伝承等事業 |
| 図書活動 | 図書館の配布所として各公民館に300～800 冊の本を配布し巡回方式により、住民に提供します。<br>図書館との連携を図りながら町会を単位とする身近な文庫活動を支援します。 | 地区公民館配本、町会文庫配本<br>こども文庫活動促進<br>読み聞かせ、創作絵本活動<br>パネルシアターの実施 |
| 食育事業 | 食生活の改善など自ら「食」の在り方を学ぶことにより生涯にわたって生きいきと暮らすことを目指します。 | 料理教室、食に関する講演会、地域食生活改善協議会・健康づくり推進員等との連携による事業の展開 |

## ４　公民館施設一覧

| 名　　称 | 位　　置 | 沿　　革 | 公民館<br>床面積（㎡） |
|---|---|---|---|
| 中央公民館 | 中央1丁目18番1号<br>(32-1132) | 大正6年10月　松本市公会堂として建築<br>昭和22年4月　松本市公民館として発足<br>昭和23年10月　松本市第1公民館と呼称<br>昭和27年6月　松本市公民館と呼称<br>昭和34年4月　松本市中央公民館と呼称<br>昭和40年5月　解体のため仮事務所へ移転<br>昭和41年7月　厚生文化会館へ移転<br>昭和60年4月　厚生文化会館の廃止に伴い独立館として発足<br>平成11年4月　中央西開発ビル公益施設内へ移転、新たに女性センターを設置、働く婦人の家を付属施設とし、勤労青少年ホーム業務を労政課から移管<br>※勤労青少年ホーム　松本市芳野4−1<br>※働く婦人の家　松本市中央4−7−28<br>平成12年4月　女性センター、働く婦人の家を男女共生課へ移管 | 5,381.55 |
| 第一地区公民館 | 中央1丁目18番1号<br>(2-1550) | 平成22年4月　Mウイング内に地区公民館（事務室のみ）として発足 | 104.39 |
| 第二地区公民館 | 本庄2丁目3番23号<br>(39-3601) | 平成10年4月　地区公民館として発足 | 706.86 |
| 第三地区公民館 | 中央4丁目7番28号<br>(36-7040) | 昭和54年10月　中央公民館分館（あがたの森公民館）として発足<br>平成20年4月　地区公民館として発足 | 1499.03 |
| 東部公民館 | 女鳥羽2丁目1番25号<br>(36-8565) | 平成9年4月　地区公民館として発足 | 632.72 |
| 城北公民館 | 開智2丁目3番39号<br>(38-0120) | 平成12年4月　同上 | 700.04 |
| 大手公民館 | 大手3丁目8番1号<br>(39-5711) | 平成14年7月　同上 | 603.27 |
| 安原地区公民館 | 旭2丁目11番13号<br>(39-0701) | 平成13年1月　同上 | 660.58 |
| 城東公民館 | 元町3丁目7番1号<br>(34-0191) | 平成11年4月　同上 | 725.13 |
| 白板地区公民館 | 城西1丁目6番17-3号<br>(35-7740) | 昭和57年6月　同上<br>平成27年4月　移転、北部から白板地区へ名称変更 | 696.73 |
| 田川公民館 | 渚3丁目2番7号<br>(27-3840) | 平成13年4月　地区公民館として発足 | 670.45 |
| 庄内地区公民館 | 出川1丁目5番9号<br>(24-1811) | 平成18年4月　同上 | 1,003.64 |
| 鎌田地区公民館 | 両島5番50号<br>(26-0206) | 昭和59年6月　同上<br>平成27年4月　西部から鎌田地区へ名称変更 | 797.31 |
| 松南地区公民館 | 芳野4番1号<br>(26-1083) | 昭和62年4月　地区公民館として発足<br>平成26年4月　南部から松南地区へ名称変更 | 2,060.24 |

| 併設施設 | 改修状況等 | | | エレベーター設置状況 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 構造 | 竣工年度 | 改修年度 | | |
| 松本市ジェンダー平等センター<br>中央保健センター<br>体育館<br>第一地区福祉ひろば<br>第一地区公民館 | S<br>地上7F地下1F | 平成<br>10年度 | | 平成<br>10年度 | Mウイング(官民共有施設)内に設置 |
| 福祉ひろば | RC<br>2F | 平成<br>9年度 | | 平成<br>9年度 | |
| 福祉ひろば | S<br>2F | 平成<br>19年度 | | 平成<br>19年度 | |
| デイサービスセンター<br>福祉ひろば | S<br>2F | 平成<br>8年度 | | 平成<br>8年度 | |
| 福祉ひろば | RC<br>2F | 平成<br>11年度 | | 平成<br>23年度 | |
| 同上 | RC<br>2F | 平成<br>14年度 | | 平成<br>14年度 | |
| 同上 | RC<br>2F | 平成<br>12年度 | | 平成<br>12年度 | |
| 北部地域包括支援センター<br>北部ヘルパーステーション<br>北部保健センター | RC<br>3F | 平成<br>10年度 | | 平成<br>10年度 | ふくふくらいず内に設置 |
| | RC<br>2F | 平成<br>26年度 | | 平成<br>26年度 | |
| | RC<br>2F | 平成<br>12年度 | | 平成<br>12年度 | |
| 体育館　屋内プール<br>トレーニングルーム | RC<br>地上4F地下2F | 平成<br>17年度 | | 平成<br>17年度 | ゆめひろば庄内内に設置 |
| 図書館　体育館<br>福祉ひろば　児童センター | RC<br>2F | 昭和<br>59年度 | 平成<br>26年度 | 平成<br>26年度 | |
| 青少年ホーム<br>図書館<br>体育館 | RC<br>3F | 平成<br>元年度 | 令和<br>5年度 | 平成<br>元年度 | なんなんひろば内に設置 |

| 名　　称 | 位　　置 | 沿　　革 | 公民館<br>床面積（㎡） |
|---|---|---|---|
| 島内公民館 | 大字島内 4970 番地 1<br>(0263-47-0264) | 昭和 29 年 4 月　合併によって分館として発足<br>昭和 34 年 4 月　地区公民館として発足 | 1,115.22 |
| 中山公民館 | 大字中山 3746 番地 1<br>(0263-58-5822) | 同上 | 742.67 |
| 島立公民館 | 大字島立 3298 番地 2<br>(0263-47-2049) | 同上 | 714.62 |
| 新村公民館 | 大字新村 2179 番地 7<br>(0263-48-0375) | 同上 | 523.42 |
| 和田公民館 | 大字和田 2240 番地 31<br>(0263-48-5445) | 同上 | 590.13 |
| 神林公民館 | 大字神林 1557 番地 1<br>(0263-58-2039) | 同上 | 662.00 |
| 笹賀公民館 | 大字笹賀 2929 番地<br>(0263-58-2046) | 同上 | 1,321.97 |
| 芳川公民館 | 野溝東 2 丁目 10 番 1 号<br>(0263-58-2034) | 同上 | 960.06 |
| 寿公民館 | 大字寿豊丘 424 番地<br>(0263-58-2038) | 同上 | 709.81 |
| 寿台公民館 | 大字寿豊丘 649 番地 1<br>(0263-58-6561) | 昭和 51 年 9 月　地区公民館として発足 | 702.82 |
| 松原地区公民館 | 松原 39 番地 1<br>(0263-57-2322) | 平成 22 年 4 月　同上 | 481.05 |
| 岡田公民館 | 大字岡田町 517 番地 1<br>(0263-46-2313) | 昭和 29 年 8 月　合併によって分館として発足<br>昭和 34 年 4 月　地区公民館として発足 | 717.10 |
| 入山辺公民館 | 大字入山辺 1509 番地 1<br>(0263-32-1389) | 同上 | 912.90 |
| 里山辺公民館 | 大字里山辺 2943 番地 1<br>(0263-32-1077) | 昭和 29 年 8 月<br>昭和 34 年 4 月　同上<br>令和 4 年 4 月　教育文化センター内から移転 | 1,107.37 |
| 今井公民館 | 大字今井 2231 番地 1<br>(0263-59-2001) | 同上 | 1,121.72 |
| 内田公民館 | 大字内田 2203 番地 1<br>(0263-58-2494) | 昭和 35 年 4 月　合併によって地区公民館として発足 | 504.98 |
| 本郷公民館 | 浅間温泉 2 丁目 9 番 1 号<br>(0263-46-1500) | 昭和 49 年 5 月　同上 | 1,083.73 |
| 四賀公民館 | 会田 1001 番地 1<br>(0263-64-3112) | 平成 17 年 4 月　同上 | |
| 安曇公民館 | 安曇 2741 番地の 1<br>(0263-94-2301) | 同上 | 774.86 |
| 奈川公民館 | 奈川 3301 番地<br>(0263-79-2121) | 令和 7 年 2 月　奈川文化センター夢の森内に移転 | |
| 梓川公民館 | 梓川梓 2285 番地 1<br>(0263-78-3000) | 同上 | 1,432.00 |
| 波田公民館 | 波田 4417 番地 1<br>(0263-92-2268) | 平成 22 年 3 月　同上<br>平成 29 年 7 月　波田支所内に移転 | 1,413.54 |

併設施設は敷地内の施設を掲載　　参考　―公民館設置基準面積―
1,200 世帯まで　450 ㎡（床面積）　1,200～5,000 世帯まで　660 ㎡（床面積）
5,000 世帯以上　900 ㎡（床面積）　※出張所管内は出張所面積分 50 ㎡増

| 併設施設 | 改修状況等 | | | エレベーター設置状況 | 備　　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 構造 | 竣工年度 | 改修年度 | | |
| 出張所　図書館　福祉ひろば<br>河西部地域包括支援センター<br>デイサービスセンター | RC一部S<br>1F | 平成<br>9年度 | | | |
| 出張所　福祉ひろば | RC<br>2F | 平成<br>13年度 | | 平成<br>13年度 | |
| 出張所　体育館 | RC<br>2F | 昭和<br>63年度 | | 平成<br>21年度 | |
| 出張所　福祉ひろば | RC<br>2F | 平成<br>8年度 | | 平成<br>25年度 | |
| 出張所　福祉ひろば | RC<br>2F | 昭和<br>62年度 | 平成<br>30年度 | 平成<br>30年度 | |
| 出張所　福祉ひろば　体育館<br>農村広場 | RC<br>2F | 昭和<br>57年度 | 平成<br>24年度 | 平成<br>24年度 | |
| 出張所　福祉ひろば | RC<br>2F | 昭和<br>61年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>20年度 | 農村環境改善センター |
| 出張所　福祉ひろば　デイサービスセンター　体育館　南部屋内庭球場 | RC<br>2F | 平成<br>4年度 | | 平成<br>18年度 | |
| 出張所　福祉ひろば　体育館 | RC<br>2F | 昭和<br>62年度 | | 平成<br>22年度 | |
| 図書館 | RC<br>2F | 平成<br>2年度 | | 平成<br>24年度 | |
| 福祉ひろば | S<br>1F | 平成<br>21年度 | | | |
| 出張所　福祉ひろば　体育館 | RC<br>2F | 平成<br>元年度 | | 平成<br>17年度 | |
| 出張所 | RC<br>2F | 昭和<br>54年度 | 平成<br>16年度 | 平成<br>16年度 | |
| 出張所　福祉ひろば | RC<br>2F | 令和<br>4年度 | | 令和<br>4年度 | |
| 出張所　福祉ひろば　体育館 | RC<br>2F | 昭和<br>59年度 | 平成<br>27年度 | 平成<br>19年度 | 農村環境改善センター |
| 出張所　福祉ひろば | RC<br>2F | 昭和<br>61年度 | 平成<br>28年度 | 平成<br>28年度 | |
| 支所　図書館 | RC<br>2F | 平成<br>5年度 | | 平成<br>16年度 | |
| 保健福祉センター | RC<br>3F | 平成<br>14年度 | | 平成<br>14年度 | 支所内に事務室のみ設置 |
| | RC<br>2F | 昭和<br>53年度 | 平成<br>20年度 | 平成<br>20年度 | 基幹集落センター |
| | RC<br>3F | 平成<br>6年度 | | 平成<br>6年度 | |
| | RC<br>2F | 昭和<br>50年度 | 平成<br>22年度 | 平成<br>22年度 | |
| | SRC<br>2F | 昭和<br>50年度 | | 平成<br>9年度 | |

## 5　利用状況並びに活動状況

### ⑴　中央公民館の利用状況

| 年　度 | 総　数 | | 公　民　館 | | Ｍウイング文化センター | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 利用件数（件） | 利用人数（人） | 利用件数（件） | 利用人数（人） | 利用件数（件） | 利用人数（人） |
| R5 | 4,818 | 112,538 | 4,304 | 101,037 | 514 | 11,501 |
| R6 | 4,865 | 157,108 | 4,349 | 147,672 | 516 | 9,436 |
| R7 | 5,335 | 134,012 | 4,756 | 123,306 | 579 | 10,706 |

### ⑵　中央公民館の活動状況

| 年度 | 学級・講座・講演会・展示会等 | | | | | | | 芸術文化 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 健康福祉<br>スポーツ | 環境問題 | 子ども・青少年<br>教　育 | 人権平和<br>男女共同参画 | 地域づくり<br>まちづくり | 趣味・教養 | 地域文化 | 芸術文化祭 |
| R5 | 事業　2 | ― | 1 | 7 | 3 | ― | 1 | 1 |
| | 人　192 | ― | 360 | 1,811 | 135 | ― | 130 | 22,264 |
| R6 | 事業　2 | ― | 1 | 7 | 2 | ― | 1 | 1 |
| | 人　58 | ― | 398 | 2,694 | 75 | ― | 137 | 23,662 |
| R7 | 事業　― | ― | 2 | 8 | 1 | ― | 1 | 1 |
| | 人　― | ― | 365 | 3,092 | 48 | ― | 146 | 24,935 |

### ⑶　地区公民館活動状況の変移

| 年度 | 利用件数（件） | | | | | 利用人数（人） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 利用総件数 | 公民館活動以外の利用 | | | 公民館活動の利用件数 | 公民館活動利用人数 | | |
| | | 件数（貸館分） | | | | 学級・講座 | | |
| | | 総数 | 有料 | 無料 | | 成人 | 女性 | 高齢者 |
| | ①+② | ①=A+B | A | B | ② | C | D | E |
| R5 | 50,410 | 44,444 | 555 | 43,889 | 5,966 | 18,829 | 958 | 3,826 |
| R6 | 54,975 | 47,977 | 574 | 47,403 | 6,998 | 15,502 | 839 | 3,234 |
| R7 | 56,845 | 49,505 | 698 | 48,807 | 7,340 | 15,506 | 878 | 2,815 |

| 芸術文化活動 | | 各種集会・研修会等 | | | | 参加合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| お城盆踊り | 公民館活動発表 | 課題別集会まちづくり集会 | 公民館研究集会 | 町内公民館関係 | 団体育成関係 | |
| 1 | 1 | 79 | 1 | 20 | — | 117 |
| 1,351 | 1,249 | 2,246 | 470 | 386 | — | 23,851 |
| 1 | 1 | 88 | 1 | 20 | — | 125 |
| 963 | 822 | 2,156 | 330 | 289 | — | 31,584 |
| 1 | 1 | 76 | 1 | 20 | — | 112 |
| 960 | 1,399 | 3,171 | 250 | 252 | — | 34,618 |

| 利用人数（人） | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 公民館活動利用人数 | | | | | | | 公民館活動以外の利用人数（貸館分） | 利用総数 |
| 学級・講座 | | | 諸集会・会議等 | | | 公民館活動の利用人数 | | |
| 家庭教育 | 青少年 | その他 | 体育 | 文化 | その他 | | | |
| F | G | H | I | J | K | ③C～K | ④ | ③+④ |
| 3,150 | 6,393 | 5,908 | 11,504 | 21,789 | 30,941 | 103,298 | 435,391 | 538,689 |
| 3,312 | 10,631 | 11,842 | 12,630 | 23,995 | 34,356 | 116,341 | 452,321 | 568,662 |
| 3,000 | 11,754 | 12,455 | 14,691 | 18,339 | 32,218 | 111,656 | 466,568 | 578,224 |

⑷　令和７年度　地区公民館活動状況

| 公民館名 | 利用件数（件） | | | | | 利用人数（人） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 利用総件数 | 公民館活動以外の利用件数（貸館分） | | | 公民館活動の利用件数 | 公民館活動利用人数 | | |
| | | | | | | 学級・講座 | | |
| | | 総数 | 有料 | 無料 | | 成人 | 女性 | 高齢者 |
| | ①＋② | ①＝A＋B | A | B | ② | C | D | E |
| 第一地区公民館 | 55 | 0 | 0 | 0 | 55 | 442 | 0 | 7 |
| 第二地区公民館 | 1,540 | 1,389 | 31 | 1,358 | 151 | 853 | 0 | 238 |
| 第三地区公民館 | 7,119 | 5,943 | 134 | 5,809 | 1,176 | 839 | 0 | 291 |
| 東部公民館 | 1,622 | 1,577 | 0 | 1,577 | 45 | 1,327 | 0 | 0 |
| 城北公民館 | 1,689 | 1,499 | 1 | 1,498 | 190 | 0 | 0 | 0 |
| 大手公民館 | 1,603 | 1,508 | 3 | 1,505 | 95 | 584 | 0 | 0 |
| 安原地区公民館 | 1,925 | 1,610 | 98 | 1,512 | 315 | 1,136 | 0 | 0 |
| 城東公民館 | 2,812 | 2,752 | 0 | 2,752 | 60 | 532 | 0 | 0 |
| 白板地区公民館 | 1,349 | 1,285 | 5 | 1,280 | 64 | 398 | 11 | 0 |
| 田川公民館 | 1,584 | 1,431 | 15 | 1,416 | 153 | 606 | 25 | 0 |
| 庄内地区公民館 | 2,906 | 2,594 | 42 | 2,552 | 312 | 54 | 0 | 0 |
| 鎌田地区公民館 | 2,647 | 2,531 | 55 | 2,476 | 116 | 933 | 0 | 0 |
| 松南地区公民館 | 4,504 | 4,065 | 127 | 3,938 | 439 | 0 | 0 | 0 |
| 島内公民館 | 1,918 | 1,786 | 2 | 1,784 | 132 | 544 | 0 | 0 |
| 中山公民館 | 759 | 596 | 4 | 592 | 163 | 659 | 612 | 885 |
| 島立公民館 | 1,025 | 902 | 26 | 876 | 123 | 18 | 15 | 0 |
| 新村公民館 | 636 | 528 | 0 | 528 | 108 | 407 | 25 | 5 |
| 和田公民館 | 484 | 455 | 4 | 451 | 29 | 541 | 0 | 0 |
| 神林公民館 | 583 | 549 | 0 | 549 | 34 | 470 | 0 | 0 |
| 笹賀公民館 | 2,340 | 2,230 | 3 | 2,227 | 110 | 892 | 0 | 21 |
| 芳川公民館 | 1,741 | 1,421 | 52 | 1,369 | 320 | 4 | 23 | 547 |
| 寿公民館 | 754 | 598 | 9 | 589 | 156 | 0 | 0 | 0 |
| 寿台公民館 | 1,707 | 1,512 | 0 | 1,512 | 195 | 301 | 0 | 0 |
| 松原地区公民館 | 1,909 | 1,784 | 1 | 1,783 | 125 | 271 | 0 | 0 |
| 岡田公民館 | 604 | 547 | 0 | 547 | 57 | 98 | 0 | 0 |
| 入山辺公民館 | 884 | 832 | 0 | 832 | 52 | 52 | 0 | 0 |
| 里山辺公民館 | 1,039 | 1,028 | 0 | 1,028 | 11 | 115 | 0 | 0 |
| 今井公民館 | 639 | 546 | 1 | 545 | 93 | 147 | 0 | 9 |
| 内田公民館 | 377 | 340 | 0 | 340 | 37 | 15 | 0 | 38 |
| 本郷公民館 | 2,788 | 2,738 | 19 | 2,719 | 50 | 176 | 0 | 0 |
| 四賀公民館 | 40 | 0 | 0 | 0 | 40 | 241 | 0 | 13 |
| 安曇公民館 | 153 | 91 | 0 | 91 | 62 | 770 | 0 | 43 |
| 奈川公民館 | 905 | 237 | 0 | 237 | 668 | 1,078 | 167 | 0 |
| 梓川公民館 | 2,130 | 2,008 | 51 | 1,957 | 122 | 387 | 0 | 550 |
| 波田公民館 | 2,075 | 593 | 15 | 578 | 1,482 | 616 | 0 | 168 |
| 合計 | 56,845 | 49,505 | 698 | 48,807 | 7,340 | 15,506 | 878 | 2,815 |

| 利　　用　　人　　数（人） | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 公民館活動利用人数 | | | | | | | 公民館活動以外の利用人数（貸館分） | 利用総数 |
| 学級・講座 | | | 諸集会・会議等 | | | 公民館活動の利用人数 | | |
| 家庭教育 | 青少年 | その他 | 体　育 | 文　化 | その他 | | | |
| F | G | H | I | J | K | ③C～K | ④ | ③＋④ |
| 10 | 159 | 0 | 0 | 0 | 92 | 710 | 0 | 710 |
| 0 | 0 | 0 | 80 | 581 | 690 | 2,442 | 11,467 | 13,909 |
| 0 | 5,043 | 0 | 34 | 3,278 | 828 | 10,313 | 48,657 | 58,970 |
| 0 | 276 | 0 | 85 | 205 | 0 | 1,893 | 10,229 | 12,122 |
| 0 | 0 | 1,137 | 0 | 0 | 1,509 | 2,646 | 14,231 | 16,877 |
| 0 | 86 | 91 | 0 | 188 | 459 | 1,408 | 13,909 | 15,317 |
| 0 | 0 | 0 | 886 | 655 | 1,714 | 4,391 | 13,361 | 17,752 |
| 0 | 213 | 39 | 0 | 84 | 38 | 906 | 19,073 | 19,979 |
| 0 | 97 | 0 | 24 | 201 | 472 | 1,203 | 10,219 | 11,422 |
| 0 | 141 | 149 | 1,287 | 721 | 568 | 3,497 | 11,519 | 15,016 |
| 208 | 0 | 1,087 |  | 1,536 | 430 | 3,315 | 23,841 | 27,156 |
| 0 | 303 | 0 | 1,047 | 444 | 1,111 | 3,838 | 20,958 | 24,796 |
| 45 | 616 | 342 | 0 | 12 | 3,456 | 4,471 | 39,224 | 43,695 |
| 670 | 0 | 680 | 1,060 | 767 | 1,800 | 5,521 | 17,380 | 22,901 |
| 0 | 378 | 65 | 115 | 30 | 148 | 2,892 | 3,848 | 6,740 |
| 88 | 231 | 131 | 560 | 911 | 759 | 2,713 | 9,372 | 12,085 |
| 95 | 158 | 0 | 243 | 800 | 535 | 2,268 | 5,616 | 7,884 |
| 0 | 215 | 0 | 97 | 96 | 0 | 949 | 5,779 | 6,728 |
| 0 | 2 | 0 | 168 | 55 | 352 | 1,047 | 6,850 | 7,897 |
| 820 | 293 | 0 | 304 | 800 | 0 | 3,130 | 22,598 | 25,728 |
| 889 | 85 | 5 | 333 | 302 | 2,484 | 4,672 | 14,488 | 19,160 |
| 0 | 0 | 266 | 298 | 150 | 2,058 | 2,772 | 4,880 | 7,652 |
| 0 | 59 | 0 | 160 | 86 | 142 | 748 | 10,505 | 11,253 |
| 0 | 745 | 42 | 85 | 428 | 230 | 1,801 | 13,942 | 15,743 |
| 131 | 112 | 13 | 36 | 365 | 2,041 | 2,796 | 5,826 | 8,622 |
| 0 | 243 | 0 | 480 | 125 | 112 | 1,012 | 10,815 | 11,827 |
| 0 | 50 | 0 | 649 | 256 | 440 | 1,510 | 13,900 | 15,410 |
| 0 | 180 | 10 | 211 | 360 | 678 | 1,595 | 5,368 | 6,963 |
| 23 | 73 | 16 | 144 | 271 | 504 | 1,084 | 3,253 | 4,337 |
| 0 | 132 | 1,080 | 128 | 66 | 334 | 1,916 | 21,642 | 23,558 |
| 0 | 33 | 3,885 | 80 | 147 | 5,000 | 9,399 | 0 | 9,399 |
| 0 | 236 | 0 | 0 | 48 | 100 | 1,197 | 1,040 | 2,237 |
| 0 | 701 | 0 | 12 | 20 | 39 | 2,017 | 2,618 | 4,635 |
| 21 | 153 | 950 | 42 | 84 | 226 | 2,413 | 32,083 | 34,496 |
| 0 | 741 | 2,467 | 6,043 | 4,267 | 2,869 | 17,171 | 18,077 | 35,248 |
| 3,000 | 11,754 | 12,455 | 14,691 | 18,339 | 32,218 | 111,656 | 466,568 | 578,224 |

# Ⅲ　図書館運営の充実

## 1　概　　要

図書館は、国民の知る権利を保障するため、知識、情報を求める市民に対して、公平に、自由に、資料を提供することを目的としています。

とりわけ、今日の超少子高齢型人口減少社会、高度情報化社会が進行する中で、多様化する市民の要望に応えられる資料を収集・整理・保存・提供するとともに、市民自らが学習する場としての機能を果たし、市の教育・文化の中核的施設となることが、図書館に課せられた使命です。

この役割を果たすために、資料の収集、貸出、調査相談支援（レファレンスサービス）、ビジネス支援、健康・医療支援、多文化サービスの提供など暮らしに役立つ資料・情報の収集・提供、予約サービス、児童向けサービスとしてブックスタート、セカンドブック・サードブック事業、おはなしの会の実施、身体の障がいや高齢などにより図書館に通えない方への宅配サービス、視覚障がいなどにより文字を読むことが困難な方へ朗読サービスの提供などを行っています。

全館での土日開館、中央図書館及び波田図書館での休日開館や電子図書館、村井駅２階・四賀公民館図書室へのサービスポイントの設置、パソコンコーナーの設置、インターネットやＬＩＮＥ連携による携帯電話及びスマートフォン等からの検索・予約、ＩＣタグ導入による全館へのセルフ貸出機の導入など、多様化する市民ニーズに応え市民サービスの充実に努めています。

また、連携事業として、信州大学医学部附属病院こまくさ図書室、信州大学図書館との連携をはじめとし、多くの図書館と相互貸借を行っています。

## 2　沿　　革

| | | |
|---|---|---|
| 明治２４年 | ５月 | 松本小学校長寄藤好実氏が同校内に、「開智書籍館」と名付けて創設 |
| 明治３９年 | ９月 | 旧松本藩の書籍と松原栄氏等寄贈の資料充実により規則を制定。「開智図書館」と改称し市民に一般公開 |
| 大正１０年 | ２月 | 北深志葵の馬場武徳殿に書庫を増設して移転。「松本図書館」と改称し専任職員を配置 |
| 昭和１２年 | ４月 | 条例改正により「市立松本図書館」と改称し夜間開館を開始 |
| 昭和２６年 | ４月 | 図書館法の規定により条例、規則を大幅に改正し、参考事務、巡回文庫、視聴覚教育等の活動を開始 |
| 昭和２７年 | １１月 | ＰＴＡ母親文庫を実施 |
| 昭和４３年 | １月 | 開智２丁目に新築して開館 |
| 昭和５３年 | ６月 | 重度身がい者家庭配本事業（やまびこ文庫）を開始 |
| 平成　３年 | １０月 | 本館を現在地に移転改築、コンピュータシステムを導入し開館<br>松本市中央図書館に改名 |
| 平成　５年 | ６月 | サンフランシスコ在住の日系二世中沢望東子氏寄贈による「中沢文庫」開設（英語の本約２，０００冊） |
| | ７月 | 「ユタ日報」（寺沢畔夫・国子夫妻が、大正～平成までアメリカで発刊した日本語新聞）全号（１１，８７６号）受入れ |

平成　７年　　１月　中央図書館前に「普選実現運動発祥の地」記念碑建立。併せて「普選文庫」開設
　　８月　終戦５０周年平和記念事業として中央図書館に「平和資料コーナー」を設置。「ユタ日報復刻版」全７巻刊行
　１０月　第一回「図書館まつり」開催
平成　８年　１０月　所蔵漢籍中から角筆文献発見
平成１３年　　４月　ブックスタート事業（乳児への絵本贈呈事業）開始
平成１５年　　９月　「あがたの森図書館」リニューアルオープン（開架スペース４６㎡拡大）
平成１８年　　６月　松本市中央図書館初となるオンラインデータベース「信濃毎日新聞　データベース」の提供を開始
　１０月　図書館サポーターを募集。整架、排架などの活動を実施
平成１９年　　５月　インターネット予約開始
　１１月　図書館広域利用事業開始（松本広域圏内の住民又は広域圏内に通勤・通学していれば、広域圏内９市町村のどこの図書館でも利用可能）
平成２０年　１０月　ＤＶＤの貸出を開始
平成２１年　　５月　信州大学医学部附属病院こまくさ図書室との連携を開始（貸出、返却、予約資料の受渡し等が可能）
平成２２年　　７月　信州大学附属図書館との連携を開始（覚書締結）
　図書館資料返却、相互貸借の活用、共催事業の実施
平成２３年　　１月　視覚障がい者用デジタル図書（デイジー図書）貸出し開始
平成２４年　　４月　図書館システムの更新、携帯電話からの予約開始
　１２月　図書館ホームページの開設
平成２５年　　１月　山岳図書コーナーの充実（書架を増設し１，５００冊から３，５００冊に増加）
　　４月　「図書館だより」発行（以降毎月１回発行）
　１０月　学都松本子ども読書活動推進計画を策定
平成２７年　　１月　国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始
平成２８年　　４月　Facebook ページ「松本市図書館～アルプスの山々に囲まれた～」を開設
平成３０年　　３月　アルプス公園「森の文庫」開設
平成３０年　　４月　図書館システムの更新、中央図書館にセルフ貸出機設置
　『松本市の地域資料検索「まつサーチ」』を開設
平成３１年　　２月　第２次学都松本子ども読書活動推進計画を策定
　　４月　セカンドブック事業（３歳児への絵本贈呈事業）開始
令和　元年　　８月　学都松本子ども読書活動推進委員会を設置
令和　２年　　７月　松本市中央図書館あり方検討委員会を設置
令和　３年　　２月　上記委員会から教育委員会に報告書を提出
令和　４年　　８月　市町村と県による協働電子図書館（デジとしょ信州）へ参加
　１０月　松本市図書館未来プランを策定
令和　５年　　４月　松本市図書館のＸ（旧 Twitter）アカウントを開設
　　５月　サードブック事業（小学校１年生のクラスへのブックセット設置事業）開始
　１０月　「アクセシブルライブラリー」受付開始

令和　６年　　２月　「ライブラリレーまつもと」「暮らしに役立つ図書館講座」開始
３月　図書館利用登録等（新規、再発行、更新）の電子申請開始
４月　資料延滞連絡メール送信サービスの開始
１０種類目となるオンラインデータベース「中日新聞・東京新聞記事データベース」の提供を開始
９月　図書館システムの更新、「スマホ de カード」開始
１０月　村井駅サービスポイントを開設
１１月　四賀公民館図書室サービスポイントを開設
令和　７年　　４月　１１種類目となるオンラインデータベース「ＭｉｅＮａ（市場情報評価ナビ）」の提供を開始
８月　公式ＬＩＮＥサービスを開始
令和　８年　　３月　資料へのＩＣタグ貼付及びＩＣタグ対応機器として全館に自動貸出機、ＩＣゲート（あがたの森、本郷を除く）を設置。中央、南部に自動返却機及び予約棚を設置

## ３　重点施策

### ⑴　松本市図書館未来プランに基づく事業の推進

令和４年１０月に策定した松本市図書館未来プランに位置付けられた施策の柱及び具体的な取組みに沿って事業を推進し、基本理念「出会う　つながる　ガク都の広場」を具現化するための取組みを推進します。

### ⑵　中央図書館の大規模改修

中央図書館は平成３年の開館から３４年経過し、施設の老朽化や電気・機械設備等の不具合が課題となっています。多くの市民が利用する図書館の快適な環境整備のため、施設の維持管理に必要な機能回復を目的とした大規模改修を進めます。

### ⑶　ＩＣＴの利活用

ＩＣＴを活用し、時間や空間の制約を受けず、誰でも気軽に情報にアクセスできる図書館サービスの充実を図ります。また、市民の情報拠点として迅速かつ正確で多種多様な情報を提供できる環境の整備に努めます。

### ⑷　子どもの読書活動の推進

松本市教育振興基本計画に基づき、子どもが読書に親しめる環境づくり、子どもの読書活動の普及、啓発及び子どもと本をつなぐ人材の育成、家庭・地域・団体・学校・施設等の連携体制づくりを進めます。

### ⑸　図書館からの情報発信

市民に図書館をより身近に感じていただき、図書館の利用促進を図るため、図書館からの情報発信を行っています。

平成２４年１２月　図書館ホームページの開設
平成２５年４月　　「図書館だより」を月１回発行
平成２６年４月　　ＦＭまつもとの「まつもと日和」に月１回出演

平成２８年４月　　Facebook ページ「松本市図書館～アルプスの山々に囲まれた～」を開設
令和　５年４月　　X（旧 Twitter）アカウントを開設
令和　７年８月　　ＬＩＮＥ公式アカウントを開設

⑹　図書館利用者サービスの充実

中央図書館では、夏期の土・日曜日及び休日の開館時間の延長を実施しているほか、平成３０年４月から休日の翌日振替休館を廃止して利用者サービスの充実を図りました。本郷図書館でも、令和４年度は土・日曜日、令和５年度は平日及び土・日曜日の夏期の開館時間の延長を実施しました。

平成３０年４月に更新した図書館システムの貸出履歴保存機能や読書マラソン機能などの新たな機能を活用して、利用者の読書活動の推進や利便性の向上を図りました。また、図書館ホームページのリニューアルに合わせて松本市図書館、松本市美術館コレクション、まつもとの文化財、松本まるごと博物館収蔵品、国立国会図書館デジタルコレクション（インターネット公開）、全国遺跡報告総覧（松本市が発行した資料）、松本市文書館収蔵目録検索等を横断検索できる外部サイト『松本市の地域資料検索「まつサーチ」』を開設しました。

令和４年８月から県と市町村による協働図書館「デジとしょ信州」へ参加し、令和５年度１０月から、視覚に障がいがある方のためのアクセシブルライブラリーの利用登録を開始しました。令和６年３月から図書館利用者カード新規登録、再発行、更新（有効期間の更新、登録内容の変更）、デジとしょ信州の利用登録について電子申請で受付を開始しました。

令和６年１０月に村井駅２階待合・学習スペースに、令和６年１１月に四賀公民館図書室に予約資料の受け取りと返却ができるサービスポイントを開設しました。

令和７年８月からＬＩＮＥ図書館公式アカウントを開設し、利用者バーコードの表示や図書館ホームページと連携した運用により資料の検索・予約等をＬＩＮＥ上で可能としました。

令和７年７月から既存資料へのＩＣタグ貼付を開始し、令和８年３月にＩＣタグ対応機器として全館にセルフ貸出機およびＩＣゲート（あがたの森、本郷を除く）を設置。中央及び南部に自動返却機、予約棚を導入しました。

## ４　事業の内容

⑴　個人貸出

全館合わせて一人１０点まで、そのうちＣＤ、映像資料（ビデオテープ、ＤＶＤ）は合わせて５点まで、２週間の貸出を行います。松本市図書館１１館及びサービスポイントのどこでも貸出、返却ができます。

⑵　団体貸出

中央図書館にある団体貸出専用書架から地区公民館、保育園・幼稚園・小中学校、児童館・児童センター・児童育成クラブ、読書会等の、構成員が１０名以上の団体に５００冊以内で一般団体は６か月以内、児童対象の団体は３か月以内の貸出をします。

⑶　調査・相談（レファレンス）サービス

日常生活の中での疑問や本に関する質問などについて、図書館の資料を使って回答をしたり、調査研究のお手伝いをしています。令和７年度は１０，１９７件の問い合わせがありました。

⑷　予約（リクエスト）サービス

館内に希望の資料が無いとき、他館からの回送、返却待ち予約を受付けています。また、館内に所蔵のない資料は、購入や国立国会図書館、県立・市町村図書館等からの相互貸借により資料を取り寄せて提供しています。インターネットによる資料検索予約システムの普及に伴い、令和７年度のｗｅｂ予約件数は、２３９，１２０件で予約総件数の９０．２％を占めています。

⑸　複写サービス

著作権法第３１条に基づき、所蔵資料の複写サービスを行っています。また、中央図書館ではパソコンを４台設置して、国立国会図書館デジタル化資料及び信濃毎日新聞、朝日新聞、官報、法情報総合データサービス、ジャパンナレッジＬｉｂ、理科年表、日経テレコン、ルーラル電子図書館、中日新聞・東京新聞、ＭｉｅＮａのデータ資料の閲覧・複写サービスを行っています。

⑹　児童サービス

ア　おはなし会

各館で、定期的に子どもの年齢に応じた絵本の読み聞かせ、おはなし、紙芝居などによるおはなし会を行って、子どもたちや保護者に楽しい本の世界を紹介しています。令和７年度は、１１館合計で２５７回のおはなし会を行いました。

イ　ブックスタート事業

乳児を持つ親が赤ちゃんと楽しいひと時を持っていただくことを目的として、１０か月健診時に、絵本１冊と図書館で作成した絵本リスト「いっしょによもうね・こんにちはえほん」（０～３歳対象）を配布しています。令和７年度は、１，３２４人に配布しました。

ウ　セカンドブック事業

ブックスタートのフォローとして、親子で絵本を楽しむ時間のきっかけづくりを目的として、３歳児健診時に、絵本１冊と図書館で作成した絵本リスト「なかよしえほん」（３～５歳対象）を配布しています。令和７年度は、１，５６０人に配布しました。

エ　サードブック事業

小学校での学習が始まる時期に、友達と一緒に楽しみながら多くの知識を得て文化を理解することを目的として、松本市内の小学校１年生の教室にブックセット「わくわくブック」を設置しています。令和５年５月から開始し、令和７年度にかけて市立２８校へ５３セット、国立１校へ２セット、私立２校へ２セット設置しました。

⑺　障害者サービス

ア　やまびこ文庫

心身の障がいや高齢等で図書館へ来館するのが難しい方を対象に、図書館の本、ＣＤ、カセットテープ、点字図書、デイジー図書等を、毎月１回、自宅や入居施設に配達しています。

令和７年度は、４２人に３，２６４冊の宅配を行いました。

イ　対面朗読

視覚障がい者、又は視覚による表現の認識に支障があり、通常の本を読むことが困難な方を対象に、中央図書館の対面朗読室や自宅にて、利用者の要望に応じて、ボランティア団体「朗読ふれあいの会」が対面朗読をしています。

令和７年度は、学校等を含む１０カ所で１５２回の対面朗読を行いました。

ウ　デジタル録音図書（デイジー図書）貸出

視覚障がい者、又は視覚による表現の認識に支障があり、通常の本を読むことが困難な方を対象に、視覚障害者情報総合ネットワーク（サピエ）から借り受けたデイジー図書を、郵送により貸出しています。また、デイジー化されていない図書は、ボランティア団体「長野県赤十字音訳奉仕団」がデイジー図書を製作しています。

⑻　講演会・講座の開催

読み聞かせ等の各種講座や講演会、リサイクル本の提供、クリスマス会など、読書普及のための様々な催しを各館で行っています。令和７年度は、１１館合計で３７０回行いました。

⑼　信州大学医学部附属病院こまくさ図書室との連携

松本市図書館の分館機能を有する図書室として、入院・通院患者や一般利用者に、貸出、返却、予約資料の受け渡し等を行っています。

⑽　公民館図書室との連携

平成２３年度から図書館資料を四賀地区、奈川地区の公民館図書室で返却ができるサービスを行っています。令和７年度は、奈川公民館図書室で６２冊の利用がありました。なお、四賀公民館図書室に令和６年度１１月からサービスポイントを開設し、返却に加え予約資料の受け取りができるサービスを行っています。

⑾　図書館サポーター制度

市民との協働による図書館づくりの一環として平成１８年１０月に始めた図書館サポーター制度は、館内の書架整理（返却された本を書架に戻す作業や書棚の整頓）や利用案内等を行っていただくとともに、市民目線からの図書館への意見をいただくなど、図書館サービスを支える活動を行っています。

⑿　雑誌スポンサー制度

中央図書館の図書資料（雑誌）を広告媒体として活用することにより、民間事業者の情報発信の場を提供するとともに、図書資料の充実を図ることを目的として、平成２７年４月から雑誌スポンサー制度を導入しています。令和７年度は、５社（６誌）の協力がありました。

## 5　施設の概要

### ⑴　中央図書館

| 旧開智学校をうつしだすガラスばりの中央図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市蟻ヶ崎 2 丁目 4 番 40 号 | 電　話 | 32-0099 |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造 3 階建 | 建築面積 | 1,932.25 ㎡ |
| 延床面積 | 4,831.64 ㎡ | 開　　館 | 平成 3 年 10 月 1 日 |
| 開館時間 | 平日：9 時 30 分～19 時<br>土・日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日（以降「休日」という）：<br>9 時 30 分～17 時 | | |

| | |
|---|---|
| 休 館 日 | 月曜日(休日のときは開館し、翌日振替休館。翌日も休日の場合は振替休館なし)、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日にあたるときは前日）、特別整理期間／年間 15 日以内 |

⑵　南部図書館

| カリヨンのひびくなんなんひろばの南部図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市芳野 4 番 1 号 | 電　話 | 26-1083 |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造 3 階建の内 | 面　　積 | 530.9 ㎡ |
| 開　　館 | 昭和 62 年 4 月　図書室　平成 2 年 5 月　分館 | | |
| 開館時間 | 平日・土曜日：10 時～22 時　　日曜日：10 時～17 時 | | |
| 休 館 日 | 火曜日、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑶　あがたの森図書館

| ヒマラヤ杉とけやきの森に囲まれた木造のあがたの森図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市県 3 丁目 1 番 1 号 | 電　　話 | 32-1761 |
| 構　　造 | 木造 2 階建の内 | 面　　積 | 198.31 ㎡ |
| 開　　館 | 昭和 54 年 10 月 1 日 | | |
| 開館時間 | 平日：10 時～19 時　　土・日曜日：10 時～17 時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑷　鎌田図書館

| 風見鶏の見守る中、子どもたちの元気な声のひびく鎌田図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市両島 5 番 50 号 | 電　　話 | 26-0341 |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造平屋建の内 | 面　　積 | 245.68 ㎡ |
| 開　　館 | 昭和 59 年 6 月　図書室　　平成 2 年 4 月　分館 | | |
| 開館時間 | 平日：10 時～18 時、土・日曜日：10 時～17 時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑸　寿台図書館

| 山のふもとの、小さい白い土蔵造りの寿台図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市寿豊丘 649 番地 1 | 電　　話 | 58-7167 |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造 2 階建の内 | 面　　積 | 216 ㎡ |
| 開　　館 | 平成 3 年 4 月　図書室　　平成 5 年 4 月　分館 | | |

| | |
|---|---|
| 開館時間 | 火～日曜日：10 時～17 時 |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 |

⑹　本郷図書館

| 桜並木に囲まれた、かわら屋根の本郷図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市浅間温泉 2 丁目 9 番 1 号 | 電　　話 | 46-1262 |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造 2 階建の内 | 面　　積 | 220.80 ㎡ |
| 開　　館 | 平成 6 年 4 月　図書室　　平成 11 年 4 月　分館 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10 時～17 時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑺　中山文庫

| のどかな山間に、レトロなバスがシンボルの中山文庫 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市大字中山 3533 番地 1 | 電　　話 | 58-5666 |
| 構　　造 | 鉄骨・鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 1 階建 | 面　　積 | 669.88 ㎡ |
| 開　　館 | 平成 13 年 4 月 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10 時～17 時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑻　島内図書館

| 北アルプスを望む、田園地帯に文化薫る島内図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市大字島内 4970 番地 1 | 電　　話 | 48-2711 |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造平屋建 | 面　　積 | 470.1 ㎡ |
| 開　　館 | 平成 13 年 5 月 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10 時～17 時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑼　空港図書館

| 空の玄関、信州まつもと空港に隣接し、緑豊かな松林の中の空港図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市大字今井 4237 番地 1 | 電　　話 | 86-8460 |
| 構　　造 | 鉄骨造平屋建 | 面　　積 | 408.25 ㎡ |

| | |
|---|---|
| 開　　館 | 平成 14 年 4 月 |
| 開館時間 | 火～日曜日：10 時～17 時 |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 |

⑽　波田図書館

| 緑豊かな河岸段丘に、子どもの笑顔があふれだす波田図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市波田 10106 番地 1 | 電　　話 | 92-7503 |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 4 階建の内 | 面　　積 | 1,106 ㎡ |
| 開　　館 | 平成 7 年 4 月（旧波田町立図書館として開館）<br>平成 22 年 3 月 31 日　合併により松本市「波田図書館」となる | | |
| 開館時間 | 4 月～11 月　火～金曜日：10 時～19 時、土・日曜日・休日：10 時～17 時<br>12 月～3 月　火～日曜日・休日：10 時～17 時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日、休日の翌日（当該日が土曜日、日曜日又は休日に当たる時は,当該日以後の休館日を除いた最初の平日）、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日にあたるときは前日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑾　梓川図書館

| 大きなガラス窓と、太陽光発電設備を備えた梓川図書館 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市梓川倭 562 番地 1 | 電　　話 | 76-2070 |
| 構　　造 | 鉄骨造 2 階建 | 面　　積 | 595.35 ㎡ |
| 開　　館 | 平成 24 年 5 月 11 日 | | |
| 開館時間 | 火～日曜日：10 時～18 時 | | |
| 休 館 日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日）、特別整理期間／年間 15 日以内 | | |

⑿　村井駅サービスポイント

| 村井駅２階で予約資料の受け取りと返却のサービスを提供 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市村井町南 1 丁目 36-14（村井駅舎 2 階） | 電　　話 | 32-0099(中央図書館) |
| 構　　造 | 鉄骨造 3 階建の内 | 面　　積 | 待合・学習スペース 84.71 ㎡<br>事務室　　27.21 ㎡ |
| 開　　設 | 令和 6 年 10 月 26 日 | | |
| サービス<br>提供時間 | 平日：16 時～20 時<br>土日：14 時～17 時 | | |
| サービス<br>休止日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは当日及び翌日）、休日、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日、毎月第 4 金曜日（当日が休日に当たるときは前日及び当日） | | |

### ⑬　四賀公民館図書室サービスポイント

| 四賀公民館図書室内で予約資料の受け取りと返却のサービスを提供 | | | |
|---|---|---|---|
| 位　　置 | 松本市会田 1001 番地 1 | 電　　話 | 32-0099(中央図書館) |
| 構　　造 | 鉄筋コンクリート造 3 階建の内 | 面　　積 | 170 ㎡ |
| 開　　設 | 令和 6 年 11 月 6 日 | | |
| サービス<br>提供時間 | 平日：10 時～18 時<br>土曜日・日曜日・休日：10 時～17 時 | | |
| サービス<br>休止日 | 月曜日（当日が休日に当たるときは翌日）、<br>12 月 29 日～翌年 1 月 3 日 | | |

## 6　松本市図書館利用状況

| | 開館日数（日） | | | 登録者数（人）※ | | | 蔵書数（冊） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | R5 | R6 | R7 | R5 | R6 | R7 | R5 | R6 | R7 |
| 中央図書館 | 285 | 284 | 284 | 23,946 | 20,994 | 20,812 | 713,300 | 706,179 | 683,614 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 111 | 88 | 99 | 102 | 99 | 97 |
| 南部図書館 | 268 | 273 | 277 | 9,419 | 8,219 | 8,101 | 77,678 | 77,637 | 75,655 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 110 | 87 | 99 | 100 | 100 | 97 |
| あがたの森図書館 | 267 | 271 | 278 | 3,344 | 2,860 | 2,793 | 25,788 | 25,329 | 25,129 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 107 | 86 | 98 | 92 | 98 | 99 |
| 鎌田図書館 | 278 | 271 | 278 | 2,322 | 2,007 | 1,993 | 34,437 | 34,559 | 33,822 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 110 | 86 | 99 | 101 | 100 | 98 |
| 寿台図書館 | 278 | 271 | 278 | 2,323 | 2,023 | 1,999 | 30,014 | 30,183 | 30,436 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 109 | 87 | 99 | 100 | 101 | 101 |
| 本郷図書館 | 278 | 271 | 278 | 2,335 | 2,157 | 2,155 | 38,081 | 38,785 | 32,236 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 111 | 92 | 100 | 103 | 102 | 83 |
| 中山文庫 | 278 | 271 | 277 | 883 | 772 | 769 | 171,310 | 171,569 | 168,967 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 109 | 87 | 100 | 101 | 100 | 98 |
| 島内図書館 | 277 | 271 | 277 | 2,247 | 2,044 | 2,120 | 38,798 | 37,537 | 36,220 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 111 | 91 | 104 | 97 | 97 | 96 |
| 空港図書館 | 277 | 271 | 277 | 3,711 | 3,163 | 3,116 | 49,024 | 49,505 | 44,911 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 110 | 85 | 99 | 102 | 101 | 91 |
| 波田図書館 | 278 | 273 | 276 | 4,024 | 3,457 | 3,431 | 102,735 | 102,024 | 101,134 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 110 | 86 | 99 | 100 | 99 | 99 |
| 梓川図書館 | 277 | 271 | 277 | 2,361 | 2,029 | 2,012 | 57,244 | 57,531 | 57,174 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 111 | 86 | 99 | 102 | 101 | 99 |
| 村井駅ｻｰﾋﾞｽﾎﾟｲﾝﾄ | | 118 | 282 | | | | | | |
| 対前年比% | | ― | ― | | | | | | |
| 四賀ｻｰﾋﾞｽﾎﾟｲﾝﾄ | | 124 | 307 | | | | | | |
| 対前年比% | | ― | ― | | | | | | |
| 合計 | ― | ― | ― | 56,915 | 49,725 | 49,301 | 1,338,409 | 1,330,838 | 1,289,298 |
| 対前年比% | ― | ― | ― | 110 | 87 | 99 | 101 | 99 | 97 |

※有効期限切れ２年以上の登録者のデータを削除しています。

| 貸出数（冊） | | | 予約（冊） | | | 調査相談（件） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| R5 | R6 | R7 | R5 | R6 | R7 | R5 | R6 | R7 |
| 586,765<br>102 | 597,605<br>102 | 592,632<br>99 | 54,342<br>103 | 55,540<br>102 | 56,187<br>101 | 4,390<br>134 | 4,083<br>93 | 3,148<br>77 |
| 234,549<br>96 | 243,571<br>104 | 224,445<br>92 | 44,003<br>97 | 45,226<br>103 | 44,850<br>99 | 449<br>71 | 1,039<br>231 | 737<br>71 |
| 70,061<br>91 | 74,906<br>107 | 81,523<br>109 | 23,175<br>104 | 23,922<br>103 | 27,475<br>115 | 870<br>65 | 953<br>110 | 874<br>92 |
| 77,049<br>97 | 72,789<br>94 | 76,158<br>105 | 17,687<br>95 | 17,099<br>97 | 18,174<br>106 | 190<br>90 | 245<br>129 | 616<br>251 |
| 67,666<br>99 | 71,384<br>105 | 75,434<br>106 | 16,608<br>97 | 18,202<br>110 | 19,386<br>107 | 463<br>71 | 710<br>153 | 551<br>78 |
| 95,657<br>98 | 92,132<br>96 | 100,113<br>109 | 16,469<br>103 | 16,923<br>103 | 18,927<br>112 | 1,291<br>238 | 2,276<br>176 | 1,954<br>86 |
| 44,037<br>92 | 39,895<br>91 | 41,112<br>103 | 7,961<br>98 | 7,242<br>91 | 6,908<br>95 | 434<br>102 | 398<br>92 | 518<br>130 |
| 71,391<br>109 | 76,717<br>107 | 84,318<br>110 | 15,924<br>104 | 16,636<br>104 | 17,281<br>104 | 497<br>79 | 808<br>163 | 960<br>119 |
| 88,865<br>95 | 84,261<br>95 | 86,570<br>103 | 16,420<br>96 | 16,084<br>98 | 16,968<br>105 | 581<br>69 | 262<br>45 | 203<br>77 |
| 91,521<br>99 | 89,675<br>98 | 88,703<br>99 | 12,143<br>100 | 13,741<br>113 | 14,023<br>102 | 416<br>109 | 333<br>80 | 329<br>99 |
| 73,177<br>89 | 69,494<br>95 | 73,378<br>106 | 15,246<br>102 | 15,112<br>99 | 16,821<br>111 | 304<br>107 | 503<br>165 | 307<br>61 |
| | 3,378<br>— | 7,765<br>230 | | 3,590<br>— | 7,591<br>211 | | | |
| | 271<br>— | 645<br>238 | | 264<br>— | 594<br>225 | | | |
| 1,500,738<br>98 | 1,516,078<br>101 | 1,532,796<br>101 | 239,978<br>100 | 249,581<br>104 | 265,185<br>106 | 9,885<br>107 | 11,610<br>117 | 10,197<br>88 |

**市町村と県による協働電子図書館**

| | 登録者数（人） | 蔵書数（点） | 貸出数（点） |
|---|---|---|---|
| 令和５年度 | 1,084 | 27,963 | 4,913 |
| 令和６年度 | 1,874 | 25,050 | 7,615 |
| 令和７年度 | 2,478 | 23,659 | 8,834 |

※蔵書数（点）は県内全体の数

**臨時閉館**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和４年度 | 波田図書館 | ＬＥＤ照明更新工事のため | 6/20～6/24 |
| 令和５年度 | 全館 | 図書館システムサーバ更新のため | 9/22～9/26 |
| | 南部図書館 | 松南地区公民館改修工事に伴う休館のため | 9/18～10/3 |
| | あがたの森図書館 | あがたの森文化会館耐震対策工事終了に伴う移転のため | 3/15～3/29 |
| 令和６年度 | 全館 | 図書館システム更新のため | 9/12～9/25 |
| 令和７年度 | 全館 | ＩＣ機器設置工事のため | 2/23～2/27 |

## ７　団体貸出等利用状況（中央図書館）

| | R5 | | R6 | | R7 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 団体区分 | 年間利用冊数 | 施設団体数 | 年間利用冊数 | 施設団体数 | 年間利用冊数 | 施設団体数 |
| | 冊 | 団体 | 冊 | 団体 | 冊 | 団体 |
| 読書会 | 312 | 1 | 362 | 1 | 435 | 1 |
| 高齢者施設 | 1,746 | 5 | 1,544 | 5 | 2,145 | 6 |
| 児童施設 | 9,091 | 24 | 9,075 | 21 | 12,577 | 21 |
| 学校 | 935 | 4 | 1,568 | 7 | 1,367 | 7 |
| 地区公民館 | 8,725 | 13 | 8,435 | 14 | 11,270 | 13 |
| 市施設等 | 2,439 | 4 | 1,998 | 3 | 2,177 | 4 |
| **計** | **23,248** | **51** | **22,982** | **51** | **29,971** | **52** |
| | 冊 | 人 | 冊 | 人 | 冊 | 人 |
| 障がい者等家庭配本 | 2,666 | 44 | 2,932 | 45 | 3,264 | 42 |

# 資料編

Ⅰ　令和８年度教育委員会各課重点目標

Ⅱ　教育委員会関係委員名簿

Ⅲ　ホームページ・ＳＮＳ

Ⅳ　定期刊行物

# Ⅰ　令和８年度教育委員会各課重点目標

Ⅰ　教育政策課

Ⅱ　学校教育課

Ⅲ　学校給食課

Ⅳ　生涯学習課・中央公民館

Ⅴ　中央図書館

## 松本市教育委員会

# 令和８年度事務事業の概要

## 課名：教育政策課

### １　事務事業の概要

教育行政の総合的な企画・調整を行い、第３次教育振興基本計画の施策の方向性に沿った事業を部局横断的に関係各課と連携を図りながら進めます。多様な教育的ニーズに応えるべく、社会の変化に対応したこれからの教育のあり方を見定め、「子どもが主人公　学都松本のシンカ」の実現につなげます。また、庁内関係課との連携のみならず、市民と協働しながら事業を実施し、その成果を広く発信していきます。

### ２　令和８年度における重点目標

⑴　新たな学びの仕組みづくり（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
３－３　特別支援教育の充実

ア　内容

全ての子どもが自分らしく成長できる「みんなの未来の学校」の実現に向けたシステム改革や授業改善に挑戦する学校の主体的な取組みを支援し、実践のプロセス及び成果を共有することで全ての学校における「子どもが主人公」の学びの充実を図ります。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　「リーディングスクール Matsumoto サポート事業」

ａ　「みんなの未来の学校」づくりに挑戦する全ての学校に研究費用助成を行い、学びの改革の推進を支援します。うち８校（中山小、開明小、並柳小、岡田小、旭町小、梓川小、旭町中、菅野中）をリーディングスクールとして指定し、４校に非常勤講師配置、全校に一層手厚い研究費用助成を実施しつつ一体的に支援し、学びの改革の取組みの広がりを図ります。

ｂ　県が指定する学びの改革リーディング校（丸ノ内中、波田小、波田中）及び TOCO-TON 実践校（安曇小中・大野川小中・奈川小中、松島中）についても市のリーディングスクールと一体的な支援を行います。

ｃ　全国レベルで活躍する有識者４名をＬＳアドバイザーとして依頼、実践校及び松本市小中学校全校への支援・助言を受けられる体制を継続します。

ｄ　みんミラ・ラボ、みんミラ・フェスを開催し、各学校の取組みの成果を松本市の全ての学校で共有するとともに、学校を越えた学びのコミュニティ（小学校５グループ、中学校３グループ）の形成を図ります。また、通信「学びの風だより」、Ｗｅｂページでの情報発信により、実施状況の共有を図ります。

ｅ　教育研修センターを中心にサポートチームを組織し、担当指導主事等が各校に伴走的にかかわり、研究・学校づくり推進を継続支援します。

(ｲ)　「山間地の新たな学びづくりプロジェクト」事業（県 TOCO-TON 事業参加）

ａ　安曇小中、大野川小中、奈川小中の６校が連携し、児童生徒及び教職員が混ざり合いながら、主体的・協働的な学びに取組む学校づくりを支援します。

ｂ　県派遣の指導主事と協働し、オンライン授業・共同授業（対面）・探究の学びづくり・児童生徒主体の行事づくり・教職員研修等の学校の取組みに参画し、伴走的な支援を継続します。

⑵　教職員研修の充実（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
３－３　特別支援教育の充実

ア　内容

令和４年度に策定した教職員研修計画に基づき構築した松本市独自の教職員研修を実施するとともに、研修計画を見直し、研修の一層の充実を図ることを通して、教職員の職能の向上を図り、「子どもが主人公の学び・学校づくり」の実現を支えます。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　教育政策課内に設置した教育研修センターを中心に、令和４年度に策定した「松本市教職員研修計画」に基づき、松本市の教職員を対象とした約８０講座の研修を実施します。また、県教育委員会と連携し、県が実施する研修に松本市の教職員がより多く参加できる体制を整備し、教職員の豊かな学びを支えます。

(ｲ)　松本市の教育課題の検討や実施研修の効果検証を行いながら教職員研修の一層の充実を目指して、基本方針、講座内容、人員体制、予算規模等を検討し、令和９年度松本市教職員研修計画を策定します。

(ｳ)　令和５年２月に策定した「松本市教職員研修計画」に基づき、研修の方法・頻度・時間帯を工夫した教職員が参加しやすい効果的な研修を実施します。

⑶　人口定常化につなげる教育施策の推進（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
２－５　子ども関係施設等の整備・充実
８－２　学校・家庭・地域の連携・協働の推進
８－３　地域づくりの推進

ア　内容

豊かな自然環境や少人数学級など各校の特徴を活かした魅力ある教育の展開により、特色ある学びの環境を維持し、人口の定常化につなげます。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　安曇小中学校と中山小学校に導入した小規模特認校制度について、利用者数が増加傾向にあるなかで、少人数の良さを維持できる持続可能な在り方を検討します。

(ｲ)　松本デュアルスクールについて更なる周知を図り、特に奈川小中学校・大野川小中学校への積極的な受け入れを継続します。また地域住民及び関係各課と連携し、滞在期間中に松本市の魅力的な教育環境を体験してもらうことで、移住及び関係人口増加に向けた取組みを進めます。

⑷　学びの機会の充実（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
１－３　子どもの居場所づくりの推進
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
３－１　子どもの権利保障と環境づくりの推進
８－１　放課後の子どもの居場所づくりの推進
８－２　学校・家庭・地域の連携・協働の推進
８－３　地域づくりの推進

ア　内容

地域の多様な人が関わり、学校や家庭以外の居場所で子どもに豊かな学びの機会を提供する学都松本寺子屋事業により、子どもたちの学習習慣の定着や、基礎学力及び自己肯定感の向上を図ります。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　各種ＳＮＳを活用して周知を図り、活動の場を市内全域に広げ、令和９年度３０団体の実施を目指します。令和８年度は団体数の少ない地域を重点的に新規団体の開設を進めます。（令和７年度実績１４団体）

(ｲ)　子どもたちの学びをバックアップする学習支援者（寺子屋先生・寺子屋サポーター）リストの今後の在り方について、市が直営で運営し、支援者を活用する仕組みを研究します。

(ｳ)　近隣に事業の実施場所がない、集団での学習環境が苦手な子どもなどを対象とした非対面での学習支援事業の実施に向けて、オンラインでの学習支援の手法、交付金の取扱いについて検討します。

⑸　部活動の地域展開事業（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進
７－３　スポーツ団体・リーダー育成の推進
８－２　学校・家庭・地域の連携・協働の推進
９－３　表現・学習・交流・鑑賞の場づくりの推進

ア　内容
　令和８年度は、受け皿となる団体の掘り起こしを一層進めるとともに、生徒が「やってみたい！」と思える活動を身近な場所に創設するため、各担当者が現場に積極的に足を運び、関係者と連携しながら環境整備を進め、部局横断的な取組みのもとで円滑な事業推進と進捗管理を行い、年度末までの平日の部活動の地域展開の実現を目指します。

イ　具体的な進め方等
(ｱ)　各学校の実情を把握するため、総括コーディネーター（令和８年度から１名増員）及び各担当者が現地に赴き、ヒアリングを実施します。また、その中で顕在化した課題については一つ一つ丁寧に対応しながら、子どもたちや地域クラブにとってより良い環境の構築を目指します。
(ｲ)　平日の部活動が段階的に縮小していく中において、当事者である子どもたちが不安や迷いを感じることなく円滑に地域クラブ等へ移行できるよう、各学校単位（またはエリア）で適切な時期に地域クラブ相談会等を実施します。
(ｳ)　子どもたちに多様な選択肢を示すため、ポータルサイトの充実を図るとともに、パンフレットや紹介動画の作成など、地域クラブの周知方法について創意工夫を行います。また、昨年度に引き続き、体験型イベント「まつチャレフェスタ！」を開催します。
(ｴ)　持続可能な地域クラブ運営を支援するため、運営ハンドブックの整備や育成支援講座の実施等を通じて、健全な地域クラブ運営を推進します。

⑹　教育文化センターの再整備（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
２－５　子ども関係施設等の整備・充実
４－１　社会教育活動の充実
４－５　社会教育関係施設等の整備・充実

ア　内容
　経年劣化の著しい教育文化センターについて、空調設備を中心とした改修工事を実施するとともに、子どもと、大人、教職員が共に育つ人材育成の拠点「（仮称）学都ラボ」として更新します。

イ　具体的な進め方等
(ｱ)　情報創造館への移設及び教育文化センター内の廃棄物処分等の改修工事の準備を進め、令和８年１０月までに本体工事を着工します。
(ｲ)　「（仮称）学都ラボ」の目指す学びを実現するため、ＩＣＴ関係機器（ＭＡＸＨＵＢ、３Ｄプリンター等）の配置や、居室内のレイアウト等の検討を継続します。
(ｳ)　科学展示室の展示品の内容を精査し、時代に左右されない普遍性と、最先端の知見を柔軟に取り入れられる更新性を兼ね備えた展示構成を検討します。
(ｴ)　工事期間中の事業の在り方、リニューアルオープン後の運営について、運営委員会や利用者の意見を聞きながら、具体的な講座の構築計画等の検討を進めます。

⑺　第４次松本市教育振興基本計画策定事業(新規)

【第３次計画で主に関連する分野・方針】

ア　内容
　令和４年に策定した「第３次松本市教育振興基本計画」が、令和８年度で計画年度の最終年度を迎えることから、現行の計画を見直し、第４次松本市教育振興基本計画の策定を進めます。

イ　具体的な進め方等
　多様な意見を反映させるため、様々な分野の有識者及び実践者で組織する策定委員会、関係部局で組織する庁内調整会議において協議を重ね、計画を策定します。

| ⑻　情報発信力の強化（新規） | 【第３次計画で主に関連する分野・方針】<br>２－１　学童期の遊びと学びの充実<br>２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進<br>７－３　スポーツ団体･リーダー育成の推進<br>８－２　学校･家庭･地域の連携･協働の推進<br>９－３　表現･学習･交流･鑑賞の場づくりの推進 |
|---|---|

ア　内容

「みんなの未来の学校」の実現に向け、市民が教育行政の取組みに関心を持ち、理解を深めてもらえるよう情報をわかりやすく発信し、情報発信力の強化を図ります。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　みんミラフォーラムを定期的に開催し、多様な関係者が一堂に会し、実現したい未来の学校を語り合う場を提供します。

(ｲ)　令和７年度に新たに開設した松本市教育委員会公式ｎｏｔｅについて、各取組みの積極的な情報発信を各課及び学校に促します。

(ｳ)　ホームページのコンテンツ内容の更新を行うとともに、求められる情報が分かりやすく、検索しやすいようカテゴリーを整理し、サイト構造を見直します。

# 令和８年度事務事業の概要

## 課名：学校教育課

### １　事務事業の概要

「子どもが主人公　学都松本のシンカ」に向けて、本年度も学校、教職員、児童生徒への支援に取り組みます。

学習における日常的なＩＣＴ活用に加え、いじめ防止対策や不登校・ひきこもりの児童生徒対策のほか校務を加えた情報化の検討を進めるとともに、老朽化した学校施設の長寿命化や改築事業を計画的に推進し、設備の改修や校用・教材備品の購入などを通じて、学校環境の充実を図ります。

また、令和９年４月の「寿台支援学校源池分教室」開設に向け準備を進めるとともに、設置準備室を中心に関係者と連携して、市立特別支援学校の開校準備を推進します。

部活動については、令和８年度末の平日展開完了に向けて、関係部局と連携しながら地域クラブ活動への展開を着実に進めます。併せて、教職員の業務量管理・健康確保に向けた働き方改革を推進し、教職員が子どもと向き合う時間の確保に努めます。

各事業の推進にあたっては、関係部局等との連携のもとで取り組みます。

### ２　令和８年度における重点目標

⑴　いじめ防止対策、不登校・引きこもり児童生徒への支援の促進（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
１－１　子育て支援の充実
１－３　子どもの居場所づくりの推進
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
３－１　子どもの権利保障と環境づくりの推進

ア　内容

いじめや体罰のない学校づくりを推進し、子どもたちはもちろん、子どもたちを取り巻く大人の人権感覚の醸成を図ります。また、不登校、引きこもり等の児童生徒への支援体制の強化を進めます。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　子どもが日々の心の様子をタブレットにより報告するアプリケーションを活用し、教員が子どものＳＯＳを受け取る仕組みの検証を進めます。

(ｲ)　各学校の学校いじめ防止基本方針によるいじめの未然防止及び早期発見、早期対応を徹底します。

(ｳ)　令和８年４月より学校問題解決支援コーディネーターを配置し、学校だけでは解決困難な事案の相談や迅速かつ適切な対応により、事案の重大化を防止します。

(ｴ)　不登校支援関係者懇談会を開催し、関係機関との連携強化を進めます。加えて、（仮称）不登校支援相談会等の実施により、保護者同士のネットワークの構築を目指します。

(ｵ)　学校以外につながりのない不登校の児童生徒に教育支援センター及びオンライン教育支援センターの活用を促し、居場所づくりに努めます。

(ｶ)　「アウトリーチ支援（訪問支援）」の方策について検討を進めます。

(ｷ)　スクリーニング会議の充実による早期支援体制の構築を進めます。

(ｸ)　フリースクールの利用料を補助する制度について、より一層の周知を図ります。

⑵　特別支援教育推進事業（インクルーシブ教育推進事業）（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
１－１　子育て支援の充実
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
３－３　特別支援教育の充実

ア　内容

インクルーシブ教育システムの構築を推進するため、松本市インクルーシブセンターを中心に、多職種との効果的な連携を図り、特別支援学校から小中学校特別支援学級へ、特別支援学級から通常学級へと適切な学びの場の見直しを推進します。

また、市立特別支援学校設置に向け関係者と準備を進め、保護者等への積極的な情報発信を行います。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　学びの実態把握のため指導主事の授業参観及び指導支援会議を実施します。

(ｲ)　市内全校の特別支援教育コーディネーターと指導主事との懇談を実施します。

(ｳ)　こども発達支援課との連携を密にし、インクルーシブセンターに配置されたインクルーシブ教育推進員の効果的、効率的な動きをサポートするとともに、教育機関との連携に関しては積極的に関与します。

(ｴ)　市立特別支援学校設立に関して、現場レベルでの検討を進めるとともに、市立特別支援学校設立準備委員会で制度的な課題等の整理を行います。また、令和１１年度開校に向け、源池小での校舎設計・整備の着実な進捗を図ります。

　合わせて、令和９年４月の寿台支援学校源池分教室の開設準備を県等と連携して進め、準備状況について保護者等へ積極的な情報発信を行います。

⑶　部活動の地域クラブ活動への地域展開（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
１－３　子どもの居場所づくりの推進
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進
７－３　スポーツ団体、リーダー育成の推進
８－２　学校・家庭・地域の連携・協働の推進
９－３　表現・学習・交流・鑑賞の場づくりの推進

ア　内容

　関係部局と連携し、部活動の地域展開について、令和７年度末までの休日展開完了に続き、令和８年度末までの平日展開完了に向けて、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、学校も含めた地域全体で関係者が連携して支える環境作りを行います。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　地域展開に伴う部活動指導員の任用について､展開の状況を見て検討していきます。

(ｲ)　学校施設の「学校開放」（地域利用）に伴う教職員の負担を軽減するため、施設のスマートロックの導入により、鍵の受け渡し業務を削減し、教職員の時間的余裕を創出するとともに、地域クラブが利用しやすい環境の整備に取り組みます。

(ｳ)　生徒の移動の便宜や用具の保管等の観点から、学校の施設や備品等の使用について課題の洗い出し、環境整備及び展開完了後の取扱いについて検討を進めます。

⑷　学校教育情報化推進事業（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
８－２　学校・家庭・地域の連携・協働の推進

ア　内容

　学習用の児童生徒や教職員の一人一台端末及びクラウドサービス基盤に係る安定的な運用とＩＣＴ活用能力の向上に引き続き取り組むとともに、今後の人的支援（ＩＣＴ支援員の配置等）の在り方や校務の更なる情報化に関する検討を進めます。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　令和７年度に県市町村の共同調達で更新実施した児童生徒や職員の一人一台端末（Ｃｈｒｏｍｅｂｏｏｋ約１７，９００台※）を踏まえた学習活用の推進を図ります。（※予備機の台数は除く）

(ｲ)　校務負担の軽減に向けた取組みの一つとして、デジタル採点システム（中学校１６校（※安曇、大野川、奈川を除く））の活用を進めます。

(ｳ)　グローバルな見方や他人の考え方を知り、中学生自身の能動的な探究の学びの育成と一定レベルの質の高い学びを保障するＩＣＴシステム「Ｉｎｓｐｉｒｅ Ｈｉｇｈ」を本格導入し、主に総合学習や道徳等で活用を図ります。

(ｴ)　人的支援（ＩＣＴ支援員の配置）に関し、３年間の契約終了（令和９年７月まで）を見据えた今後の在り方や配置の検討を行います。

(ｵ)　校務の情報化に関する維持管理とともに、校務支援システムの再構築（令和８年度から県市町村で検討開始予定）等、教育の更なる情報化に向けた取組みを進めます。
(ｶ)　地方自治法の改正により令和８年４月１日から施行した「松本市教育委員会情報セキュリティ対策基本要綱」に基づき、「情報セキュリティポリシー（基本方針と対策基準を定めたもの）」の策定に向けた取組みを進めます。

⑸　小中学校施設整備事業（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
１－１　子育て支援の充実
１－２　乳幼児期の遊びと学びの充実
１－３　子どもの居場所づくりの推進
２－５　子ども関係施設等の整備・充実
８－１　放課後の子どもの居場所づくりの推進

ア　内容
(ｱ)　教育環境の改善を図る長寿命化改良事業、改築事業、学校照明整備事業、屋内運動場空調設備設置事業など計画的に進めます。
(ｲ)　学校施設個別施設計画や実施計画に基づき、児童生徒の減少を見据えた学校施設の在り方を周辺施設との複合化・多機能化も視野に入れ、中長期的な公共施設の在り方について部局横断で検討を進めます。

イ　具体的な進め方等
(ｱ)　施設整備
ａ　長寿命化改良事業では、波田小・高綱中で第２期工事を完了させます。波田小で第３期実施設計を完了させ、源池小で特別支援学校の増築工事に合わせて１期工事の実施設計を完了させます。
ｂ　改築事業では、令和７年度に完了した丸ノ内中学校の基本計画・基本設計を基に実施設計を行います。
ｃ　学校照明整備事業では、小学校８校及び大野川小中学校で校舎の照明のＬＥＤ化を行います。
ｄ　屋内運動場空調設備設置事業では、夏季の熱中症対策として梓川小学校を除くすべての小中学校の体育館と柔剣道場に気化熱送風機を設置します。
ｅ　乗鞍保育園と大野川小中学校の複合化について、担当部局と連携し進めていきます。
(ｲ)　部局横断の庁内検討委員会で各部局所管施設の詳細な現状把握と分析（学区別、地区別将来推計、開発動向、ハザード情報、施設間距離、劣化状況、施設運営・更新コスト）を行い、周辺施設との複合化・多機能化を視野に入れ、学校施設個別施設計画や実施計画の見直しを行います。

⑹　学校における働き方改革（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進

ア　内容
教職員の業務量管理・健康確保に向けた働き方改革を推進し、教職員が子どもと向き合う時間の確保に努めます。

イ　具体的な進め方等
(ｱ)　令和７年度末に策定した「松本市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」をもとに、校長会、教頭会と連携しながら、教職員の働き方改革の具体的な方策について研究を進め、市内小中学校へ周知します。
(ｲ)　山間小規模校を中心に県費で配置できない教員業務支援員を市費で配置し、引き続き教職員の業務軽減を図ります。
(ｳ)　県教育委員会と連携した働き方改革推進事業に基づき、指導主事が各校を訪問し、実情に応じた働き方に係る研修講座を実施します。
(ｴ)　引き続き、部活動指導員を配置するとともに、部活動の地域クラブ活動への展開や学校施設の貸出しに伴うスマートロックの導入により、教職員の負担軽減に努めます。

# 令和８年度事務事業の概要

## 課名：学校給食課

### １　事務事業の概要

学校給食法に基づき、地産地消や季節を大切にした食材の使用を進め、より安全で安心な給食の提供を目指すとともに、健康な体をつくるために大切な「食」について考える機会を設ける等、正しい食習慣が身につくように給食を通した食育に取り組みます。また、老朽化した施設・設備の改修が早期に行えるよう、再整備事業を計画的に進めます。

### ２　令和８年度における重点目標

⑴　学校給食センターの再整備事業（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
６－１　学校給食の充実
６－２　食育の推進

ア　内容

四賀学校給食センターを除く既存４センターの老朽化解消を図るため、令和６年度に策定した「松本市学校給食センター再整備基本計画」に基づき、２センターの新築及び１センターの大規模改修を行い、３センター体制へ再編します。各センターは、処理能力６，０００食の高機能な中規模施設として整備します。

(ｱ)　（仮称）松本市第一学校給食センターを梓川梓に新築（竣工予定：令和９年度）
(ｲ)　（仮称）松本市第二学校給食センターを笹賀に新築（竣工予定：令和１１年度）
(ｳ)　東部学校給食センターの大規模改修（竣工予定：令和１３年度）
(ｴ)　既存センターは段階的に解体（波田・梓川は(ｱ)後、西部は(ｳ)後）

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　（仮称）松本市第一学校給食センター

令和８年度に新築工事を発注し、令和９年１２月の竣工、令和１０年４月の給食提供開始を目指します。

(ｲ)　（仮称）松本市第二学校給食センター

令和８年度から令和９年度にかけて新築工事の設計を行い、令和１０年度の着工、令和１１年度の竣工、令和１２年度２学期の給食提供開始を目指します。

(ｳ)　東部学校給食センター

令和１３年度２学期の給食提供再開を目指し、大規模改修の設計及び工事に向けた計画を進めます。

(ｴ)　既存センター

波田センター及び梓川センターは令和１１年度、西部センターは令和１５年度の解体工事に向けた計画を進めます。

⑵　食育の推進（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
６－１　学校給食の充実
６－２　食育の推進

ア　内容

「食に関する指導の全体計画」に基づき、食育に取り組みます。学校給食を楽しく安心して食事ができる時間にするとともに、食の学習の場としても活用し、健やかな心と体を育みます。また、給食の時間や活動を通して、協調性や社交性を養います。あわせて、松本の郷土食や地域食材への理解を深める学びを推進します。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　児童生徒の望ましい食習慣の形成に向けた取組みとして、栄養教諭による小学４年生への朝食に関する授業や、中学１年生への適正摂取量に関する授業を全校で実施します。
(ｲ)　給食時に栄養教諭・学校栄養職員や調理員等が訪問し、コミュニケーションを大切にした対面での食育指導に取り組みます。
(ｳ)　東部及び西部給食センターの食育活動の充実に向け、管轄校ごとに食育指導等を担当する栄養教諭等を定める担当校制を導入し、学校との連携強化を図ります。

(ｴ)　「主食・主菜・副菜・汁物」を基本としたバランスのよい献立の提供や、「松本の日」※1、「環境にやさしい給食の日」※2を実施し、献立の充実を図ります。また、給食の提供にあわせて、地域食材や郷土食についての動画を活用した食に関する指導を行います。

(ｵ)　保護者の給食への理解や食の大切さを学ぶ機会として、毎月の食育だよりの発行や親子見学会、給食試食会等を実施します。

※1「松本の日」：旬のものが市場に多く出回る6月から2月に月1回松本地域の地場産物や郷土食を取り入れ、児童生徒に紹介するための献立を提供する日

※2「環境にやさしい給食の日」：全センターで減農薬米を主食とし、有機農法に準じて作付けした農産物や無農薬・低農薬の地元農作物を取り入れた献立を提供する日（7月、１１月に実施予定）

### ⑶　地産地消の推進（継続）

【第3次計画で主に関連する分野･方針】
6－1　学校給食の充実
6－2　食育の推進

ア　内容

地産地消を推進し、地場産品の活用を図ります。給食を通じて、児童生徒の地域の食材や食文化への理解を深める取組みを進めるとともに、安全・安心な食材の使用に取り組みます。

イ　具体的な進め方等

これまでの取組により、主要野菜１５品目の県産使用割合は直近で３９．７％となり、第3次松本市教育振興基本計画における成果目標（３０％）を上回りました。このため、令和8年度においては、現行水準（約４０％）の維持を目標とします。

一方、松本地域産食材の使用割合は２０％程度にとどまっていることから、今後はその向上を重点課題とし、関係機関と連携しながら、その割合の着実な引上げに取り組みます。

(ｱ)　地産地消率の向上に向け、関係課や取扱業者と連携し、松本地域産食材の安定的な納入に取り組むとともに、取扱業者とのコミュニケーションを図りながら、地場産物の活用拡大を推進します。また、「松本の日」を継続して実施し、地場産物の活用機会の充実を図ります。

(ｲ)　環境に配慮した給食の提供に向け、「環境にやさしい給食の日」を実施します。あわせて、ゼロカーボン市民アクションプラン in まつもとの取組みについて、児童生徒への理解を深める機会として活用します。また、有機肥料を使用して栽培した松本市産米については、環境負荷の低減につながることから、ゼロカーボンの取組みの一環として使用量の拡大を図り、給食での活用を進めます。

### ⑷　食物アレルギー対応食提供事業（継続）

【第3次計画で主に関連する分野･方針】
6－1　学校給食の充実
6－2　食育の推進

ア　内容

「食物アレルギー対応マニュアル」及び「アレルギー対応食提供事業実施要綱」に基づき、アレルギー対応食を提供します。また、対応食の適切な見直しにつなげるため、児童生徒及びその保護者に対し、正しい知識の普及に取り組みます。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　より安全な対応食の提供に向け、対応食提供対象の全児童生徒に対して、年度の早期に学級訪問を実施し、学校における誤食防止対策の徹底を図ります。

(ｲ)　保護者との懇談会を引き続き実施し、食物アレルギーの適切な管理方法について情報提供を行います。

(ｳ)　給食施設における事故防止のため、献立作成から提供までの対応を各センターのマニュアルに基づき実施します。また、献立作成システムについて引き続き研究を進めます。

(ｴ)　給食センター再整備事業に基づき、東部学校給食センター及び西部学校給食センター管轄校において、令和8年度から小学校1年生に対するアレルギー対応食の提供開始時期を7月から5月へ前倒しします。

| ⑸　学校給食費滞納整理（継続） | 【第３次計画で主に関連する分野・方針】<br>６－１　学校給食の充実<br>６－２　食育の推進 |
|---|---|

ア　内容

　学校給食費の公会計化（令和２年度実施）により、市が収納業務を担っていることから、学校給食費の滞納整理の強化に取り組みます。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　令和２年度及び令和３年度の滞納者に対し、特別催告を強化し、滞納通知の送付、年２回の臨戸訪問（７月～８月、１１月～１２月）及び年３回の一斉催告を実施します。

(ｲ)　高額滞納者に対し、電話及び通知による催告や給食センターでの面談を実施します。

(ｳ)　保護者の利便性の向上及び新たな滞納を防ぐため、コンビニ納付や電子決済（スマートフォンアプリ、クレジットカード、インターネットバンキング）に対応した支払方法を引き続き活用し、収納を行います。

(ｴ)　就学援助費からの直接収納や、児童手当からの直接収納（要承諾）に加え、過年度滞納分に係る債務承認書への署名を促進します。

(ｵ)　これらの取組みにより、過年度滞納繰越分の収納率２０％以上を目標とします。

　滞納世帯数　４３２世帯（見込）

　滞納繰越額　２０，８００千円（見込額）（令和２年度～令和７年度）

# 令和８年度事務事業の概要

## 課名：生涯学習課・中央公民館

### １　事務事業の概要

地域住民・民間組織・行政等の「多様な主体」が、お互いを尊重しながら学び合い、「自分たちの地域は自分たちで創る」という自治意識を育んでいくため、地域課題を解決するための場づくりや幅広い世代・立場の住民の主体的な地域参画、住民ニーズを反映した事業の推進などに取り組みます。

### ２　令和８年度における重点目標

**⑴　コミュニティ・スクール事業の質の向上（継続）**

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－１　学童期の遊びと学びの充実
２－３　教職員研修の充実と働き方改革の推進
８－２　学校・家庭・地域の連携・協働の推進

ア　内容

(ｱ)　地域住民･保護者･学校等が、子どもや地域に対する思い等を共有しながら学校運営に積極的に参画し、地域全体で子どもたちの豊かな学びを支え、特色のある「地域とともにある学校づくり」を推進します。

(ｲ)　松本らしい公教育の充実に向け、多様な体験を通じた子どもの成長や、地域ネットワークの広がりへつなげるため、国型制度のコミュニティ・スクール導入校の取組みを横展開します。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　全地区におけるコミュニティ･スクール事業の充実を図るため、松本版コミュニティ･スクール事業をコーディネートする地区公民館と中央公民館の連携･調整を強化します。

(ｲ)　国型制度の取組みを横展開するために「コミュニティ・スクールまつもと未来会議」を組織し、関係者や各校で国型モデル校の成果検証や、学校の規模・学区の特性などを考慮した効果的な導入方法を検討します。

**⑵　子ども・若者に身近な公民館と地域のつながりを推進（継続）**

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
２－２　青年期の遊びと学びの充実
２－４　多様な遊びと学びの機会の保障
３－１　子どもの権利保障と環境づくりの推進
８－１　放課後の子どもの居場所づくりの推進
８－３　地域づくりの推進

ア　内容

(ｱ)　子ども･若者が、公民館をより身近に感じ、公民館や地域との顔の見える関係を構築していくため、放課後や休日に自由に集える居場所づくりを進めます。

(ｲ)　子ども・若者が地域とつながり、多様な人々との交流を通じて主体的に学んでいくため、ニーズを反映したイベントや活動発表の場を、生み出します。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　４か所の公民館(中央･松南地区･梓川･四賀)で通年利用できる学習スペースを開設するとともに、学校の長期休業に合わせて児童･生徒の居場所として公民館を開放します。また、７か所の公民館(第三･白板･庄内･島内･芳川･寿・本郷)で、学習に限定しないフリースペースを通年開設し、利用者の定着化や公民館職員等の大人との「緩やかな人間関係」を構築します。

(ｲ)　部活動の地域展開に伴い、放課後における中学生の居場所の一つとして、公民館サークルや地域団体へ参加できるように支援します。

(ｳ)　子どもや若者の「学び･交流の場づくり」へつなげるために、７月にMウイングで開催する「松本手まり時計まつり」等の場を活用して、若者の音楽やダンスといった主体的な活動を支援します。

| ⑶　公民館活動への多様な住民参加（継続） | 【第３次計画で主に関連する分野・方針】<br>２－４　多様な遊びと学びの機会の保障<br>４－１　社会教育活動の充実<br>８－３　地域づくりの推進 |
|---|---|

ア　内容

(ｱ)　様々な考えを持った多様な人や団体が、学びや地域づくりの場として公民館を活用するために、義務感や負担感ではなく、やりがいや楽しみを感じながら事業を進められるよう、公民館活動の内容や手法を見直します。

(ｲ)　幅広い分野の市民の意見を公民館活動へ反映するために、松本市公民館運営審議会での議論を進めます。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　地区イベント(運動会･文化祭･コンサート等)や学習講座の取組みに、若者･女性･子育て世代･移住者等の幅広い住民参加を図るため、住民と地区公民館等が、本来の目的を踏まえながらニーズを捉えた事業の見直し･企画を進めます。

(ｲ)　松本市公民館が、令和９年４月に公民館発足８０年を迎えることを踏まえ、「だれもがつながり合う地域の学習拠点としての公民館」をテーマに、多様な住民が公民館を拠点に学び合い、つながり合うために求められる役割や機能について、諮問･答申の取組みを進めます。

| ⑷　重要文化財旧松本高等学校保存整備事業（新規） | 【第３次計画で主に関連する分野・方針】<br>４－５　社会教育関係施設等の整備・充実<br>９－２　文化遺産の保存と活用 |
|---|---|

ア　内容

学都松本の象徴の一つである重要文化財旧松本高等学校を、あがたの森文化会館という市民の生涯学習の場として活用していくため、文化財としての適切な保存と快適な学習環境が両立できるよう整備します。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　令和７年度に見直しを行った重要文化財旧松本高等学校本館及び講堂保存活用計画を文化庁・長野県と共有し、保存整備事業を進めます。

(ｲ)　緊急性が高いと文化庁から指導を受けている、建物に近いヒマラヤスギ等の危険木の伐採について、文化庁・長野県と協議し早急に実施します。実施にあたっては、市民の皆さまに丁寧に説明し、理解を得ながら進めていきます。

(ｳ)　酷暑により熱中症等の危険があるため、利用者の安全を確保するよう冷房設備を導入するとともに、ＦＦ式暖房設備の電気化を合わせて計画します。

(ｴ)　雨樋・排水の改修、消防設備の更新といったその他の整備事業についても、関係課と協議しながら、優先順位を付けて計画な実施を目指します。

| ⑸　池上百竹亭の在り方検討（継続） | 【第３次計画で主に関連する分野・方針】<br>４－５　社会教育関係施設等の整備・充実 |
|---|---|

ア　内容

日本の伝統を伝える和室や茶室を有し、松本城近傍の立地条件から観光施設としての需要も見込まれる池上百竹亭について、観光施設等の生涯学習施設以外の用途での活用を検討します。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　令和６年度に利用団体から、現状の施設状況を大きく変えることなく、引き続き継続的に施設利用を行いたい旨の要望がありました。

それを受けて令和７年度に利用団体と協議し、利用を増やすため月例による定期的な利用が行われています。

(ｲ)　国内外からの観光客など、より幅広い人々に池上氏の功績や和文化を感じてもらうため、令和７年度に観光サイドからの申し入れにより、茶道体験や書道体験といった主に日本の伝統文化に係る企画について、旅行会社で商品開発及び販売を行ってもらいましたが、実績はありませんでした。

(ｳ)　上記の実績を踏まえ、将来的な施設の在り方について、施設利用団体や関係課と協議しながら、令和９年度末を目途に、方向性を打ち出していきます。

| | |
|---|---|
| | (ｴ)　令和８年度は、生涯学習施設として継続していく必要性や、生涯学習施設にこだわらない活用方法の可能性について、現行利用者のご意見をお聞きするとともに、サウンディング調査などを視野に入れながら検討を進めます。<br>　また、生涯学習施設以外の幅広い活用に向けた検討を進めるに当たり、引き続き、暫定的に直営による施設管理を行います。 |

# 令和８年度事務事業の概要

## 課名：中央図書館

### １　事務事業の概要

図書館は、市民にとって単に本を借りるという場所だけでなく、もっと知りたい、もっと深めたいという興味・関心や好奇心を支え、多種多様な情報や学習機会を提供する生涯学習の拠点施設です。

社会の変化や市民ニーズを踏まえ、地域が抱える様々な課題の解決や暮らしに役立つ資料・情報の収集に努めるとともに、新しいつながりや交流の拠点となるべく、図書館自らが積極的に情報発信、提供を行い、市民の生涯を通じた学びを支える地域の情報拠点として、松本市図書館の基本理念「出会う　つながる　ガク都の広場」の実現を目指します。

### ２　令和８年度における重点目標

⑴　松本市図書館未来プランに基づく事業の推進（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
４－２　リカレント教育の充実
４－３　地域の情報拠点としての図書館機能の充実
４－５　社会教育関係施設等の整備・充実
９－１　文化芸術・歴史の魅力の発信

ア　内容

令和４年１０月に策定した「松本市図書館未来プラン」に位置付けられた「施策の柱」及び「具体的な取組み」に沿って事業を推進し、基本理念「出会う　つながる　ガク都の広場」を具現化するための取組みを推進します。

イ　具体的な進め方等

(ｱ)　人と情報、情報と情報、人と人をつなぐ企画として、地域で活躍する方を講師として迎える「中央図書館トークライブ ライブラリレーまつもと」を月１回程度継続するとともに、市民の暮らしに根差した情報を提供する「暮らしに役立つ図書館講座」を開催し、様々な課題の解決につなげます。

(ｲ)　博物館・美術館・文書館とのＭＬＡ連携※1による事業を実施するとともに、松本まるごと学都構想の視点から、公民館・文化財課・文化施設と連携を図ります。

(ｳ)　ビジネス支援サービスを広く周知するため、仕事や企業・創業・経営などに必要な資料を集めたビジネス支援関連コーナーを設置し、定期的にホームページで発信するほか、サザンガクへの各種データベースの周知パネルの設置を継続実施します。また、関連資料を積極的に収集し、提供していきます。継続的に職員を派遣しているビジネス・ライブラリアン講習会を松本に招致するとともに職員を派遣します。

(ｴ)　松本城三の丸エリアビジョンに基づき、中央図書館が含まれる旧開智学校界隈の地域の方や書店と連携し、将来像を共有した取組みを進めていきます。

(ｵ)　若者世代への広報を強化するため、ＳＮＳを活用した情報発信を進めます。

(ｶ)　村井駅・四賀公民館図書室のサービスポイント※2について利用状況の課題検証を行い、改善点の検討を行います。

(ｷ)　毎月第４金曜日の全館休館日を利用し、職員研修を実施します。また、図書館に関する講演会・研修会に職員を積極的に派遣し、職員の資質・能力の向上を図ります。

(ｸ)　松本市の図書館サービスの向上のため、昨年度に引き続き外部アドバイザーからの助言を得て、書店連携、学校連携、展示方法などの図書館サービスの向上を図ります。

(ｹ)　庁内関係課で中心市街地への図書館設置について検討します。

※１　博物館（Museum）、図書館（Library）、文書館（Archives）の間で行われる種々の連携や協力活動
※２　サービスポイント：蔵書管理はなく、主に図書館の予約資料の受渡しと本の返却に特化した場

### ⑵　中央図書館の大規模改修（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
４－３　地域の情報拠点としての図書館機能の充実
４－５　社会教育関係施設等の整備・充実

**ア　内容**

中央図書館は平成３年の開館から３４年経過し、施設の老朽化や電気・機械設備等の不具合が課題となっています。多くの市民が利用する図書館の快適な環境整備のため、施設の維持管理に必要な機能回復を目的とした大規模改修を進めます。

**イ　具体的な進め方等**

(ｱ)　令和７年度基本設計に基づき、実施設計を策定します。
(ｲ)　開架資料の移転先候補地を確定させ、移転スケジュール案の策定及び令和９年度に実施する移転業務委託の仕様書作成等、発注準備を進めます。
(ｳ)　事務室移転先の候補地を確定させ、移転スケジュール案の策定及び移転先での提供サービスの内容を検討します。
(ｴ)　外部アドバイザーの助言を得ながら、改修工事期間中における図書館サービスの継続方法を引続き検討し素案を策定します。

### ⑶　ＩＣＴの利活用（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
４－１　社会教育活動の充実
４－３　地域の情報拠点としての図書館機能の充実
４－５　社会教育関係施設等の整備・充実

**ア　内容**

ＩＣＴを活用し、時間や空間の制約を受けず、誰でも気軽に情報にアクセスできる図書館サービスの充実を図ります。また、市民の情報拠点として迅速かつ正確で多種多様な情報を提供できる環境を整備に努めます。

**イ　具体的な進め方等**

(ｱ)　令和７年度、資料にＩＣタグを貼付し、令和８年３月からセルフ貸出機、自動返却機、予約棚等のＩＣＴ機器の供用を開始しました。利用状況に合わせた利活用の方法を検討、検証します。
(ｲ)　令和４年度から参画している電子書籍提供サービス「市町村と県による協働電子図書館（愛称・デジとしょ信州）」を継続して市民に周知・提供するとともに、市内の学校への周知・連携を進めます。
(ｳ)　オンラインデータベースの効果検証と、利用促進に向けた広報に努めます。
(ｴ)　上記サービスに加え、図書館公式ＬＩＮＥからの各種通知により、広報の強化を図ります。また、現在約５，０００人の友達登録者数を増加させるため、普及啓発に努めます。

### ⑷　子どもの読書活動の推進（継続）

【第３次計画で主に関連する分野・方針】
１－２　乳幼児期の遊びと学びの充実
２－１　学童期の遊びと学びの充実
４－１　社会教育活動の充実
４－３　地域の情報拠点としての図書館機能の充実
４－５　社会教育関係施設等の整備・充実

**ア　内容**

子どもが読書に親しめる環境づくり、子どもの読書活動の普及・啓発及び子どもと本をつなぐ人材の育成、家庭・地域・団体・学校・施設等の連携体制づくりを推進します。

**イ　具体的な進め方等**

(ｱ)　子どもが読書の楽しさや興味関心を高める取組みとして、保健センターと連携し、乳幼児健診時に読み聞かせしながら親子に本を届けるブックスタート、セカンドブック事業、小学校と連携し、小学校１年生の各学級に学級文庫として本を設置するサードブック事業※1を行うとともに、こどもプラザや児童館・児童センターでの出張おはなし会、学校司書との合同研修会など、関係機関と顔の見える体制づくりを行います。
(ｲ)　今年度は、令和９年度のブックスタート更新に伴う作業部会を開催します。また、５月中に更新後のサードブック及びリストを市内小学校に設置します。併せて小学校への読書活動の啓発に力を入れていきます。

| | |
|---|---|
| | (ｳ)　子ども読書活動スキルアップ講座を引き続き開催するとともに、読み聞かせボランティア養成講座を開催し、読書活動に意欲的にかかわる人材（読み聞かせボランティア、読書推進サポーター）を養成し、図書館、地域等での活躍の機会を増やしていきます。<br>(ｴ)　令和７年度新たに始めた「お楽しみ絵本便」※2を引き続き出前講座として実施します。<br>(ｵ)　学都松本子ども読書活動推進委員会での意見をもとに、継続して第２次計画の未実施事業の検討を行うなど、今後も子どもの読書活動を推進します。<br><br>※１　サードブック事業　小学校１年生の各学級に学級文庫を設置するもの。<br>※２　お楽しみ絵本便　　季節やイベントに合わせた絵本セットを作成し、保育園・幼稚園などへ届けたり読み聞かせを行うもの。 |

# Ⅱ　教育委員会関係委員名簿

## 1　松本市教育委員会事務点検評価委員会

根拠法令等　松本市教育委員会事務点検評価委員会設置要綱

活動内容　松本市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行う。

| 区　分 | 氏　名 | 所属団体等 |
|---|---|---|
| 学識経験者 | 荒井　英治郎 | 松本市教育顧問<br>信州大学教育基盤構築センター准教授 |
| 学校教育関係者 | 三輪　千子 | 前松本市立波田小学校長 |
| 社会教育関係者 | 白木　好雄 | 元松本前松本市町内公民館長会長<br>元松本市町内公民館館長会会長<br>前松本市社会教育委員会議長 |

（任期２年：令和１０年３月３１日まで）

## 2　社会教育委員

根拠法令等　松本市社会教育委員条例

活動内容　社会教育に関する研究、調査、審議を行い、教育委員会への助言及び意見を述べる。

議長◎　副議長○

| 区　分 | 氏　名 | 所属団体等 |
|---|---|---|
| 学校教育関係者 | 小松　尚志 | 松本市校長会（菅野小学校長） |
| | 鳥谷越　浩子 | 中信地区高等学校校長会（松本蟻ケ崎高等学校長） |
| 社会教育関係者 | 筒井　美保子 | 長野県公民館運営協議会事務局付アドバイザー |
| | 中澤　昌久 | 博物館市民学芸員 |
| | 染井　伴子 | 松本市女性団体連絡協議会 |
| 家庭教育関係者 | 永塚　博 | 松本市子ども会育成連合会 |
| | 下田　みか | 松本市ＰＴＡ連合会 |
| 学識経験者 | ○　矢野口　仁 | 松本大学教育学部学校教育学科教授 |
| 公募による市民 | ◎　後藤　將史 | 公募 |
| | 塩崎　正 | 公募 |
| | 松山　紘子 | 公募 |
| | 山口　元弘 | 公募 |

（任期２年：令和１０年３月３１日まで）

## 3　第４次松本市教育振興基本計画策定委員会

根拠法令等　松本市教育振興基本計画策定委員会設置要綱

活 動 内 容　松本市教育振興基本計画の策定に関することを所掌する。

委員長◎　委員長職務代理○

| 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|
| ◎　荒井　英治郎 | 国立大学法人信州大学教育基盤構築センター　准教授 |
| 海 野　暁 光 | 長野県保育連盟会長（認定こども園深志園長） |
| 大久保　秀樹 | 松本市ＰＴＡ連合会長 |
| 坂 口　俊 樹 | 松本市校長会長（丸ノ内中学校長） |
| 相 馬　蕗 子 | 大野川小中学校ＣＳコーディネーター |
| 髙 山　智 史 | 長野大学社会福祉学部　准教授 |
| 中 田　安 子 | 長野県生涯学習推進センター職員　公民館支援専門員 |
| 永　塚　博 | 松本市子ども会育成連合会　会長 |
| 西 森　尚 己 | はぐルッポ　代表 |
| 原　明 芳 | 安曇野市豊科郷土博物館長　松本市文化財審議委員会 |
| 平　林　文 | NPO 法人中信多文化共生ネットワーク（CTN)外国人支援コーディネーター |
| 松 島　恒 志 | 子どもとメディア信州　理事長 |
| 宮内　かつら | 長野県発達障がい情報・支援センター　副センター長 |
| ○　吉　原　寛 | 松本大学　教授/全学教職センター長 |

（任期：第４次松本市教育振興基本計画が策定される日まで）

## 4　松本市学校部活動の地域展開検討協議会

根拠法令等　松本市学校部活動の地域展開検討協議会設置要綱

活 動 内 容　将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保に向け、学校部活動から地域クラブ活動への展開を検討する。

会長◎　副会長○

| 区　分 | 氏　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 有識者 | ◎　髙 山　智 史 | 長野大学社会福祉学部　准教授 |
| | 本 間　崇 教 | 松本大学人間健康学部スポーツ健康学科　専任講師 |
| 学校関係者 | 関　雅 夫 | 松本市校長会（梓川中学校長） |
| | 丸 山　剛 生 | 松本市校長会（信明中学校長） |
| | 谷田部　和良 | 松本市ＰＴＡ連合会 |
| | 池 田　紫 乃 | |
| スポーツ・文化関係者 | ○　横 内　俊 哉 | 松本市スポーツ協会事務局長 |
| | 柄　沢　深 | 株式会社松本山雅 |
| | 青 山　織 人 | 松本市芸術文化振興財団理事長 |
| 教育委員会が必要と認める者 | 小 嶋　和 好 | 鎌田地区公民館長 |

（任期：学校部活動の地域展開が完了するまで）

## 5　松本市教育文化センター運営委員会

根拠法令等　松本市教育文化センター条例、松本市教育文化センター運営委員会規則

活 動 内 容　教育文化センターの運営を円滑に行う。

委員長◎

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 学校教育<br>関係者の代表 | 重　盛　　究 | 教育文化センター専門委員会代表 |
| | 玉水　智香子 | 松本市教育会長 |
| | 小　松　　幹 | 松本市校長会代表 |
| 社会教育<br>関係者の代表 | 手　島　　学 | 里山辺公民館長 |
| | 宮　木　慧美 | 一般社団法人ＫＯＫＯ代表理事 |
| 学識経験者 | ◎　澤柿　教淳 | 松本大学教育学部教授 |
| | 谷内　祐樹 | 信州大学学術研究院教授 |
| | 三和　秀平 | 信州大学教育学部准教授 |

（任期２年：令和９年９月３０日まで）

## 6　松本市教育支援委員会

根拠法令等　松本市教育支援委員会設置条例

活 動 内 容　個別の教育的ニーズのある幼児児童生徒について専門的な調査、審議を行い、就学に関する相談、判断をはじめ、早期からの教育相談を含めた一貫した支援を行う。

委員長◎　副委員長○

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 学識経験者 | ◎　宮坂　俊之 | 元丸ノ内中学校長 |
| | ○　永田　寛尚 | 松本支援学校長 |
| | 小林　里恵子 | 松本盲学校長 |
| | 春日　康志 | 女鳥羽中学校長 |
| | 中山　由加里 | 山辺小学校長 |
| 医師 | 石田　修一 | 城西病院（小児科医） |
| 教育職員 | 倉澤　輝巳 | 寿台支援学校教諭 |
| | 古瀬　英之 | 松本盲学校教諭 |
| | 河越　光孝 | 旭町小学校教諭 |
| | 原　　洋子 | 筑摩野中学校教諭 |
| 児童福祉施設職員 | 大蔦　涼司 | 相談支援センター　ライフアシスト |
| | 松本　久憲 | 松本市保育課 |
| | 山﨑　ひとみ | 松本市子ども発達支援課長 |

（任期２年：令和８年５月３１日まで）

## 7　松本市いじめ問題対策調査委員会

根拠法令等　松本市いじめ問題対策調査委員会条例

活 動 内 容　いじめ防止等のための対策、重大事態に係る事実関係の調査

委員長◎　副委員長○

| 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|
| 坂 口　　俊 樹 | 松本市校長会　会長（丸ノ内中学校長） |
| 林　　淳　子 | 松本市小学校長会　副会長（旭町小学校長） |
| 横 井　　秀 典 | 松本警察署　生活安全第一課長 |
| 神　田　　卓 | 長野地方法務局　松本支局　総務課長 |
| 髙 橋　　一 夫 | 松本児童相談所　相談判定課長 |
| 齊　藤　　茂 | 松本大学　人間健康学部　准教授 |
| 浅 川　　清 実 | 浅川法律事務所　松本市スクールロイヤー |
| ◎ 森　本　　遼 | 森本法律事務所　松本市スクールロイヤー |
| ○ 澤 田　　若 菜 | 澤田若菜法律事務所　弁護士 |
| 豊 森　　裕 太 | 豊森法律事務所　弁護士 |
| 伊 藤　か お る | ㈱コミュニケーションズ・アイ　代表取締役 |
| 谷 田 部　知 良 | 松本市ＰＴＡ連合会　副会長 |
| 大 蔦　　涼 司 | 相談支援センター　ライフアシスト |
| 牧 田　み ず ほ | 信州大学　医学部　特任助教 |
| 宮 内　か つ ら | 長野県発達障がい情報・支援センター　副センター長 |

（任期１年：令和９年８月２８日まで）

## 8　松本市立特別支援学校設立準備委員会

根拠法令等　松本市立特別支援学校設立準備委員会設置要綱

活 動 内 容　市立特別支援学校の設置に向け、機能や小中学校との連携等について検討する。

委員長◎　副委員長○

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 教育関係者 | ◎ 庄 司　　和 史 | 信州大学　特任教授 |
| | ○ 樋 口　　一 宗 | 松本大学教育学部　教授 |
| | 中 原　　直 樹 | 長野県寿台支援学校長 |
| | 永 田　　寛 尚 | 長野県松本支援学校長 |
| | 田 原　　和 幸 | 松本市校長会特別支援教育研究会（源池小学校長） |
| | 重 盛　　　究 | 松本市校長会特別支援教育研究会（会田中学校長） |
| | 渡 邉　　和 幸 | 長野県教育委員会特別支援教育課 |
| 医療関係者 | 本 田　　秀 夫 | 信州大学医学部　教授 |
| 福祉関係者 | 宮 内　　かつら | 長野県発達障がい情報・支援センター副センター長 |
| | 山 﨑　　ひとみ | 松本市インクルーシブセンター長 |
| | 横 内　　宏 行 | 松本市こども発達支援課　教育相談員 |
| 保護者 | 栁 澤　　智 子 | 寿台支援学校ＰＴＡ |
| | 黒 柳　　加代子 | 松本支援学校ＰＴＡ |

（任期：市立特別支援学校設立の日まで）

## 9　松本市学校給食センター運営委員会

根拠法令等　松本市学校給食センター条例、松本市学校給食センター運営委員会規則

活 動 内 容　学校給食に関する重要な事項を審議する。

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 学校長 | 安　藤　　隆　子 | 今井小学校長 |
| | 山　口　　弘　子 | 島立小学校長 |
| 学校長ＰＴＡ関係者 | 小　松　　伸　行 | 旭町中学校長 |
| ＰＴＡ関係者 | 濱　　　裕　道 | 島立小学校ＰＴＡ会長 |
| | 矢　澤　　和　洋 | 梓川中学校ＰＴＡ会長 |
| | 松　本　　紗　弓 | 波田小学校ＰＴＡ会長 |
| | 山　口　　寿　恵 | 四賀小学校ＰＴＡ副会長 |
| 松本市保健所 | 小　松　　　仁 | 松本市保健所長 |
| 学校医 | 小　林　　克　彦 | 松本市医師会理事 |
| | 百　瀬　　誠　多 | 松本市歯科医師会理事 |
| 学校薬剤師 | 髙　田　　弘　子 | 松本薬剤師会理事 |
| 有識者 | 中　嶋　　恒　子 | 前県学校栄養教諭 |

（任期２年：令和９年５月末まで）

## １０　松本市学校給食食品等選定委員会

根拠法令等　松本市学校給食食品等選定委員会設置要綱

活 動 内 容　市立小中学校における、安全で良質な学校給食食品を確保し、円滑な運営を図る。

委員長◎　副委員長○

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 学校長 | 山　口　　弘　子 | 島立小学校長 |
| | ○　小　松　　伸　行 | 旭町中学校長 |
| ＰＴＡ関係 | 田　中　　清　文 | 松本市ＰＴＡ連合会副会長 |
| 松本市保健所関係者 | 松　尾　　奈　美 | 松本市保健所健康予防課管理栄養士 |
| 学校給食課長 | ◎　輪　　湖　　稔 | 学校給食課長 |
| 教育委員会が必要と認めるもの | 成　瀬　　祐　子 | 松本大学人間健康学部健康栄養学科准教授 |
| | 寺　田　　紀　子 | 芳川小学校　栄養教諭 |
| | 東 方　　映 里 奈 | 岡田小学校　栄養教諭 |
| | 荻　上　　裕　子 | 波田小学校　栄養教諭 |
| | 百　瀬　　速　宏 | 西部学校給食センター係長（調理員） |
| | 白　澤　　政　彦 | 東部学校給食センター係長（調理員） |

（任期１年：令和９年６月３０日まで）

## １１　松本市公民館運営審議会

根拠法令等　松本市公民館条例、松本市公民館運営審議会規則

活 動 内 容　館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議する。

委員長◎　副委員長○

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 学校教育 | 安 藤　　隆 子 | 今井小学校長 |
| | 小 松　　伸 行 | 旭町中学校長 |
| 社会教育 | 吉 川　　篤 明 | 長野県専修学校各種学校連合会松本支部長 |
| | 山 岡　　京 子 | 愛らんど島内会長、島内公民館文化委員 |
| | 原　　薫 | 株式会社柳沢林業代表取締役 |
| | ○ 中 田　　安 子 | 元第三地区公民館長 |
| | 輿　　千 津 子 | 松本市町内公民館館長会事務局長 |
| | 中 島　　麻 衣 | 松本大学地域づくり考房「ゆめ」 |
| | 宮 木　　慧 美 | 一般社団法人ＫＯＫＯ代表理事 |
| | 米 田　　美 優 | 信州大学生、公民館報全市版編集委員 |
| | 山　口　　茂 | 公民館報全市版編集委員長 |
| | 渡 辺　　直 子 | 特定非営利活動法人ＳＯＨＯ未来塾 |
| 家庭教育 | 田 中　　清 文 | 松本市ＰＴＡ連合会副会長 |
| | 高 山　　未 央 | ママフェスまつもと |
| 有識者 | ◎ 大 蔵　真由美 | 松本大学教育学部准教授 |
| | 前　田　　豊 | 信州大学人文学部准教授 |
| 公募者 | 松 山　　紘 子 | 公募 |

（任期２年：令和９年７月３１日まで）

## １２　松本市あがたの森文化会館管理運営委員会

根拠法令等　松本市あがたの森文化会館管理運営委員会設置要綱

活 動 内 容　教育委員会の求めに応じ、文化会館の管理運営に関すること、重要文化財旧松本高等学校の保存活用に関すること及び保存活用計画の進行管理に関することに意見を述べる。

委員長◎　委員長職務代理○

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 同窓会役員 | 可 知　　偉 行 | 信州大学文理学部同窓会　会長 |
| 利用団体の代表者 | 丸 山　　修 二 | 松本交響楽団　理事長 |
| | 小 幡　　周 子 | 創作人形教室　代表 |
| | 中 島　　恵 子 | 信濃アルプホルンクラブ　代表 |
| 有識者 | ○ 梅干野　成央 | 松本市文化財審議委員会　委員（建築史） |
| | ◎ 渡　邊　　泰 | 元塩尻市文化財課　課長（文化財建造物の保存・活用） |

（任期２年:令和１０年３月３１日まで）

## １３　松本市図書館協議会

根拠法令等　松本市図書館条例、松本市図書館協議会規則

活 動 内 容　図書館の運営に関し、中央図書館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べる。

会長◎　会長職務代理○

| 区　　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 委員 | 中　林　　文　広 | 松本市校長会（明善小学校長） |
| | 松　山　　紘　子 | 松本市社会教育委員 |
| | ○　山　本　　美　栄　子 | 松本地域子ども文庫・おはなしの会連絡会 |
| | 越　高　　令　子 | 学都松本子ども読書活動推進委員会 |
| | 伊　藤　　恵　美 | 朗読ふれあいの会 |
| | ◎　伊　東　　直　登 | 元塩尻市立図書館長、元長野県図書館協会会長 |
| | 前　野　　弘　美 | 松本視覚障害者福祉協会 |
| | 田　　村　　光 | 公募 |

（任期２年：令和９年１０月２８日まで）

## １４　学都松本子ども読書活動推進委員会

根拠法令等　学都松本子ども読書活動推進委員会設置要綱

活動内容　　学都松本子ども読書活動推進事業の効果的な実施及び継続的な推進を行う。

（会長◎、副会長○）

| 区　分 | 氏　　名 | 所　属　団　体　等 |
|---|---|---|
| 学校教育 | 中 林　　文 広 | 松本市校長会（明善小学校長） |
| | ○　川 舩　　美 保 | 島立小学校司書 |
| 社会教育 | 染 井　　伴 子 | 松本市社会教育委員 |
| | 藤 野　　一 男 | 安原地区公民館長 |
| 子ども読書活動を推進する者 | 馬 場　安 紀 子 | 松本地域子ども文庫・おはなしの会連絡会 |
| | 西 村　　千 史 | 島立中央保育園長 |
| 有識者 | ◎　豊 嶋　さ お り | おはなしの会 すがのっくる代表 |
| | 越 高　　令 子 | ちいさいおうち書店 |
| 公募 | 玉 井　　敏 敬 | 公募 |

（任期２年：令和９年８月３１日まで）

# Ⅲ　ホームページ・ＳＮＳ

## 1　ホームページ

教育に関して独自のホームページを開設しているものを紹介します。

### ⑴　松本市教育委員会

ア　「松本市教育委員会」　　https://www.city.matsumoto.nagano.jp/site/kyoiku/

イ　開設年月　令和４年６月

ウ　主な内容

令和４年６月、松本市ホームページの更新に伴い、松本市教育委員会のサイトを新設しました。

松本市の教育行政全般に関する情報発信を行っています。また、松本市の教育行政の動向や話題を「教育長通信」として、定期的に発信しています。




### ⑵　中央図書館

ア　「松本市図書館」　　https://www.lib.city.matsumoto.lg.jp/

イ　開設年月　平成２４年１２月（平成３０年４月リニューアル）

ウ　主な内容

図書館イベントの情報発信や利用案内の周知のほか、蔵書検索等を行うものです。パスワード登録することで資料の予約、利用状況の確認、Ｍｙ本棚などの機能を利用することができます。また、美術館、博物館、国立国会図書館などの松本市の地域資料横断検索「まつサーチ」にリンクしています。



## 2　ＳＮＳ

教育に関して情報発信しているＳＮＳについて紹介します。

### ⑴　Facebook

| 概　　要 | 担当課 |
|---|---|
| 松本市図書館～アルプスの山々に囲まれた～<br>図書館利用情報、各種イベント情報<br>図書館所蔵の資料に関する情報<br>その他図書館に関する周知事項　等 | 中央図書館 |

### ⑵　X（旧 Twitter）

| 概　　要 | 担当課 |
|---|---|
| 松本市教育文化センター<br>教育文化センター各種事業の紹介<br>教育文化センターの施設・周辺環境・関連団体の紹介 | 松本市教育文化センター |
| 中央図書館<br>図書館利用情報、各種イベント情報<br>図書館所蔵の資料に関する情報<br>その他図書館に関する周知事項　等 | 中央図書館 |

### ⑶　YouTube

| 概　　要 | 担当課 |
|---|---|
| 松本市教育委員会公式チャンネル<br>松本市教育委員会各課の教育動画や施設の紹介動画<br>・発掘された松本 | 教育政策課 |
| 松本市公民館チャンネル<br>松本市内各公民館の活動紹介動画 | 生涯学習課・中央公民館 |

### ⑷　LINE 公式アカウント

| 概　　要 | 担当課 |
|---|---|
| 松本市図書館　LINE 公式アカウント<br>（機能）本の検索、開館カレンダー確認、デジとしょ信州へのアクセス、イベント情報の発信 | 中央図書館 |

### ⑸　ｎｏｔｅ

| 概　　要 | 担当課 |
|---|---|
| 松本市教育委員会公式ｎｏｔｅ<br>学都松本の特色ある教育の実践や、学びの様子、子どもたちや先生の姿など各校の取組みを発信 | 教育政策課<br>（教育委員会各課で投稿内容を作成） |

# Ⅳ　定期刊行物

教育に関する定期刊行物を紹介します。

## 1　教育政策課

### 「松本市教育研修センターだより」


松本市教育研修センターだより
No.50 令和8年5月31日
学びが加速する５月　多彩な研修を開催
市研究主任研修（5月15日実施）～校内研究・校内研修の充実に向けて～

⑴　発行回数
　月１回
⑵　ページ数
　２ページ
⑶　主な内容
　教育研修センター主催の研修に関する情報や研修レポート、研修参加者の声などを掲載しています。
　各学校及び市内外の教育機関に配信するとともに、市公式ホームページにも掲載しています。
⑷　創刊年月　令和４年５月
⑸　通算５１号（令和８年７月現在）

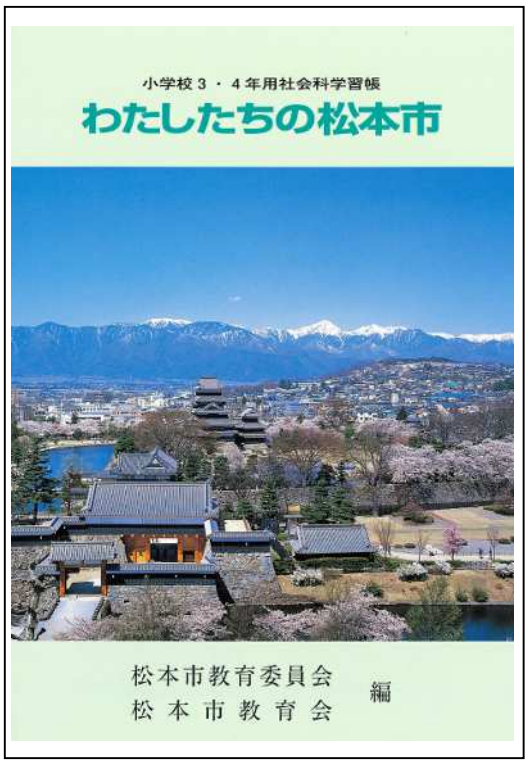
### 「学びの風便り～リーディングスクール通信」


学びの風便り
みんミラ
学びの改革のあゆみ　旭町小学校・岡田小学校
旭町小学校～「私たちの本き」からはじまる学校づくり ～
～リーディングスクール２年目・旭町小学校の歩みと挑戦～

⑴　発行回数
　月１回
⑵　ページ数
　２ページ
⑶　主な内容
　新たな学びに挑戦している松本市の小中学校の取組みを掲載しています。
　各学校及び市内外の教育機関に配信するとともに、市公式ホームページにも掲載しています。
⑷　創刊年月　令和５年５月
⑸　通算６５号（令和８年７月現在）

## 2　学校教育課

「わたしたちの松本市」




⑴　発行回数　年１回

⑵　ページ数　１３８ページ（Ｂ５版）

⑶　編集　松本市教育会　社会科資料委員会

⑷　主な内容

小学校３・４年生が松本のまちについて学ぶ副読本です。（主に社会科の授業で使用）

児童が松本のまちについて自分で調べる手助けとなるよう、写真や地図、グラフなどを使って、松本市での暮らしや郷土に伝わる願いなどをわかりやすく掲載しています。

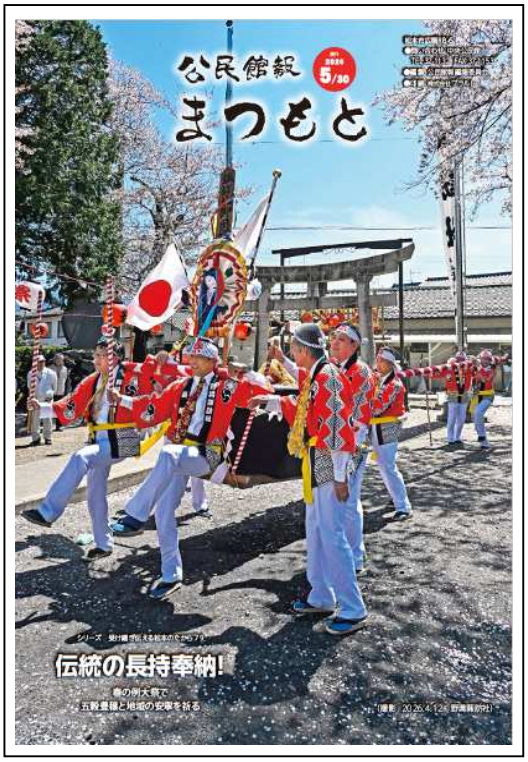
この副読本は、昭和３５年に源池小学校で３年生の副読本として発刊されました。その後、副読本の普及にともない、松本市教育会が編集し教育委員会が発行し、市内３・４年生全員に無償配布されています

⑸　創刊年月　昭和３５年

⑹　通算６６号（令和８年５月現在）

## 3　生涯学習課・中央公民館

「公民館報まつもと」




⑴　発行回数

年６回、奇数月末

⑵　ページ数

全６ページ

全市版４ページ、地区版（35 地区）２ページ

⑶　編集等

３５地区の３５０名を超える公民館報編集委員が、市民の目線で、市民の考えや意見をより多く取り入れて、編集しています。市内全戸配布

⑷　主な内容

公民館や地域の話題を中心に、市民の自由な発想と構想で、公民館が発行する情報紙です。

⑸　創刊年月

昭和３５年３月（全市版）

「学びの森いんふぉめーしょん」




⑴　発行回数
　　年３回（５月、９月、１月）
⑵　ページ数
　　６ページ
⑶　編集等
　　生涯学習支援登録制度の登録団体及び行政等から生涯学習に関する情報を募集し、掲載しています。隣組回覧
⑷　主な内容
　　生涯学習関連のイベント情報、会員募集情報、新規登録団体・新規登録指導者情報
⑸　創刊年月
　　平成７年８月
⑹　通算１１４号（令和８年５月現在）

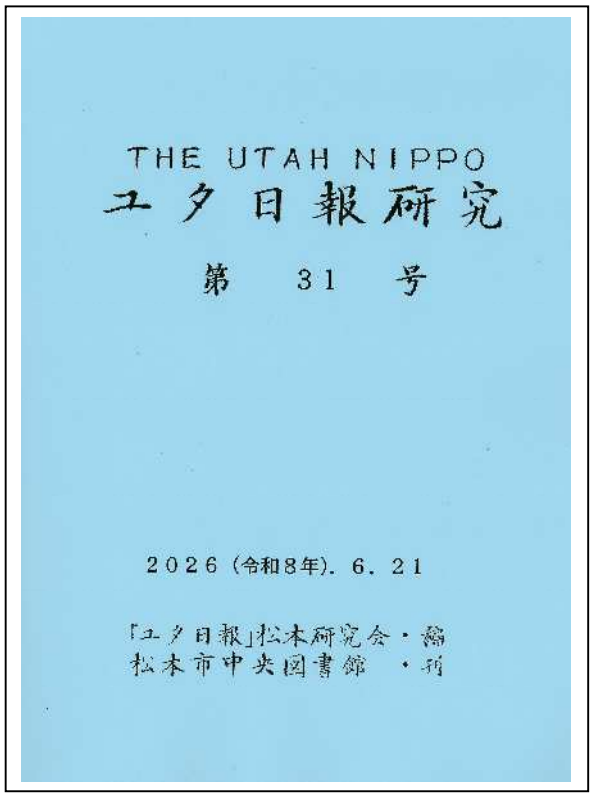
## ４　中央図書館

「松本市図書館だより」




⑴　発行回数　　毎月
⑵　ページ数　　２ページ
⑶　主な内容
　・休館日カレンダー
　・特集
　・イベント情報　など
⑷　創刊年月　平成２５年４月
⑸　通算１５６号（令和８年７月号）

「ユタ日報研究」




⑴　発行回数　　年１回
⑵　ページ数　　約３００ページ
⑶　編集：ユタ日報松本研究会
　　発行：中央図書館
⑷　由来など
　「ユタ日報」とは、信州からアメリカに移民した寺沢夫妻によって発刊された邦字新聞。１９１４（大正３）年から７７年間、通算１１，８７６号という歴史を有します。１９９２年松本市ソルトレークシティ姉妹提携委員会の尽力で、寺沢家遺族より、「ユタ日報」全号と最終号の版組みなどの資料が松本市に寄贈され、中央図書館で保存・活用することになりました。
　「ユタ日報研究」は、市民レベルで国際交流について研究するため、「ユタ日報」松本研究会が寄稿などにより編集しているものです。
⑸　創刊年月　平成６年６月
⑹　通算３１号（令和８年８月現在）

## ５　年報など

⑴　生涯学習課・中央公民館
「松本市の公民館」　（年１回発行）
各公民館の利用状況、事業報告などを掲載

⑵　中央図書館
「図書館概要」　（年１回発行）
図書館の利用実績、貸出状況、事業報告などを掲載

# 松 本 市 教 育 要 覧

**（令和８年度）**

令和８年９月発行

編　集　　松 本 市 教 育 委 員 会
発　行　　松 本 市 教 育 委 員 会
松本市大手３丁目８番１３号